

第八十四回  
貴族院

## 大日本育英會法案特別委員會議事速記録第四號

昭和十九年二月三日(木曜日)午前十時四  
十九分開會○委員長(子爵野村益三君) 是ヨリ開會致  
シマス

○子爵伊集院兼高君 私ノ先づ伺ヒタイコ

トハ 大體次ノ四點デゴザイマス、其ノ第

一點ハ、一昨日入江サンノ御質問竝ニ昨日

松井サンノ御質問中ニアリマシタノデ、重

ネテ伺フヤウニナッテ恐縮スルノデアリマス

ガ、優秀ナル者トシテノ標準竝ニ其ノ銓衡

方法ニ付テモウ少シ具體的ノ御説明ヲ承リ

タイト存ジマス、昨日岡部文部大臣ノ御説

明ニ依リマスト、單ニ秀才バカリデナク、

體力、人格等ノ優レタ者ヲ選ブ方針デアル

ト云フ風ニ承リマシタ、是ハ誠ニ御尤モナ

立トシテノ標準竝ニ付キマシテハ、慎

重ニ銓衡サレタノ制度ノアリマシタ時、一

學生ハ入學以來卒業スル迄、ズット首席デ

通シ、教員ノ間デモ評判ハ悪クナカツタノデ

アリマスガ、同級生ノ話ニ依リマスト、彼ハ

試験ニ際シテ常ニ「カシニング」ラシテ居ッタ

サウデアリマス、學問ガ出來ル上ニ「カン

ニング」ラヤルノデ、良イ答案ガ書ケルノハ

當然デアリマス、又試験監督ノ先生モマサ

カ此ノ秀才ガ「カシニング」ナドリシヨウト

ハ思ハナイノデ、其ノ眼ヲ逃レテ居ッタト云

フ次第デアリマス、併シナガラ心アル學友

ノ間ニヘ信望ガナカツバカリデナク、一部

ノ者ハ大イニ憤慨シテ居ッタサウデアリマス、  
彼ノ學校卒業後ノ動靜ハ聞イテ居リマセヌ  
ガ、恐ラク立派ナ人物ニハナッテ居ラナイダ  
ラウト存ジマス、又學校デハ溫和シクシテ  
居テ、先生方ニ信用ヲ持テ居ル者ガ、家へ  
歸ルト近所ノ子供達ノ餓鬼大將トナッテ惡  
イタヅララシタリ、他人ノ住ヒノ中ニアル  
果物ヲ盜ンダリ、其ノ他色々惡イコトヲス  
ルノデ、近所ノ憎マレ者ニナッテ居ル者モ澤  
山アラウト思ヒマス、斯様ナ者モ亦將來有  
用ナ人物トハナルマイト思ヒマス、以上ニ  
述ベマシタヤウナ點ニ付キマシテハ、操行  
點トカ校長ノ推薦書等ニ依テクラ窺知スル  
コトハ出來ナイト存ジマス、大日本育英會  
ノ本部又ハ支部ニ作ラレマシタ銓衡委員會  
ハ、此ノヤウナ事柄ハドウシテ調査サレル  
ノデアリマセウカ、次ニ銓衡方法デアリマ  
スガ、今年度ノ國民學校卒業者デ、中等學  
校ニ進學スル者ノ中カラ六千名獎學生トス  
ルト云フコトデアリマスガ、其ノ銓衡基準  
竝ニ女子ニモ及ボサレルサウデアリマスガ、  
其ノ男子ニ對スル比率、並ニ同様ナ事柄ヲ  
數ガ一百八十八萬五千一百四十六名ニ對シ  
テ、獎學生ノ數ガ一千三百二十三名、比率ガ  
〇・〇七「ペーセント」トアリマスガ、是ハ十  
八年度ニ於テ銓衡サレタ人數デ、其ノ以前ノ  
者ハ含マレテ居ラナイノデハナイカト思ハ  
レマス、ソコデ總員數竝ニ其ノ比率ヲ承リ  
タインノデゴザイマス、第四點ハ、現存シテ  
居リマス各種ノ育英會ノ最近數年間ノ趨勢、  
竝ニ是等ト大日本育英會トノ關係ノ點デゴ  
ザイマス、仄聞スル所ニ依リマスト、此ノ  
コトデゴザイマス、此ノ傾向ハ社會情勢ノ  
變化其ノ他色々ノ關係ガアラウト思ハレ等ノ關係デ、經濟狀態ハ決シテ一樣デハナ  
イト思ハレマス、直接國稅ヲ納メテ居ル者ハ、  
其ノ稅金額ニ依ルト云フコトモ一應考ヘラ  
レマスガ、是モ矢張リ前ト同ジヤウナ關係  
ニナラウト思ヒマス、ソコデ貧困ノ程度ヲ  
判定スルコトガ困難ニナルト存ジマス、其  
ノ具體的方法ヲ承リタイノデアリマス、尙既ニ中等學校以上ノ學校ニ在學中ノ者デ、  
急ニ家庭ノ經濟狀態ガ惡クナッテ學資ガ續  
カナクナッタ者ニ對シテハ、ドウ云フ風ニ御  
取扱ニナルノデゴザイマセウカ、斯ウ云フ  
ヤウナ場合ニモ貸費サレルヤウナ方法ガオ  
アリデゴザイマセウカ、其ノ點モ承リタイ  
ト存ジマス、第三點ハ、現存シテ居リマス各  
種ノ育英會カラ貸費ヲ受ケテ居ル所謂獎學  
生ノ總員數竝ニ全學徒ニ對スル比率ニ付テ  
デアリマス、戴キマシタ表ニ依リマスト、  
昭和十八年度ニ於キマシテハ、學徒ノ總員  
數ガ一百八十八萬五千一百四十六名ニ對シ  
テ、獎學生ノ數ガ一千三百二十三名、比率ガ  
〇・〇七「ペーセント」トアリマスガ、是ハ十  
八年度ニ於テ銓衡サレタ人數デ、其ノ以前ノ  
者ハ含マレテ居ラナイノデハナイカト思ハ  
レマス、ソコデ總員數竝ニ其ノ比率ヲ承リ  
タインノデゴザイマス、前會モ申上げマンシタヤウ  
ニ、此ノ銓衡委員會ニ持テ參リマスノハ、  
是ハ學校長ノ推薦ヲ致シタモノデアリマシ  
テ、其ノ學校長ガ推薦ヲ致スニ付キマシテ  
ハ、其ノ受持ノ教員カラ十分ナル報告ヲ採  
リマシテ、然ル後學校長ガ十分其ノ調查ヲ  
致シマシテ、銓衡委員會ニ提出スルト云フ  
運ビニ致シテ居ルノデアリマス、只今御話  
ノ如クニ、是迄優等生、特待生デアッタ者ガ、  
調ベテ見マスト實ハ「カシニング」ラヤツテ居數、生活程度或ハ内職等ニ依ル内々ノ收入  
ノ間ニヘ信望ガナカツバカリデナク、一部

タ學生デアッタ、知ラナイノハ先生バカリデ  
アッテ、友達ナド周圍ノ者ハ知ッテ居タト云  
フヤウナ例ガアッテ、斯ウ云フヤウナ羽目  
ニ陷ルヤウナコトハ多少ナイダラウカト云  
フ御話デゴザイマシタガ、誠ニ御尤モノ御  
心配ト思フノデアリマス、サウ云フ學校ノ  
受持ノ先生ナリ學校ナリガ、特待生ナリ優  
等生ナリト云フノガ、實ハ「カンニング」ヲ  
ヤッテ居タリ、人物上面面白クナイ、サウ云フ  
ノガ分ラナイト云フ事態ハ、是ハ詰リ學校  
教育ノ問題デアッテ、學校教育ノ缺陷ニ屬シ  
テ居ルコト思ヒマス、從來サウ云フヤウ  
ナ御話ノヤウナ例ガ、稀デハアリマセウケ  
レドモ、有リ得タコトハ、十分想像サレル  
ノデアリマスガ、ソレハ從來ノ學校教育ト  
云フモノガ、單ニ學生生徒ヲ教壇ノ上カラ  
講義ヲ注ギ込ム、所謂教壇ノ知的教育ト云  
フコトニ墮シテ居タ弊カラ齋ラサレタコト  
ダト存ズルノデアリマス、是ハドウシテモ  
サウ云フ風ニナツテハナラナイノデ、學校教  
育其ノモノヲ根本的ニ變ヘテ、學校教育ニ  
教育内容ニ目下全面的ナ改正ヲ施シマシタ  
シ、又今後モ繼續致シタトイ思ッテ居ルノデ  
ゴザイマス、一例ヲ取ッテ申上げマスレバ、  
高等學校等ニ於キマシテハ、昨年ノ四月カ  
ラ學科課程ノ全面的ナ改正ヲ行ツタノデア  
リマス、サウシテ其ノ大體ノ仕組ハ、高等  
學校ニ於ケル授業ハ、教授ト修鍊ト云フニ  
ツカラ成リ立ツテ居ルモノデアル、デ此ノ修  
鍊ニ於テハ生徒ノ人格、健康、此ノニツヲ  
特ニ見ル、サウシテ此ノ修鍊ニ付キマシテ  
ハ、要スレバ學校ニ於キマシテ評點ヲ附ケ

マシテ、此ノ修鍊ノ成績ト教授ノ方ノ成績  
ト兩々相俟ツテ、其ノ生徒ノ全體的ナ綜合的  
ニ陥ルヤウナコトハ多少ナイダラウカト云  
フ御話デゴザイマシタガ、誠ニ御尤モノ御  
心配ト思フノデアリマス、サウ云フ學校ノ  
受持ノ先生ナリ學校ナリガ、特待生ナリ優  
等生ナリト云フノガ、實ハ「カンニング」ヲ  
ヤッテ居タリ、人物上面面白クナイ、サウ云フ  
ノガ分ラナイト云フ事態ハ、是ハ詰リ學校  
教育ノ問題デアッテ、學校教育ノ缺陷ニ屬シ  
テ居ルコト思ヒマス、從來サウ云フヤウ  
ナ御話ノヤウナ例ガ、稀デハアリマセウケ  
レドモ、有リ得タコトハ、十分想像サレル  
ノデアリマスガ、ソレハ從來ノ學校教育ト  
云フモノガ、單ニ學生生徒ヲ教壇ノ上カラ  
講義ヲ注ギ込ム、所謂教壇ノ知的教育ト云  
フコトニ墮シテ居タ弊カラ齋ラサレタコト  
ダト存ズルノデアリマス、是ハドウシテモ  
サウ云フ風ニナツテハナラナイノデ、學校教  
育其ノモノヲ根本的ニ變ヘテ、學校教育ニ  
看取ッテ行ク責任者ヲ拘ヘタリ致シテ居ルノ  
デモ、教授ガ自ラ其ノ報國團ノ組織ノ中ニ  
入ッテ、各生徒々々ノ日常生活迄モ十分ニ  
思フノデアリマスガ、此ノ私立學校等ニ於  
テ教育ガ行届カナイ、人物ノ點ニ迄考へ得  
ラレナイト云フハ、人數ガ多イカラト思ヒ  
マス、先生ノ數ニ比シテ收容ノ人數ガ從來  
非常ニ多カツタノデアリマス、ソレハ能ク調  
べテ見マスト、詰リ許サレタル定員ヨリモ  
遙カニ多イ數ヲ實ハ採ツテ居タ、甚ダシイ  
ノニナルト、定員ヨリ一倍ノ數ヲ採ツテ居  
タト云フヤウナ現象等ガアッタノデアリマス、  
斯ウ云フコトデハイケナイト云フノデ、二  
三年前カラヤカマシク申シマシテ、定員ハ  
タト云フヤウナ現象等ガアッタノデアリマス、  
今日ニ於テハ全ク嚴守サレテ居リマス、  
併シマダ文科系統ノ學校ニ於キマシテハ、  
鬼角先生ノ割合ニ比シテ生徒ガ多過ギル

ノデアリマスガ、之ニ付キマシテハ、  
ガ、勞務上ノ要求、國防上ノ要求等カラ申  
ヘタノデアリマス、デ是ハ長ク申上ゲマス  
ト、モウ少シ御分リ願フコトガ出來ルト思  
フノデアリマスガ、餘り時間ヲ取りマスノ  
デ、此ノ程度デ止マスガ、獨リ是ハ高等  
學校バカリデナク、各專門學校等ニ於キマ  
シテモ、各々教授ト修鍊詰リ知育ト體育、  
德育、此ノ三者ヲ綜合的ニ見テ、人格的ナ  
ル全人的ナル陶冶ヲ致スト云フコトヲ今ノ  
學校ノ根本精神ト致シ、之ニ應ズルガ如ク  
ニ學校ノ教育仕組ト云フモノヲ致シタノデ  
アリマス、デ全體ニ對シマシテ、學校報國  
團ト云フヤウナモノヲ學校ト不離一體ノ關  
係ニ置キマシテ、此ノ又報國團ニ於キマシ  
テモ、教授ガ自ラ其ノ報國團ノ組織ノ中ニ  
入ッテ、各生徒々々ノ日常生活迄モ十分ニ  
看取ッテ行ク責任者ヲ拘ヘタリ致シテ居ルノ  
デアリマス、私立學校等ニ於キマシテノ只  
今ノ御心配デアリマス、是ハ誠ニ御尤モト  
バ、育英會自身ノ銓衡ノ如何ト云フヨリモ、  
學校教育ノ行キ届イテ居ルカドウカト云フ  
コトニ歸スルコトデアリマスノデ、是ハ教  
育トシテモ大キナ問題デアリマスノデ、只  
今申上ゲマシタヤウニ教育自體、學校教育  
自體ガ斯クノ如キコト絶無ナラシメテ、苟  
モ學校長ガ受持ノ先生ト十分ニ話合ツテ、銓  
衡委員會ニ提出致シマシタル獎學生候補者  
ニ付キマシテハ、是ハ人物ノ點迄モ十分ニ  
相成ツテ行カナケレバナラナイコトデヤナイ  
マスノデ、サウシタ御互ノ自戒、自肅、自  
奮ノ關係ト云フモノモ、獎學生ノ數ガ多ク  
モ起リ得ルコトガアリ、自然ニ又サウ云フ  
コトハ當局者ノ耳ニモ入り易イコトデアリ  
マスノデ、サウシタ御互ノ自戒、自肅、自  
奮ノ關係ト云フモノモ、獎學生ノ數ガ多ク  
ナレバナル程、是ハ能ク參ツテ行クノデヤナ  
イカト云フコトニ望ラ嘱シテ居ル次第デア  
リマス、尙銓衡方法ニ付キマシテノ具體的  
ナ標準ト云フモノニ付キマシテハ、餘リ斯  
ウ一樣ニ形式的ニ行クト云フノハ如何カト  
思フノデアリマス、十八年度ニ於キマシテ  
財團法人大日本育英會デ貸費致シマシタ實  
例カラ申シマシテモ、第一高等學校ノ生徒  
デアッタト思ヒマスガ、是ハ學校ノ成績カラ  
言フト良クナイ、下ノ方ノヤウデアリマス、  
併シ推薦ノ理由、推薦書等カラ考ヘテ見マ  
スト、此ノ一高ノ生徒ハ苦學力行ノ者デア  
リマシテ、自分で一生懸命ニ自活シ、稼ギ  
ナガラ中等學校ヲ了ヘテ來タ誠ニ感心ナモ  
ノナノデアリマス、サウ云タヤウナ關係  
ナシテ、銓衡會デ色々ト判定ヲスルト云フ  
上、自然學業ノ成績ト云フモノカラダケ申  
シマスト、其ノ學業ノ成績ノ順番ハ上デヤ  
ナイノデス、寧ロ下ノ方デアリマス、併シ

生ノ數ガ極メテ少數デアリ、又其ノ獎學生  
ニ對シマスル團體ガ區々ニ分レテ居リマス  
ニト、トモスルト云フト、人目ヲ潜ツテ詰ラ  
シマシテ、定員ノ減少ト云フコトヲ致スヤ  
ウナ風ニナリマシタノモ、是ハ幸カ不幸  
カ、兎ニ角斯ウ云フ教育ノ面、生徒ノ一人  
一人ニ對シテ十分眼ガ届クト云フ面ニ  
シテモ、各々教授ト修鍊詰リ知育ト體育、  
德育、此ノ三者ヲ綜合的ニ見テ、人格的ナ  
ル全人的ナル陶冶ヲ致スト云フコトヲ今ノ  
學校ノ根本精神ト致シ、之ニ應ズルガ如ク  
ニ學校ノ教育仕組ト云フモノヲ致シタノデ  
アリマス、デ全體ニ對シマシテ、學校報國  
團ト云フヤウナモノヲ學校ト不離一體ノ關  
係ニ置キマシテ、此ノ又報國團ニ於キマシ  
テモ、教授ガ自ラ其ノ報國團ノ組織ノ中ニ  
入ッテ、各生徒々々ノ日常生活迄モ十分ニ  
看取ッテ行ク責任者ヲ拘ヘタリ致シテ居ルノ  
デアリマス、私立學校等ニ於キマシテノ只  
今ノ御心配デアリマス、是ハ誠ニ御尤モト  
バ、育英會自身ノ銓衡ノ如何ト云フヨリモ、  
學校教育ノ行キ届イテ居ルカドウカト云フ  
コトニ歸スルコトデアリマスノデ、是ハ教  
育トシテモ大キナ問題デアリマスノデ、只  
今申上ゲマシタヤウニ教育自體、學校教育  
自體ガ斯クノ如キコト絶無ナラシメテ、苟  
モ學校長ガ受持ノ先生ト十分ニ話合ツテ、銓  
衡委員會ニ提出致シマシタル獎學生候補者  
ニ付キマシテハ、是ハ人物ノ點迄モ十分ニ  
相成ツテ行カナケレバナラナイコトデヤナイ  
マスノデ、サウシタ御互ノ自戒、自肅、自  
奮ノ關係ト云フモノモ、獎學生ノ數ガ多ク  
モ起リ得ルコトガアリ、自然ニ又サウ云フ  
コトハ當局者ノ耳ニモ入り易イコトデアリ  
マスノデ、サウシタ御互ノ自戒、自肅、自  
奮ノ關係ト云フモノモ、獎學生ノ數ガ多ク  
ナレバナル程、是ハ能ク參ツテ行クノデヤナ  
イカト云フコトニ望ラ嘱シテ居ル次第デア  
リマス、尙銓衡方法ニ付キマシテノ具體的  
ナ標準ト云フモノニ付キマシテハ、餘リ斯  
ウ一樣ニ形式的ニ行クト云フノハ如何カト  
思フノデアリマス、十八年度ニ於キマシテ  
財團法人大日本育英會デ貸費致シマシタ實  
例カラ申シマシテモ、第一高等學校ノ生徒  
デアッタト思ヒマスガ、是ハ學校ノ成績カラ  
言フト良クナイ、下ノ方ノヤウデアリマス、  
併シ推薦ノ理由、推薦書等カラ考ヘテ見マ  
スト、此ノ一高ノ生徒ハ苦學力行ノ者デア  
リマシテ、自分で一生懸命ニ自活シ、稼ギ  
ナガラ中等學校ヲ了ヘテ來タ誠ニ感心ナモ  
ノナノデアリマス、サウ云タヤウナ關係  
ナシテ、銓衡會デ色々ト判定ヲスルト云フ  
上、自然學業ノ成績ト云フモノカラダケ申  
シマスト、其ノ學業ノ成績ノ順番ハ上デヤ  
ナイノデス、寧ロ下ノ方デアリマス、併シ

其ノ人柄ト云フモノガ誠ニ立派ナモノデア  
ルカラ、斯ウ云フ者ニ貸費シテ貰タラト云  
フヤウナ學校ノ申出等ガアリマシテ、サウ  
云フヤウナ場合ニハ、是ハ現實ニ十八年度  
ニ於テモ採用ヲ致シテ居ルノデアリマス、デ  
一口ニ或學校ノ十分ノ一以上ノ成績トカ四  
分ノ一以上ノ成績トカ云フ風ニ機械的ニ決  
詰リ一高ノ苦學力行シテ行タ生徒ト云フヤ  
ウナモノヲ逃ガシテシマフノデアリマシテ、  
サウ云ヅタヤウナ點ニ付テハ唯機械的ナ標  
準デナク、十分ニ實情ヲ見テ、眞ニ是コソ  
國家有用ノ人材タルベキ素質ヲ持ツテ居ル  
ト云フ所デ考ヘテ參リタイト云フ風ニ思ツ  
テ居リマス、要スルニ是等ノ銓衡ニ付テハ  
不公平ニ渡リ、情實ニ墮シテハイケマセヌ  
ケレドモ、サラバト云ツテ、唯形式的ニ流レ  
テハイケナイ、能ク實情ヲ見ナガラ、ソレ  
ゾレノ學校長モ亦能ク其ノ生徒ノ人物學力  
等ヲ見ナガラヤツテ行ク、推薦シテ行クト云  
フヤウナ方法ヲ以テ、此ノ大日本育英會ノ  
詰リ銓衡ハ運用ヲ致シテ行キタイト云フ風  
申シマスノハ、毎年國民學校ノ初等科ヲ出  
マスノガ、是ハ男子デアリマスガ、八十萬  
人餘リデゴザイマス、此ノ八十萬人餘  
ノ中、成績ノ大體優良ト認メラレル、詰  
リ人物優秀ナリト認メラレル人間ハ、色々  
ノ計算カラ計算致シテ見タノデスガ、大  
體十「パーセント」ノ程度ダト思ハレル  
ノデアリマス、ソコデハ八萬人餘ニナリ  
マス、此ノ中デ學資ノ支出困難ニ依ル詰リ  
不進學者、學資ノ支出困難ニアリマスル

カラ、十「パーセント」程度ノ優良ナ國民學  
校卒業者デハアルケレドモ、中等學校へ行  
ケナイト云フ者ガ、ドノ位ノ「パーセン  
テージ」デアルカト云フト、色々ナ資料ニ依ッ  
テ考ヘテ見マシテ略、其ノ六「パーセント」ノ  
程度ト思ハレルノデアリマス、ソレニ依リマ  
スト此ノ數ガ約五千人、ソレカラ學資支出  
困難ト云フ以外ノ理由ノ中デ、是ハ後ニ說明  
致シマスガ、經濟的事由ニ依ツテ其ノ進學  
ガムツカシイト云フ者ガ大體一千人ト云フ  
風ニ判定ヲ致シマシテ、ソコデ合計六千人  
ト云フ數字ヲ計算致シタノデアリマス、專  
門學校等ニ於キマシテ、是ハ平年度ノ計算  
デゴザイマスガ、中等學校カラ繼續的ニ貸  
費ヲ致シテ行ク者ヲ約一千人ト見、中等學  
校ノ時ニハ貸費ヲ受ケテハ居リマセヌガ、  
併シナガラ愈、專門學校ニ入ルト云フ場合ニ  
ナツテハ是ハ貸費ヲ受ケナケレバ進學出來  
ナイト云フ種類ノ家庭ノ子弟ヲ約四百人ト  
見、合計四百人、ソレニ多少ノ餘裕ヲ見  
テ千五百人ト云フ風ニ抑ヘタノデアリマス、  
高等學校ニ於キマシテモ、矢張リ專門學校  
ト同様ノ方法ニ依リマシテ三千三百人ト云フ  
數字ヲ抑ヘタノデアリマス、ソレカラ尙女  
子ニ對シテドウスルカト云フ御話デゴザイ  
マスガ、此ノ女子ニ付キマシテハ、貸費ノ  
對象ニ致サナイト云フ譯デハナインデゴザ  
イマスガ、併シ今回此ノ計算ヲ致シマシタ  
マスガ、此ノ女子ニ付キマシテハ、貸費ノ  
計算ノ中ニハ、一應女子ノ人數ト云フモノ  
ハ除外ヲ致シテ居リマス、併シナガラ只今  
モ申上ゲマスヤウニ、是ハ女子ニハ貸費シ  
立テナケレバナリマセヌケレドモ、併シ其  
ノ邊ニ付テハ可ナリ裕リモアリ、實情ニ適  
シト云フヤウナ方法デ判断ヲ致シテ行キ  
タイト思フ次第デアリマス、ソレカラ在學  
中ニ、急ニ家庭ノ經濟的狀況ガ惡クナツタ  
スルト云フヤウナ方法デ判断ヲ致シテ行キ  
タイト思フ、是等ノ者ニ對シマシテハ、  
矢張リ出來ルダケ育英ノ對象ニ致シテ行キ  
サイマシタガ、是等ノ者ニ對シマシテハ、  
ソレカラ第三點トンテ現在ノ育英團體ニ

貸費ヲ開始致シテ居ル實例ガアリマス、  
第二ニ經濟的理由ニ因ル者トハ如何ナル  
者デアルカ、其ノ貧困ノ度合程度ト云フモ  
ノニ付テノ御尋デゴザイマシタガ、是ハ所  
謂社會的ニ見テ貧困ノ階級ニ屬スル貧乏人  
度ノ生活ヲ營ンデ居ル家庭ノ子弟デアリマ  
シテ、是ハ何トシテモ相當進學サスコ  
トガ國家的ニ見テモ必要デアルト思フヤウ  
ナ、素質ノ良イ子供ヲ數人持ツテ居ル場合  
ニ於キマシテハ、之ヲ皆大學ニ入レルト申  
シマシテモはナカノ、經濟上許サナイト  
云フヤウナモノガ、家ガ貧困デアルト云フ  
以外ノ經濟的理由ニ因ツテ貸費スルト云フ  
モノニ當テ嵌ルノデアリマス、先程、後ニ  
申上ゲマスト言ヒマシタノハ、斯ウ云フ家  
庭ガ當テ嵌ルノデアリマス、ソレデ其ノ一  
ノ標準ニ付テ、或ハ直接國稅ニ依ルカ、  
或ハ內職ノ收入ノ調査ト云フノモ程度ニ入  
レルカト云ヅタヤウナコトノ御尋デゴザイ  
マシタガ、是モ實ハ餘リ形式的ナ標準ヲ示  
スト云フコトニナリマスト、却テ制度ガ死  
ンデ参リマス、其ノ點ニ付キマシテハ十分  
ニ一つ實情ヲ見マシテ、一應ノ形式標準ハ  
立テナケレバナリマセヌケレドモ、併シ其  
ノ邊ニ付テハ可ナリ裕リモアリ、實情ニ適  
シタガ、是モ實ハ餘リ形式的ナ標準ヲ示  
向モ亦アルカノ如クニ考ヘラレマス、旁  
爲ニ、育英團體ノ事業ガ近年ハ多少縮  
小ノ傾向ニアルト云フコトハ御話ノ通り  
以テ是等育英團體ノ事業ガ近年ハ多少縮  
小ノ傾向ニアルト云フコトハ御話ノ通り  
デアラウト、私ハ思ツテ居リマス、併シ  
來マシタ後ニ於キマシテ、斯ウシタ育英團  
體トノ關係ハドウデアラウカ、此ノ大日  
本育英會ガ出來マシタ爲ニ、非常ニ斯ウ  
シタ育英團體ノ事業ノ繼續ト云フモノニ影  
響ラ來シハシニアイダラウカト云フ御心配デ  
アリマスガ、是ハ成ル程サウ云フヤウナ御  
心配ノ事態モ起り得ルト思フノデアリマス  
ガ、又は色々能ク御話合ヲシテ行ッタリ、  
連絡ヲ取ツテ參ッタリ致シマスレバ、兩々相  
俟テ、却テ又全國的ナ統一モ出來テ、事

員ハ幾ラデアラウカ、ソレガ現在ノ學徒ニ  
對スル比率如何ト云フコトデアリマスガ、  
ハイマシタガ、最近色々スウシタ育英團體ノ  
シテモ事實優秀ナル子供ヲ數人持ツテ居リ  
マシテ、是ハ何トシテモ相當進學サスコ  
トガ國家的ニ見テモ必要デアルト思フヤウ  
ナ、素質ノ良イ子供ヲ數人持ツテ居ル場合  
ニ於キマシテハ、之ヲ皆大學ニ入レルト申  
シマシテモはナカノ、經濟上許サナイト  
云フヤウナモノガ、家ガ貧困デアルト云フ  
以外ノ經濟的理由ニ因ツテ貸費スルト云フ  
モノニ當テ嵌ルノデアリマス、先程、後ニ  
申上ゲマスト言ヒマシタノハ、斯ウ云フ家  
庭ガ當テ嵌ルノデアリマス、ソレデ其ノ一  
ノ標準ニ付テ、或ハ直接國稅ニ依ルカ、  
或ハ內職ノ收入ノ調査ト云フノモ程度ニ入  
レルカト云ヅタヤウナコトノ御尋デゴザイ  
マシタガ、是モ實ハ餘リ形式的ナ標準ヲ示  
スト云フコトニナリマスト、却テ制度ガ死  
ンデ参リマス、其ノ點ニ付キマシテハ十分  
ニ一つ實情ヲ見マシテ、一應ノ形式標準ハ  
立テナケレバナリマセヌケレドモ、併シ其  
ノ邊ニ付テハ可ナリ裕リモアリ、實情ニ適  
シタガ、是モ實ハ餘リ形式的ナ標準ヲ示  
向モ亦アルカノ如クニ考ヘラレマス、旁  
爲ニ、育英團體ノ事業ガ近年ハ多少縮  
小ノ傾向ニアルト云フコトハ御話ノ通り  
以テ是等育英團體ノ事業ガ近年ハ多少縮  
小ノ傾向ニアルト云フコトハ御話ノ通り  
デアラウト、私ハ思ツテ居リマス、併シ  
來マシタ後ニ於キマシテ、斯ウシタ育英團  
體トノ關係ハドウデアラウカ、此ノ大日  
本育英會ガ出來マシタ爲ニ、非常ニ斯ウ  
シタ育英團體ノ事業ノ繼續ト云フモノニ影  
響ラ來シハシニアイダラウカト云フ御心配デ  
アリマスガ、是ハ成ル程サウ云フヤウナ御  
心配ノ事態モ起り得ルト思フノデアリマス  
ガ、又は色々能ク御話合ヲシテ行ッタリ、  
連絡ヲ取ツテ參ッタリ致シマスレバ、兩々相  
俟テ、却テ又全國的ナ統一モ出來テ、事

ナ點モ亦考ヘラレルノデハナイカト云フコトハ、昨日モ大臣ヨリ御話アリマシタ通り、アリマス、先般本委員會ニ於キマシテモ、貸費、給費等ノ問題ガ出タノデアリマシタガ、此ノ國家的規模ニ依リマスル多勢ニ對シテ育英ヲ致シマスルヤウナモノニ付キマシテハ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、或ハ地方ノ有力者ヲ中心ニシテ、小規模ナガラ傳統ト精神トヲ以テ長年ノ歴史ヲ以テヤツテ居リマスルヤウナ育英團體等ニ於キマシテハ、是ハ給費ト云ツタヤウナモノノデ行クノモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマシテ、私共ノ所ニ御相談ニ見エマシタ人達ニモ、サウ云フコトヲ御話致シテ居ツタノデアリマス、ソレカラ又昨日大臣カラモ御話ガアリマシタヤウニ、此ノ大日本育英會デハ、ドウモ貸費ノ對象ニナリニケイガ、何トカシテ是ハ貸費ニシテヤリタイト云フ種類ノ此ノ學生、生徒モ居ルノデアリマス、斯ウ云ツタヤウナ方面ニ、詰リ特殊ノ場合、此ノ貸費ヲスルト云フコトモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマス、鬼マレスウシタ在來ノ長年ノ傳統、歴史ヲ持ツテ居リマス育英團體トシテ、十分ニ能ク聯繫ヲ保チマシテ、一方ニ於テ斯ウシタ國家的規模ニ依ル相當大規模ノ育英ヲヤリマスルト共ニ、一方ニ於テ精神ヲ中心ニシ傳統ヲ中心ニシテヤツテ參リマシタ既設ノ、既存ノ各種ノ育英團體ノ其ノ長所ヲ活カシテ參ルト云フコトニハ、十分ノ力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、少し長クナリマシタガ、右御答辯申上げマス

○子爵伊集院兼高君 只今ノ政府委員ノ御答辯申上げマス  
答辯デ大體了承致シマシタガ、第一ノ人格ノ點ニ付キマシテ、今年高等學校ノ教授要綱及修練要綱ト云フモノガ作ラレマシテ、シテハ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、或ハ地方ノ有力者ヲ中心ニシテ、小規模ナガラ傳統ト精神トヲ以テ長年ノ歴史ヲ以テヤツテ居リマスルヤウナ育英團體等ニ於キマシテハ、是ハ給費ト云ツタヤウナモノノデ行クノモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマシテ、私共ノ所ニ御相談ニ見エマシタ人達ニモ、サウ云フコトヲ御話致シテ居ツタノデアリマス、ソレカラ又昨日大臣カラモ御話ガアリマシタヤウニ、此ノ大日本育英會デハ、ドウモ貸費ノ對象ニナリニケイガ、何トカシテ是ハ貸費ニシテヤリタイト云フ種類ノ此ノ學生、生徒モ居ルノデアリマス、斯ウ云ツタヤウナ方面ニ、詰リ特殊ノ場合、此ノ貸費ヲスルト云フコトモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマス、鬼マレスウシタ在來ノ長年ノ傳統、歴史ヲ持ツテ居リマス育英團體トシテ、十分ニ能ク聯繫ヲ保チマシテ、一方ニ於テ斯ウシタ國家的規模ニ依ル相當大規模ノ育英ヲヤリマスルト共ニ、一方ニ於テ精神ヲ中心ニシ傳統ヲ中心ニシテヤツテ參リマシタ既設ノ、既存ノ各種ノ育英團體ノ其ノ長所ヲ活カシテ參ルト云フコトニハ、十分ノ力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、少し長クナリマシタガ、右御答辯申上げマス

○子爵伊集院兼高君 只今ノ政府委員ノ御答辯デ育英會ニ對スル方ハ大體了承致シマシタガ、先費額ガ多イト云フ點デ、既存ノ方カラドン

ノ點ニ付キマシテ、今年高等學校ノ教授要綱及修練要綱ト云フモノガ作ラレマシテ、シテハ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、或ハ地方ノ有力者ヲ中心ニシテ、小規模ナガラ傳統ト精神トヲ以テ長年ノ歴史ヲ以テヤツテ居リマスルヤウナ育英團體等ニ於キマシテハ、是ハ給費ト云ツタヤウナモノノデ行クノモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマシテ、私共ノ所ニ御相談ニ見エマシタ人達ニモ、サウ云フコトヲ御話致シテ居ツタノデアリマス、ソレカラ又昨日大臣カラモ御話ガアリマシタヤウニ、此ノ大日本育英會デハ、ドウモ貸費ノ對象ニナリニケイガ、何トカシテ是ハ貸費ニシテヤリタイト云フ種類ノ此ノ學生、生徒モ居ルノデアリマス、斯ウ云ツタヤウナ方面ニ、詰リ特殊ノ場合、此ノ貸費ヲスルト云フコトモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマス、鬼マレスウシタ在來ノ長年ノ傳統、歴史ヲ持ツテ居リマス育英團體トシテ、十分ニ能ク聯繫ヲ保チマシテ、一方ニ於テ斯ウシタ國家的規模ニ依ル相當大規模ノ育英ヲヤリマスルト共ニ、一方ニ於テ精神ヲ中心ニシ傳統ヲ中心ニシテヤツテ參リマシタ既設ノ、既存ノ各種ノ育英團體ノ其ノ長所ヲ活カシテ參ルト云フコトニハ、十分ノ力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、少し長クナリマシタガ、右御答辯申上げマス

○子爵伊集院兼高君 只今ノ政府委員ノ御答辯デ育英會ニ對スル方ハ大體了承致シマシタガ、先費額ガ多イト云フ點デ、既存ノ方カラドン

ノ點ニ付キマシテ、今年高等學校ノ教授要綱及修練要綱ト云フモノガ作ラレマシテ、シテハ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、或ハ地方ノ有力者ヲ中心ニシテ、小規模ナガラ傳統ト精神トヲ以テ長年ノ歴史ヲ以テヤツテ居リマスルヤウナ育英團體等ニ於キマシテハ、是ハ給費ト云ツタヤウナモノノデ行クノモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマシテ、私共ノ所ニ御相談ニ見エマシタ人達ニモ、サウ云フコトヲ御話致シテ居ツタノデアリマス、ソレカラ又昨日大臣カラモ御話ガアリマシタヤウニ、此ノ大日本育英會デハ、ドウモ貸費ノ對象ニナリニケイガ、何トカシテ是ハ貸費ニシテヤリタイト云フ種類ノ此ノ學生、生徒モ居ルノデアリマス、斯ウ云ツタヤウナ方面ニ、詰リ特殊ノ場合、此ノ貸費ヲスルト云フコトモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマス、鬼マレスウシタ在來ノ長年ノ傳統、歴史ヲ持ツテ居リマス育英團體トシテ、十分ニ能ク聯繫ヲ保チマシテ、一方ニ於テ斯ウシタ國家的規模ニ依ル相當大規模ノ育英ヲヤリマスルト共ニ、一方ニ於テ精神ヲ中心ニシ傳統ヲ中心ニシテヤツテ參リマシタ既設ノ、既存ノ各種ノ育英團體ノ其ノ長所ヲ活カシテ參ルト云フコトニハ、十分ノ力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、少し長クナリマシタガ、右御答辯申上げマス

○子爵伊集院兼高君 只今ノ政府委員ノ御答辯デ育英會ニ對スル方ハ大體了承致シマシタガ、先費額ガ多イト云フ點デ、既存ノ方カラドン

ノ點ニ付キマシテ、今年高等學校ノ教授要綱及修練要綱ト云フモノガ作ラレマシテ、シテハ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、或ハ地方ノ有力者ヲ中心ニシテ、小規模ナガラ傳統ト精神トヲ以テ長年ノ歴史ヲ以テヤツテ居リマスルヤウナ育英團體等ニ於キマシテハ、是ハ給費ト云ツタヤウナモノノデ行クノモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマシテ、私共ノ所ニ御相談ニ見エマシタ人達ニモ、サウ云フコトヲ御話致シテ居ツタノデアリマス、ソレカラ又昨日大臣カラモ御話ガアリマシタヤウニ、此ノ大日本育英會デハ、ドウモ貸費ノ對象ニナリニケイガ、何トカシテ是ハ貸費ニシテヤリタイト云フ種類ノ此ノ學生、生徒モ居ルノデアリマス、斯ウ云ツタヤウナ方面ニ、詰リ特殊ノ場合、此ノ貸費ヲスルト云フコトモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマス、鬼マレスウシタ在來ノ長年ノ傳統、歴史ヲ持ツテ居リマス育英團體トシテ、十分ニ能ク聯繫ヲ保チマシテ、一方ニ於テ斯ウシタ國家的規模ニ依ル相當大規模ノ育英ヲヤリマスルト共ニ、一方ニ於テ精神ヲ中心ニシ傳統ヲ中心ニシテヤツテ參リマシタ既設ノ、既存ノ各種ノ育英團體ノ其ノ長所ヲ活カシテ參ルト云フコトニハ、十分ノ力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、少し長クナリマシタガ、右御答辯申上げマス

○子爵伊集院兼高君 只今ノ政府委員ノ御答辯デ育英會ニ對スル方ハ大體了承致シマシタガ、先費額ガ多イト云フ點デ、既存ノ方カラドン

ノ點ニ付キマシテ、今年高等學校ノ教授要綱及修練要綱ト云フモノガ作ラレマシテ、シテハ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、我々ハドウシテモ貸費デ行クベキシテ、或ハ地方ノ有力者ヲ中心ニシテ、小規模ナガラ傳統ト精神トヲ以テ長年ノ歴史ヲ以テヤツテ居リマスルヤウナ育英團體等ニ於キマシテハ、是ハ給費ト云ツタヤウナモノノデ行クノモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマシテ、私共ノ所ニ御相談ニ見エマシタ人達ニモ、サウ云フコトヲ御話致シテ居ツタノデアリマス、ソレカラ又昨日大臣カラモ御話ガアリマシタヤウニ、此ノ大日本育英會デハ、ドウモ貸費ノ對象ニナリニケイガ、何トカシテ是ハ貸費ニシテヤリタイト云フ種類ノ此ノ學生、生徒モ居ルノデアリマス、斯ウ云ツタヤウナ方面ニ、詰リ特殊ノ場合、此ノ貸費ヲスルト云フコトモ一ツノ方法デアラウカト思ヒマス、鬼マレスウシタ在來ノ長年ノ傳統、歴史ヲ持ツテ居リマス育英團體トシテ、十分ニ能ク聯繫ヲ保チマシテ、一方ニ於テ斯ウシタ國家的規模ニ依ル相當大規模ノ育英ヲヤリマスルト共ニ、一方ニ於テ精神ヲ中心ニシ傳統ヲ中心ニシテヤツテ參リマシタ既設ノ、既存ノ各種ノ育英團體ノ其ノ長所ヲ活カシテ參ルト云フコトニハ、十分ノ力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、少し長クナリマシタガ、右御答辯申上げマス

○子爵伊集院兼高君 只今ノ政府委員ノ御答辯デ育英會ニ對スル方ハ大體了承致シマシタガ、先費額ガ多イト云フ點デ、既存ノ方カラドン

馬ニ乗シテ居リマシテモ手綱ヲ緊メッ放シデハ馬ガ言フコトヲキマセヌノデ、或場合ハ緩メル、又緊メル、ソレデ非常ニウマク行クト云フヤウナ譯デアリマスカラ、矢張リ戰争中ニアリマシテモ、餘り緊張バカリサシテ心ノ裕リト云フモノガナクナッテシマフト云フコトハ非常ニ面白クナイト思フノデアリマス、其ノ點ニ付キマシテ是非情操教育ト云フコトヲ私ハヤッテ戴キタイト思フノデアリマス、具體的ニドウト云フコトハ申シマセヌガ、何カ文部當局ニ於カレマシテハ、ソレニ對シテ御考ニナッテ居ラレルデゴザイマセウカ、其ノ點ヲ承リタイト存ジマス

○國務大臣(子爵岡部長景者) 只今ノ教育ノ内容ニ付テノ御造詣ノアル御言葉、傾聽致シマシタ、解説ノ書キ方等ニ付キマシテ詳シケ御説明申上ゲマスト非常ニ時間ヲ取リマスカラ、是ハ一つ別ノ機會ニ讓ッテ戴キ張シ放シデハ、決シテ是ハ本當ノ教育ノテハ、修鍊等ニ於テ相當ノ點ハ重視シテ居ルノデアリマシテ、全ク御説ノ通り唯緊タイト思ヒマス、又情操ノコトニ付キマシテハ、力増強ガ一日モ忽セニスペカラザル急務デアレバアル程、其ノ戦力増強ヲ本當ニ實現スル爲ニハ、人間ガ基礎デアリ根幹デアルコトニ注目シナケレバナラスト考ヘルノデアリマス、人間ガ良クナイト仕事ノ品質ガ低下シ、生産ノ成績ハ到底譽ガリ得ナイカラデゴザイマス、而シテ今日工場ニ於キマシテ、全労務者ニ對スル青少年工ノ割合ハ益大キクナッテ参リマシテ、其ノ教育問題ハハ、十分教育ノ面ニ於テハ何レノ學校ニ於キマシテモ相當考慮ヲ拂シテ居ルノデアリマス、色々又具體的教育ノ御意見ハユックリ拜聽サシテ戴キタイト思ヒマス

○子爵伊集院兼高者 只今ノ御答辯デ了承キマシテ、文部大臣カラ一般文政ニ付テ御述ニナリマシタ其ノ事ニ關聯シマシテ、若干御尋ヲ致シタイト思ヒマス、御尋ネ致シマス、其ノ點ニ付キマシテ是非情操教育ト云フコトヲ私ハヤウニ聞イテ居ルノデゴザイマス、之ニ反シテ立派ナ成績ヲ擧ゲテ居リマスル良い工場ニ於キマシテ、斯様ナ意見ガアルヤウニ論ズル者ガアルノデゴザイマス、斯様ナ所ニ於キマシテハ、生産ノ爲ニ教育ヲ犠牲ニスルトカ、又教育ノ爲ニ生産ヲ犠牲ニスルト云フヤウナ問題ハ起リマス、斯様ナ所ニ於キマシテハ、生産ノ爲ニ教育ヲ融合シテ一體トナリ、兩者共效果有機的ニ融合シテ、私其ノ時ニ御答ヘシヌデ、工場ノ經營ソレ自體ニ付キマシテガ舉ルノデアリマス、尙更ニ進ミマシテ、單ニ青少年工ノ教育ト云フコトダケニ止リマス、寧ロ教育ト生産トガシテ、實ハ衆議院ノ豫算總會ニ於テモ同様ノ質問ガアリマシテ、私其ノ時ニ御答ヘシタノハ、只今御述ニナッタ通リノコトヲ實ハシテ、實ハ衆議院ノ豫算總會ニ於テモ同様ノ質問ガアリマシテ、茲ニ繰返シテ申上

タイコトハ、三點デアリマスガ、實ハ私ハ平素社會ノ各方面ニ於キマシテ、縁ノ下ノル方々ニ努メテオ目ニ掛シテ御話ヲ伺ッテ居ルノデアリマスガ、今日御尋ネ致シマスルコトモ、私ノ申上ゲ方ハ雜駁デアリ、事柄ニハ大小ガガザイマセウガ、基ク所ハサウ云フ點ニアルト云フコトヲ豫メ御了承ヲ願ヒタイト思ヒマス、時間ノ關係上極メテ切詰メテ申上ゲマスルシ、御答辯モ結論ダケデ結構デゴザイマス、第一ハ、青少年工ノ教育ト並ニ生産ト教育トノ一體化ト云フコトニ付テ御尋ネ申上ゲタイ、今日時局ガ重大デアレバアル程、戰時ノ急ニ應ジマスル爲ノ教育、訓練ガ重大トナツテ來ルコトハ申ス迄モナインノデゴザイマスガ、殊ニ今日戰力増強ガ一日モ忽セニスペカラザル急務デスル爲ニハ、人間ガ基礎デアリ根幹デアルコトニ注目シナケレバナラスト考ヘルノデゴザイマセウガ、本當ノ教育デアリマスレバ、ソレハ生産增强ニ非常ニ貢獻ヲナシ得ルト云フコトハ現ニ實績ノ示シテ居ル所デゴザイマス、固ヨリ教育ヲ重ンズルト申シマシテモ、ソレハ今日ノ情勢ニ應ズベキコトハ當然デアリマスカラ、必ズシモ時間ヲ長クスルトカ、設備ヲドウスルトカ云フヤウナコトデハナインノデアリマシテ、本當ニ工員ヲ、勤勞者ヲ育テ上ガルト云フ誠意ト熱トヲ持シテ居ルコトガ根本デアルノデアリマス、斯様ナ者ニ取リマシテハ、到ル處教場デアリ、往ク所道場トナルト恩フノデアリマシテ、刻下非常時に於キマシテ生産ノ質竝ニ量共ニ之ヲ最高度ニ發揮スル爲ニ、涉ル勤勞動員ニ依シテ工場デ勞働サレル、私ハ必要ダラウト考ヘル者ゴザイマスルト云フコトダケノ理由ニ止マラナイノデアリマシテ、是等ノ點ニ付キマシテ文部大臣ノ御所見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(子爵伊集院兼高者) 今御述ニナリマシタ點ニ付テハ、全然御同感デゴザイマシテ、實ハ衆議院ノ豫算總會ニ於テモ同様ノ質問ガアリマシテ、私其ノ時ニ御答ヘシタノハ、只今御述ニナッタ通リノコトヲ實ハシテ、實ハ衆議院ノ豫算總會ニ於テモ同様ノ質問ガアリマシテ、茲ニ繰返シテ申上ゲル必要ハナイト考ヘマス、ソレニ付キマシテ唯具體的ナ問題トシテ、如何ニ青年學校ノ教育ヲ重視シテ居ルカト云フ點ニ付テシテ立派ナ成績ヲ擧ゲテ居リマスル良イ工場デハ教育ニ非常ニ力ヲ入れテ居リマス、モソレガ單ナル營利事業デナク、教育的



ノ今ノ衷心ノ叫びデゴザイマス、殊ニ今  
日國民學校ノ先生ノ多數ハ、或ハ應召シ、  
ガ非常ニ增加シテ、恐ラク全體ノ七割乃至  
八割ニ及ンデ居ラウカト存ジマス、而モ是  
等ノ女ノ先生方ハ、女子師範ノ卒業生ハ極  
テ少イ、多クハ女學校出身ノ臨時教員ニア  
ル、從ツテ其ノ校長ヤ男ノ先生方ガ、一々  
指導シナケレバナラスト云フヤウヲ實情ニ  
ナツテ居ルノデアリマス、無論狡イヤリ方ヲ  
致シマスレバ、本來ノ教育ノ方ハ幾ラデモ  
手ヲ抜キマシテ、監督官廳ノ調査ヤ統計ニ  
專念シ、又各種會合ニモ御附合ヒヲ致シマ  
シテ、御覺エヲ目出度クスルト云フコトハ  
譯ノナイコトデゴザイマスケレドモ、私ハ  
ソレヲ最モ惧レルノデアリマス、私ハ總テ  
ノ調査ヲ廢シテ、又會合ニ絶對ニ出ナイト  
云フヤウニセヨト云フ所存デハゴザイマセ  
ヌ、今日ノ苛烈ナル戰時下ニ於キマシテ、  
絶對已ムヲ得ザルモノダケニ止メテ戴キタ  
イノデアリマス、然ラザルモノハ戰時下ナ  
ルガ故ニ、之ヲ割愛シテ簡素化ニスルヤウ  
ニ御願ヒヲ致シタインデアリマス、文部省  
ノ行政簡素化ハ、是非第一線タル此ノ國民  
學校ノ事務ニ及ブヤウニ御盡瘁ヲ願ヒタイ、  
斯様ニ考ヘルノデゴザイマス、ソレカラ第  
三ノ問題ハ、今日有ラユル方面ニ互リマシ  
テ、綜合的ニ有機的ニ結ビ付ケテ最高度ニ能  
率ヲ發揮シナケレバナラストハ申ス迄モ  
ナイノデアリマシテ、是ハ廣イ意味ニ於キ  
マスル戰力增强ノ國家的要請デアルト考ヘ  
ルノデアリマス、文部大臣ハ豫々廣イ視野  
ニ立クテ、夙ニ此ノ點ニ御著眼ニナツテ居ル  
ニデ、誠ニ心強ク感ジテ居ルノデアリマスガ、

私ハ戰時下、今日ノ實情ガ要求致シツ、ア  
ル一例ヲ申上ゲマシテ御所見ヲ伺ヒタイト  
思ヒマス、ソレハ此ノ度醫學部ノ學生竝ニ  
女ノ先生ヲ以テシテ居ル、最近ハ女ノ先生  
ガ非常ニ增加シテ、恐ラク全體ノ七割乃至  
八割ニ及ンデ居ラウカト存ジマス、而モ是  
等ノ女ノ先生方ハ、女子師範ノ卒業生ハ極  
テ少イ、多クハ女學校出身ノ臨時教員ニア  
ル、從ツテ其ノ校長ヤ男ノ先生方ガ、一々  
指導シナケレバナラスト云フヤウヲ實情ニ  
ナツテ居ルノデアリマス、是等ノ學生生徒ヲ管  
公私立ノ病院ニ配屬セシメルコトハ如何デ  
アラウカト云フ風ニ考ヘルノデアリマス、  
即チ是等ノ學生生徒ガ下宿屋カラ學校へ通  
學致シマス代リニ、病院カラ學校へ通學セ  
シムルコトト致シマシテ、學校デ授業ヲ受  
ケ、病院ニ歸シテハ病院ノ御手傳ニ奉仕セシ  
メルト云フコトデゴザイマス、是ハ一面ニ  
於キマシテハ、醫學教育其ノモノノ效果ヲ  
舉ゲル點カラモ意味ノアリマスコトデア  
リマンシテ、生活ト學業トヲ一致セシメルコ  
トニナラウカト存シマス、又一面ニ於キマ  
シテハ、今日各病院ハ應召ナドノ爲ニ醫者  
モ看護人モ非常ニ手不足デゴザイマシテ、  
國民醫療ノ上カラ非常ニ寒心ニ堪ヘナイ實  
情ニアルノデゴザイマス、戰時下ノ今日、  
是位ノコトハ疾クニ行ハレテ居シテ然ルベキ  
デナイカト思フノデアリマス、決戰下ノ今  
日、徵兵猶豫ニナツテ學生達ガ下宿屋カ  
ラ通フト云フコトハ、凡ソ無意味ノコトデ  
ヤナカラウカ、斯様ニ存ジマスノデ、是ハ  
直グ御考ヘテ同フノハ如何カト思ヒマスガ、  
少クトモ御研究ヲ願ヘレバ結構ダト思ヒマ  
ス

○國務大臣(子爵岡部長景君) 御質問ノ最  
初ノ問題、國民學校ノ教員等ガ、色々ノ會合  
或ハ調查等ニ非常ニ時ヲ取ラレテ、教育上  
ニ沒頭スルコトニ種々支障ガアルト云フコ  
トハ、非常ニ良キ御注意ヲ戴キマシテ感謝  
スルノデアリマスガ、是ハ文部省カラ直接  
出シタモノモナイコトハアリマスマイガ、豫々此ノ委員會其ノ他ニ於

又地方廳等ニ於テ色々時局下ニ即シタ問題  
ヲ、或ハ通達シ或ハ協議スルト云フヤウ  
ナモノモ尠クナイト思フノデアリマス、之  
ニ付テハ單ニ教育面バカリデハナク、各方  
面ニ於テサウ云フ苦情モ聞クノデアリマス  
ガ、尤モナコトデアリマシテ、徒ニ煩瑣ナ  
コトヲ斯ウ云フ際ニヤルト云フコトハ極力  
避ケナケレバナラスコトハ申ス迄モナイノ  
デアリマス、之ニ付テハ尙今後十分注意ヲ  
シテ参り、眞ニ教育ニ出來ルダケノ力ヲ注  
ギ得ルヤウニシテ参リタイト考ヘマス、御  
注意ノ點ハ尙能ク注意致シタイト思ヒマス、  
ソレカラ次ニ醫學生ノ問題デアリマスルガ、  
之モ至極尤モナ良イ御注意ト考ヘマスガ、  
色々事情モアリ或ハ宿舍等ノ關係モアルデ  
アリマセウシ、先般軍務ニモ相當服シテ大  
分手傳ヒモシタヤウニ承知シテ居リマスル  
ガ、サウ云フコトハ非常ニ教育ノ爲ニモ有  
益、有效ナ仕事デアリマスルシ、又ソレガ  
今日ノ醫療問題等ニモ、非常ニ貢獻スル所  
モ少クナイト考ヘルノデアリマスルガ、最  
近デハ醫學生ノ最高學年ノ者ハ、一年間ハ  
殆ド病院ニ勤務スルト云フコトニナツテ居ル  
ノデ、大體御趣意ニ副フヤウナコトニ段々  
ナリツ、アルノデハナイカト考ヘマス、尙  
サウ云フ風ニ醫學生ガ此ノ際少シデモ役ツ  
ヤウニシテ行カナケレバナラスト考ヘテ居  
リマス、尙研究致シマシテヤリタイト思ヒ  
マス

○委員長(子爵野村益三君) ソレデハ午後  
一時ヨリ開會致シマス、休憩ヲ致シマス  
午後零時十六分休憩

○委員長(子爵野村益三君) 是ヨリ開會致  
シマス、先刻ノ御質疑ニ聯關シテ、政府委  
員カラ御答辯、御報告ガアルコトニナツテ居  
リマス、尙青年學校ニ關スル大體ノコトニ  
付テモ御報告ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(永井浩君) 午前御答ヘ漏レヲ  
致シマシタ點ニ付テ申上ゲマス、現在既存  
ノ育英團體ニ於テ貸與又ハ給與ヲ受ケテ居  
ル人數ガドノ位アルカ、ソレガ全體ノ學生  
數ニ對シテドノ程度ノ比率デアルカト云  
フ御尋デゴザイマシタ、中等學校ニ付テ申  
上ゲマスト、二千百十五名ト云フ計算ニナツ  
テ居リマス、デ此ノ一千百十五名ノ現在生  
徒總數トノ比率ハ、之ヲ中學校ノ在學者總  
數ノ比率トシテ考ヘテ見マスト云フト、○  
四、パーセントデアリマス、大體中學校が  
多イト思ヒマスノデ、ソレトノ比率ヲ申上  
ゲタノデアリマスガ、併シ男子ノ全中等學  
校ノ在學者ニ對スル比率カラ申シマスレバ、  
是ハ〇・一・パーセントニ當ツテ居リマス、  
次ニ大學、高等學校、專門學校ニ於ケル貸  
與又ハ給與ヲ受ケテ居リマスル現在數ハ、

五千二百三十六人ト云フ計算ニナシテ居リマス、此ノ現在生徒ニ對スル比率ガ一・四  
バーセントニ當シテ居リマス  
○委員長(子爵野村益三君) ソレデハ青年學校ニ關スル一般ノ御報告ヲ後程ニ願フコトニ致シマス

○男爵淺田良逸者 大臣ノ御イデニナリマス前ニ政府委員ニ御尋ヲ申上ガルコトヲ、只今カラ質問ヲ致シマス、勤勞奉仕作業ノコトデゴザイマス、中等學校以上ノ學生生徒ガ盛ニ勤勞作業ヲ致シテ居リマス、是ハ極ク大切ナコトデ效果モ亦多イコトハ勿論デアリマス、學徒モ亦其ノ趣旨ヲ理解ヲ致シマシテ熱心ニ從事ヲ致シテ居リマス、相當ナ成績ヲ挙ゲテ居ルノデアリマス、是ニ關聯シタ細カイコトハゴザイマスルケレドモ、報酬ト云フ譯デモナカラウガ、實費ト云フ意味デオ金ガ若干支給セラレマシタリ、又金ノ支給ガアルナラバ今回コソアリサウナモノダト思フ時ニ無カツテ見タリ、又金額モ區々マチノデアッタリスト云フ點ガゴザイマス、ソレカラ金ハ、實ハ其ノ局ニ當ツテ居ルモノハ必ズシモ欲シクナイケドモ、隨分靴ガ傷ンダリ服ガ傷ンダリスル、現品デ物ガ欲シイ、材料ガ欲シイト云フノデアリマスケレドモ、ソレハ一向廻りガナインノデアリマス、又行ク所ニ從ヒマシテ扱ヒ方モ大變相違ガアル、斯様ナコトカフ、タルモノハ崇高ナル奉公心ノ下ニヤッテ居ルノデ、決シテ待遇如何ト云フコトハ考ヘナイコトモナイノデアリマス、固ヨリ學徒ナシテ貰フ側カラスレバ、モット是等ノ點ヲ考慮スルコトガ必要デアラウ、斯ウ云フヤ

ウナコトニ付テハ、ドウモ從來手廻リ兼ネルト見エマシテ、實際私共ガ見マスト、計畫モ杜撰デアリ、從シテア、モシタラ、斯ウシロ、ヤレドウシロト云フヤウナ風ニ、萬難ヲ排シテ之ニ應諾スルノニハ餘リニ迷惑ヲ感ブルコトガ、相當多イノデアリマス、ソレニモ拘ラズ振ッテ行シテ見レバ、今度ハ何シニ來タ、ト云フ譯デモナイケレドモ連絡モ十分執レナケレバ準備モ十分執レナイ、是ハ過渡時代デアルカラ已ムヲ得ナイカ知レマセヌガ、斯様ナ無駄ハ、出來ル限り排除シテ行カナケレバナラヌノミナラズ、責任ノ所在ヲ明カニシテ、モット的確ニヤラナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナコトニ付キマシテハ當局ニ於キマシテモ十分御承知グラウト思フガ、ドウ云フ工合ニ是カラ取計マシテハ當局ニ於キマシテゴザイマシタガ、大トハ文部省モ御承知デアラウケレドモ、實際文部省ノ方々ガ地方ニ出張テ現状ヲ見テ、地方ノ聲ヲ聞イテ居ルコトガ果シテドノ位デアルカ、餘リ私共ハサウ云フ機會ニ出會ハシテ居リマセヌ、從ヒマシテ縣廳アタリカラノ報告ト云フモノハ多少潤飾ガアルニ相違ナイ、實相ヲ捉ヘルコトガ果シテ文部省デ出來ルカドウカ、此ノ點ヲ懸念居リマス、マダ十分統一サレテ居シタハ申シ難イヤウニ思ハレルノデアリマス、從來ト雖モ實ハ全然放任シテ居シ譯デゴザイシテ、方針要領等カラ、別表ニ於テ、學校報國隊手當又ハ償金並用慰金支給標準ト所ノ學徒ニ對シテドウ云フ工合ニ適用シテ云フモノモ定メテ居リマシテ、中等學校ニ付テ申シマスルト、宿泊ノ場合ハ五十錢、晝食携行ノ場合ハ八十錢ト云フモノヲ、是ハ手當ト申シマスカ、賃銀トシテハ取りマセヌデ、所謂實費辨償ニ當テルト云フ意味合ア、是迄取ルヤウナ標準モ定メテ居シタ

ト云フコトニナレバ、大變是ハ良イ反響ヲ及スノデアラウト思シテ居ルノデアリマス、然ル時ニ於キマスル所ノ、初メ申上ガタヤウナ色々ナ障碍トナル如キコトヲ考慮シテ、ナウシテ一ツ政府ノ是ハ機關ト云フ譯デハ難ヲ排シテ之ニ應諾スルノニハ餘リニ迷惑ヲ感ブルコトガ、相當多イノデアリマス、ソレニモ拘ラズ振ッテ行シテ見レバ、今度ハ何シニ來タ、ト云フ譯デモナイケレドモ連絡モ十分執レナケレバ準備モ十分執レナイ、是ハ過渡時代デアルカラ已ムヲ得ナイカ知レマセヌガ、斯様ナ無駄ハ、出來ル限り排除シテ行カナケレバナラヌノミナラズ、責任ノ所在ヲ明カニシテ、モット的確ニヤラナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナコトニ付キマシテハ當局ニ於キマシテゴザイマシタガ、大トハ文部省モ御承知デアラウケレドモ、實際文部省ノ方々ガ地方ニ出張テ現状ヲ見テ、地方ノ聲ヲ聞イテ居ルコトガ果シテドノ位デアルカ、餘リ私共ハサウ云フ機會ニ出會ハシテ居リマセヌ、從ヒマシテ縣廳アタリカラノ報告ト云フモノハ多少潤飾ガアルニ相違ナイ、實相ヲ捉ヘルコトガ果シテ文部省デ出來ルカドウカ、此ノ點ヲ懸念居リマス、マダ十分統一サレテ居シタハ申シ難イヤウニ思ハレルノデアリマス、從來ト雖モ實ハ全然放任シテ居シ譯デゴザイシテ、方針要領等カラ、別表ニ於テ、學校報國隊手當又ハ償金並用慰金支給標準ト所ノ學徒ニ對シテドウ云フ工合ニ適用シテ云フモノモ定メテ居リマシテ、中等學校ニ付テ申シマスルト、宿泊ノ場合ハ五十錢、晝食携行ノ場合ハ八十錢ト云フモノヲ、是ハ手當ト申シマスカ、賃銀トシテハ取りマセヌデ、所謂實費辨償ニ當テルト云フ意味合ア、是迄取ルヤウナ標準モ定メテ居シタ

ト云フコトニナレバ、大變是ハ良イ反響ヲ及スノデアラウト思シテ居ルノデアリマス、然ル時ニ於キマスル所ノ、初メ申上ガタヤウナ色々ナ障碍トナル如キコトヲ考慮シテ、ナウシテ一ツ政府ノ是ハ機關ト云フ譯デハ難ヲ排シテ之ニ應諾スルノニハ餘リニ迷惑ヲ感ブルコトガ、相當多イノデアリマス、ソレニモ拘ラズ振ッテ行シテ見レバ、今度ハ何シニ來タ、ト云フ譯デモナイケレドモ連絡モ十分執レナケレバ準備モ十分執レナイ、是ハ過渡時代デアルカラ已ムヲ得ナイカ知レマセヌガ、斯様ナ無駄ハ、出來ル限り排除シテ行カナケレバナラヌノミナラズ、責任ノ所在ヲ明カニシテ、モット的確ニヤラナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナコトニ付キマシテハ當局ニ於キマシテゴザイマシタガ、大トハ文部省モ御承知デアラウケレドモ、實際文部省ノ方々ガ地方ニ出張テ現状ヲ見テ、地方ノ聲ヲ聞イテ居ルコトガ果シテドノ位デアルカ、餘リ私共ハサウ云フ機會ニ出會ハシテ居リマセヌ、從ヒマシテ縣廳アタリカラノ報告ト云フモノハ多少潤飾ガアルニ相違ナイ、實相ヲ捉ヘルコトガ果シテ文部省デ出來ルカドウカ、此ノ點ヲ懸念居リマス、マダ十分統一サレテ居シタハ申シ難イヤウニ思ハレルノデアリマス、從來ト雖モ實ハ全然放任シテ居シ譯デゴザイシテ、方針要領等カラ、別表ニ於テ、學校報國隊手當又ハ償金並用慰金支給標準ト所ノ學徒ニ對シテドウ云フ工合ニ適用シテ云フモノモ定メテ居リマシテ、中等學校ニ付テ申シマスルト、宿泊ノ場合ハ五十錢、晝食携行ノ場合ハ八十錢ト云フモノヲ、是ハ手當ト申シマスカ、賃銀トシテハ取りマセヌデ、所謂實費辨償ニ當テルト云フ意味合ア、是迄取ルヤウナ標準モ定メテ居シタ

ト云フコトニナレバ、大變是ハ良イ反響ヲ及スノデアラウト思シテ居ルノデアリマス、然ル時ニ於キマスル所ノ、初メ申上ガタヤウナ色々ナ障碍トナル如キコトヲ考慮シテ、ナウシテ一ツ政府ノ是ハ機關ト云フ譯デハ難ヲ排シテ之ニ應諾スルノニハ餘リニ迷惑ヲ感ブルコトガ、相當多イノデアリマス、ソレニモ拘ラズ振ッテ行シテ見レバ、今度ハ何シニ來タ、ト云フ譯デモナイケレドモ連絡モ十分執レナケレバ準備モ十分執レナイ、是ハ過渡時代デアルカラ已ムヲ得ナイカ知レマセヌガ、斯様ナ無駄ハ、出來ル限り排除シテ行カナケレバナラヌノミナラズ、責任ノ所在ヲ明カニシテ、モット的確ニヤラナケレバナラヌ、斯ウ云フヤウナコトニ付キマシテハ當局ニ於キマシテゴザイマシタガ、大トハ文部省モ御承知デアラウケレドモ、實際文部省ノ方々ガ地方ニ出張テ現状ヲ見テ、地方ノ聲ヲ聞イテ居ルコトガ果シテドノ位デアルカ、餘リ私共ハサウ云フ機會ニ出會ハシテ居リマセヌ、從ヒマシテ縣廳アタリカラノ報告ト云フモノハ多少潤飾ガアルニ相違ナイ、實相ヲ捉ヘルコトガ果シテ文部省デ出來ルカドウカ、此ノ點ヲ懸念居リマス、マダ十分統一サレテ居シタハ申シ難イヤウニ思ハレルノデアリマス、從來ト雖モ實ハ全然放任シテ居シ譯デゴザイシテ、方針要領等カラ、別表ニ於テ、學校報國隊手當又ハ償金並用慰金支給標準ト所ノ學徒ニ對シテドウ云フ工合ニ適用シテ云フモノモ定メテ居リマシテ、中等學校ニ付テ申シマスルト、宿泊ノ場合ハ五十錢、晝食携行ノ場合ハ八十錢ト云フモノヲ、是ハ手當ト申シマスカ、賃銀トシテハ取りマセヌデ、所謂實費辨償ニ當テルト云フ意味合ア、是迄取ルヤウナ標準モ定メテ居シタ

ヤウナ方法デ考ヘテ見タイ、斯ウ云フ風ニ存ジテ居リマス、ソレカラ今後如何ニ取扱ツテ行クカ、又地方ノ現状ニ付テ知ル所ガ稀薄デハアルマイカトノ御深切ナ御指摘ヲ戴キマシタガ、今後取扱ヒマスル大體ノ方針ガ、午前中大臣カラモ申サレマシタ如クニ、工場事業場モ、即チ生産ニ從事スルト云フコトヲ以テ教育其ノモノトシテ考ヘテ参りタイ、一體的ナ關係ニ於テ考ヘテ參ル建前デゴザイマスノデ、工場事業場ニ於キマスル受入ノ態勢ヲ十分勘考致シマシテ、午前中御示唆ノアリマシタヤウナ、工場事業場ニ於ケル教育責任制ノ確立ト云フヤウナコトモ併セテ考ヘ、又工場事業場側ニハ、文部省若シクハ地方廳ノ囑託關係ニ於キマスル適當者ヲ選ビマシテ、是ガ學徒勤労ノ事業場工場内ニ於ケル運營ノ一切ノ世話ヲシテ吳レルト云フヤウナ方法モ採り、又學校長其ノ外教職員或ハ地方視學官等ノ地方教育行政關係官等モ、軍需監理官或ハ勞務管理官等ヲ兼務スルト云フヤウナコトモ考ヘマシテ、一方指導側、監督側ト申シマセウカソレト、工場事業場内ニ於キマスル受入側ノ態勢、此ノ兩方ヲ完備シテ参りタイ、斯ウ云フ風ニ大體今後ノ取扱ノ方法ヲ狙ツテ居ル次第アリマス、地方ノ現状ニ付キマス、要スルニ今後ノ學徒勤労ノ強化ハ、シテハ、實ハ隨時、殊ニ此ノ大規模な學徒勤労、例ヘバ昨年ノ夏カラ秋ニ掛ケマシテ北海道ニ、食糧増産ノ爲ニ約一萬二三千ノ海道ニ於キマスル食糧増産ノ緊急對策上裨益スル所ガアッタ考ヘマスルガ、チョット速記ヲ止メテ戴キタイ

○委員長(子爵野村益三君) 速記中止

(速記中止)

ヤウナ方法デ考ヘテ見タイ、斯ウ云フ風ニ

存ジテ居リマス、ソレカラ今後如何ニ取扱ツ

テ行クカ、又地方ノ現状ニ付テ知ル所ガ稀

薄デハアルマイカトノ御深切ナ御指摘ヲ戴

キマシタガ、今後取扱ヒマスル大體ノ方針

ガ、午前中大臣カラモ申サレマシタ如クニ、

工場事業場モ、即チ生産ニ從事スルト云フ

コトヲ以テ教育其ノモノトシテ考ヘテ参り

タイ、一體的ナ關係ニ於テ考ヘテ參ル建前

デゴザイマスノデ、工場事業場ニ於キマス

ル受入ノ態勢ヲ十分勘考致シマシテ、午前

中御示唆ノアリマシタヤウナ、工場事業場

ニ於ケル教育責任制ノ確立ト云フヤウナコ

トモ併セテ考ヘ、又工場事業場側ニハ、文

部省若シクハ地方廳ノ囑託關係ニ於キマス

ル適當者ヲ選ビマシテ、是ガ學徒勤労ノ事

業場工場内ニ於ケル運營ノ一切ノ世話ヲシ

テ吳レルト云フヤウナ方法モ採り、又學校長

其ノ外教職員或ハ地方視學官等ノ地方教育

行政關係官等モ、軍需監理官或ハ勞務管理

官等ヲ兼務スルト云フヤウナコトモ考ヘマ

シテ、一方指導側、監督側ト申シマセウカ

ソレト、工場事業場内ニ於キマスル受入側

ノ態勢、此ノ兩方ヲ完備シテ参りタイ、斯

ウ云フ風ニ大體今後ノ取扱ノ方法ヲ狙ツテ

居ル次第アリマス、地方ノ現状ニ付キマ

シテハ、實ハ隨時、殊ニ此ノ大規模な學徒

勤労、例ヘバ昨年ノ夏カラ秋ニ掛ケマシテ

北海道ニ、食糧増産ノ爲ニ約一萬二三千ノ

海道ニ於キマスル食糧増産ノ緊急對策上裨

益スル所ガアッタ考ヘマスルガ、チョット

速記ヲ止メテ戴キタイ

○委員長(子爵野村益三君) 速記開始

○政府委員(藤野惠君) 一般ノ學徒勤労作

業ニ付キマシテハ、隨時學事ノ一部トシテ、

或ハ又勤労作業トシテ之ヲ視察モ致シ、特ニ文

部省ノ文部委員ノ方々ニハ、全國ヲ四班ニ

分チマシテ具サニ學徒勤労ノ狀況ノ御視

察ヲ願ヒマシテ、其ノ後、是等ノ文部委員

ノ方々ノ御報告ノ會合等モ開キ、其ノ模様

等モ詳細ニ承ッタヤウナコトモアッタ次第ア

リマスマスガ、尙今回學徒勤労が非常ニ強

化サレマスル關係上、御指摘ノアリマシタ

點ハ、今後一層注意ヲ致サナケレバナラヌ

點ト考ヘマスルノデ、今後特に地方廳トノ

連絡ヲ密ニ致シマスルハ勿論、適時ニ是等

ノ事情ヲ詳細調査致シタイト考ヘテ居リマ

ス、最近ニモ厚生省方面ト連絡ヲ致シマシ

テ、西部ニ於キマスル最モ勞務ノ需要ノ緊

切ヲ告げテ居リマスル地方ニ、本省カラモ

厚生省ノ方々ト同行致シマシテ、軍需省ノ

方々モ御參加ヲ戴キ、協力ヲ致シテ其ノ學

徒勤労ノ需要狀況等モ明カリ致シ、之ニ適

應致シマスル計畫ヲ樹テタイト考ヘテ居リ

マス、要スルニ今後ノ學徒勤労ノ強化ハ、

舊臘末閣議ニ於テ決定ヲ致シマシタガ、是

等ノ具體的ナ事項ハ只今折角考究ヲ致シテ

居リマシテ、近クソレド、決定ヲ見マンシテ、

シテハ、實ハ隨時、殊ニ此ノ大規模な學徒

勤労、例ヘバ昨年ノ夏カラ秋ニ掛ケマシテ

北海道ニ、食糧増産ノ爲ニ約一萬二三千ノ

海道ニ於キマスル食糧増産ノ緊急對策上裨

益スル所ガアッタ考ヘマスルガ、チョット

速記ヲ止メテ戴キタイ

法ニ依リマシテ、同様ニヲ施スト云フコ

トデ参リタイト思ツテ居リマス、特別ノ待

遇、特別ノヤリ方ト云フモノハヤラナ、イ積

リデ居リマス

○男爵淺田良逸君 政府委員ノ御懇切ニシ

テ將來ノ改善ノ爲ノ力アル御答辯ヲ得テ、

其ノ點満足ヲ致シマスガ、最後ノ大日本育

英會ノ生徒ノ此ノ扱ヒ方等ハ如何シタラ宜

イカト云フコトニ付テ、御考究ヲ煩ハシタ

イノデアリマス、私ハ、斯様ナ選拔セラレ

タル學徒ト云フモノハ、何時如何ナル場合

ニ於テモ、自ラ範ヲ垂レ、サウンシテ效果ヲ

舉ゲテ、特ニ國ノ御世話ニナッテ居ルノデ

アルカラシテ、國ノ爲ニ餘計働く、又働く

セル、斯ウ云フ氣分デ行クコトガ望マシイ

コトト思ウテ質問ヲ申上ダマシタガ、將來

ノ爲御研究ヲ煩ハセバソレデ結構ニアリマ

ス、次ハ中等學校教科書ノ問題デアリマス、

過日衆議院ニ於ギマシテ、英語ノ教科書ヲ

中心ニ深刻ナル質疑應答ガ交サレタヤウデ

ゴザイマス、私ノ見ル所デハ、英語ノ教科

書トカ云フモノヨリモ、モット大切ナ修身、

是ナドニ於ギマシテモ具サニ其ノ内容ヲ檢

討シテ見マスレバ、一々實例ヲ擧ガマセヌ

モノハ非常ニ重キヲ成ス課目デゴザイマ

セウ、本當ニ修鍊ト云フコトヲ能ク理解シ

其ノ次ハ新規ニ設ケラレマシタ修鍊ト云フ

タルカト云フコトガアリマスノデ、文部省

ハ國定教科書ヲ御作リニナルト云フコトデ

ラナイ、是カラ先ノ必要ヲ充タスコトガ出

アルノデアリマス、又勿論現在ノ教科書デ

ハ間ニ合ハナイ、今使ツテ居ル教科書デハ足

テ不都合デハナイカト云フコトモチラホラ

ケレドモ、頗る現在ノ考へ方カラ照シテ見

思フニ拘ラズ、文部省ノ威力ヲ以テ致シマ

スルモノハ愈々紙ガ不足ヲ告ゲルト云フコト

承リタイ、第三點ハ、國定教科書ヲ御作り

ニナリマシテモ、其ノ配布ガウマク行カニ

ヤ困ルノデアリマス、御承知ノ通り、此ノ

ノ處置ヲ御執リニナルノデアルカラ豫想ヲ

兩三年來中等學校……國民學校デスラモ

ニナリマシテモ、其ノ配布ガウマク行カニ

ヤ困ルノデアリマス、御承知ノ通り、此ノ

ノ處置ヲ御執リニナルノデアルカラ豫想ヲ

兩來シテ居ルコトハ十分御承知ノ通りデア

リマス、併シ國定教科書デモ出來ルダベ、絶

易ニ來ナイ、ソレガ爲ニ著シク教育ニ支障

ニナリマセウガ誠ニドウモ緩急本末ヲ考慮

スル時ニハ、今日ノ時勢デモ教科書ニハ不

足ヲ告ゲヌデモ宜カラウ、紙ノ不足ナラバ、斯ウ

クカデナイ、修練其ノモノノ本質ガ一體ド  
ウ云フモノデアルカト云フコトスラモ、ナ  
カナカ理解サセルコトハムツカシイノデア  
リマス、ソレハ既ニ要目ト云フヤウナコト  
ハ出テ居リマスケレドモ、新シイスウ云フ  
修練ト云フ課目ニ付キマシテハ、文部省ハ  
成ルベク早ク有效適切ナル参考書ヲ作ッテ  
教師ニ配布スルノデナケレバナラスト、痛  
感ヲ致シテ居ルノデアリマス、是ハドウ云  
フ工合ニ爲サル御積リデアリマスカ、其ノ  
點ヲ承リタイ

○政府委員(阿原謙藏君) 只今教科書ノ問

題ニ付キマシテ色々御尋ネガゴザイマシタ

ノデアリマスガ、現在ノ國定教科書ノ進行

状況ニ付キマシテ、一應申上ダヨウト思ッテ

居リマス、國定教科書ノ中デ、國民學校ノ

初等科ノ教科書ハ全部完了致シマシテ……

○男爵淺田良逸君 中等學校ノ教科書ダケ

ニ限テ質問ヲ致シマシタ

○政府委員(阿原謙藏君) ソレデハ改メマ

シテ中等學校ノ現在ノ教科書ノ編纂狀況ヲ

申上ダマス、中學校並女學校ニ於キマスル

國民科、理數科、家政科、此ノ關係ノ教科

書ニ付キマシテハ、十八度ニ於キマシテ

第一學年及第二學年ノ編纂ヲヤツテ居リマ

シテ、現在此ノ編纂ノ出來マシタモノハソ

レゾレ印刷所ヘ廻シマシテ配布ヲ急ガセテ

居ルヤウナ狀態デゴザイマス、更ニ是ハ來

年度第三學年ト云フ風ニ、順次學年ヲ逐ヒ

マシテ、國民科、理數科、家政科ニ付キマ

シテハ、國定ノ教科書ヲ作ラセタイト云フ

コトデ計畫ヲ進メテ居リマス、ソレ以外ノ

教科書ニ付キマシテハ、大體國民科、理數

科、家政科ノ教科書ノ編纂ヲ了シマシテカ

ラ計畫ヲ進メタイト考ヘテ居リマスルガ、

ノモノニ付キマシテハソレヽ指導書ヲ出

シマシテ、指導書ニ依リマシテ教科書ノ取

扱上遺憾ナキヲ期スト云フ方針ノ下ニ、指

導書ノ編纂ヲ見マシテ、ソレヲソレヽ配

ソレ迄中等學校教科書ニ付キマシテハ、  
現在中等學校教科書株式會社ト云フモノガ  
ゴザイマシテ、是ガ文部省ノ外郭團體ト致  
シマシテ、文部省ノ監督ノ下ニ此ノ會社ニ  
監修編纂致サセマシテ、其ノ致サセマシタ  
モノヲ大體使用セシメル、勿論此ノ編纂ニ  
當リマシテハ、文部省ノ監修官ガ直接ソレ  
ヲ監督致シマシテ、遺憾ナキモノヲ作リタ  
イト云フ計畫ノ下ニ編纂ヲ進メテ居リマシ  
テ、既ニ出來上ヅテ中等學校方面ニ配布シ  
テ居ルモノモゴザイマス、之ニ付キマシテ  
ハ私共モ十分注意致シマシテ、國定ニ準ズ  
ル位ノモノニ致シタイト云フ考ノ下ニ大體  
進メテ居ル次第ゴザイマス、尙教科書ニ  
付キマシテ、衆議院デ色々問題ニナリマシ  
タコトハ非常ニ遺憾ニ存ズル次第ゴザイ  
マスガ、既存ノ教科書ニ對シマスル臨機ノ  
處置ニ付キマシテハ、衆議院デモ申上ダタ  
ノデアリマスルガ、昨年ノ五月ノ中旬ニ各  
都道府縣ノ教科書ノ主任ノ參集ヲ求メマシ  
テ、ソコデ昭和十八年度ノ使用教科書竝昭  
和十九年度ニ使用致シマス教科書ノ取扱ニ  
付キマシテ懇切ニ指導致シマシテ、十分  
教ヘル先生ガ、既存ノ教科書ノ中ニ出テ來  
ル事柄デアリマシテ、御注意モゴザイマ  
シテ、現在此ノ編纂ノ出來マシタモノハソ  
レゾレ印刷所ヘ廻シマシテ配布ヲ急ガセテ  
居ルヤウナ狀態デゴザイマス、更ニ是ハ來  
年度第三學年ト云フ風ニ、順次學年ヲ逐ヒ  
マシテ、國民科、理數科、家政科ニ付キマ  
シテハ、國定ノ教科書ヲ作ラセタイト云フ  
コトデ計畫ヲ進メテ居リマス、ソレ以外ノ  
教科書ニ付キマシテハ、大體國民科、理數  
科、家政科ノ教科書ノ編纂ヲ了シマシテカ  
ラ計畫ヲ進メタイト考ヘテ居リマスルガ、

ソレ迄中等學校教科書ニ付キマシテハ、  
現在中等學校教科書株式會社ト云フモノガ  
ゴザイマシテ、是ガ文部省ノ外郭團體ト致  
シマシテ、文部省ノ監督ノ下ニ此ノ會社ニ  
監修編纂致サセマシテ、其ノ致サセマシタ  
モノヲ大體使用セシメル、勿論此ノ編纂ニ  
當リマシテハ、文部省ノ監修官ガ直接ソレ  
ヲ監督致シマシテ、遺憾ナキモノヲ作リタ  
イト云フ計畫ノ下ニ編纂ヲ進メテ居リマシ  
テ、既ニ出來上ヅテ中等學校方面ニ配布シ  
テ居ルモノモゴザイマス、之ニ付キマシテ  
ハ私共モ十分注意致シマシテ、國定ニ準ズ  
ル位ノモノニ致シタイト云フ考ノ下ニ大體  
進メテ居ル次第ゴザイマス、尙教科書ニ  
付キマシテ、衆議院デ色々問題ニナリマシ  
タコトハ非常ニ遺憾ニ存ズル次第ゴザイ  
マスガ、既存ノ教科書ニ對シマスル臨機ノ  
處置ニ付キマシテハ、衆議院デモ申上ダタ  
ノデアリマスルガ、昨年ノ五月ノ中旬ニ各  
都道府縣ノ教科書ノ主任ノ參集ヲ求メマシ  
テ、ソコデ昭和十八年度ノ使用教科書竝昭  
和十九年度ニ使用致シマス教科書ノ取扱ニ  
付キマシテ懇切ニ指導致シマシテ、十分  
教ヘル先生ガ、既存ノ教科書ノ中ニ出テ來  
ル事柄デアリマシテ、御注意モゴザイマ  
シテ、現在此ノ編纂ノ出來マシタモノハソ  
レゾレ印刷所ヘ廻シマシテ配布ヲ急ガセテ  
居ルヤウナ狀態デゴザイマス、更ニ是ハ來  
年度第三學年ト云フ風ニ、順次學年ヲ逐ヒ  
マシテ、國民科、理數科、家政科ニ付キマ  
シテハ、國定ノ教科書ヲ作ラセタイト云フ  
コトデ計畫ヲ進メテ居リマス、ソレ以外ノ  
教科書ニ付キマシテハ、大體國民科、理數  
科、家政科ノ教科書ノ編纂ヲ了シマシテカ  
ラ計畫ヲ進メタイト考ヘテ居リマスルガ、

ソレ迄中等學校教科書ニ付キマシテハ、  
現在中等學校教科書株式會社ト云フモノガ  
ゴザイマシテ、是ガ文部省ノ外郭團體ト致  
シマシテ、文部省ノ監督ノ下ニ此ノ會社ニ  
監修編纂致サセマシテ、其ノ致サセマシタ  
モノヲ大體使用セシメル、勿論此ノ編纂ニ  
當リマシテハ、文部省ノ監修官ガ直接ソレ  
ヲ監督致シマシテ、遺憾ナキモノヲ作リタ  
イト云フ計畫ノ下ニ編纂ヲ進メテ居リマシ  
テ、既ニ出來上ヅテ中等學校方面ニ配布シ  
テ居ルモノモゴザイマス、之ニ付キマシテ  
ハ私共モ十分注意致シマシテ、國定ニ準ズ  
ル位ノモノニ致シタイト云フ考ノ下ニ大體  
進メテ居ル次第ゴザイマス、尙教科書ニ  
付キマシテ、衆議院デ色々問題ニナリマシ  
タコトハ非常ニ遺憾ニ存ズル次第ゴザイ  
マスガ、既存ノ教科書ニ對シマスル臨機ノ  
處置ニ付キマシテハ、衆議院デモ申上ダタ  
ノデアリマスルガ、昨年ノ五月ノ中旬ニ各  
都道府縣ノ教科書ノ主任ノ參集ヲ求メマシ  
テ、ソコデ昭和十八年度ノ使用教科書竝昭  
和十九年度ニ使用致シマス教科書ノ取扱ニ  
付キマシテ懇切ニ指導致シマシテ、十分  
教ヘル先生ガ、既存ノ教科書ノ中ニ出テ來  
ル事柄デアリマシテ、御注意モゴザイマ  
シテ、現在此ノ編纂ノ出來マシタモノハソ  
レゾレ印刷所ヘ廻シマシテ配布ヲ急ガセテ  
居ルヤウナ狀態デゴザイマス、更ニ是ハ來  
年度第三學年ト云フ風ニ、順次學年ヲ逐ヒ  
マシテ、國民科、理數科、家政科ニ付キマ  
シテハ、國定ノ教科書ヲ作ラセタイト云フ  
コトデ計畫ヲ進メテ居リマス、ソレ以外ノ  
教科書ニ付キマシテハ、大體國民科、理數  
科、家政科ノ教科書ノ編纂ヲ了シマシテカ  
ラ計畫ヲ進メタイト考ヘテ居リマスルガ、

合的ニ且又實踐的ニ行クト云フヤウナ事情ニアリマスルノデ、其ノ土地ノ情況、ソレカラ季節ノ關係、當該學校生徒ノ心身ノ發達ノ狀況ト云フヤウナ點ニ付テ非常ニ分レテ居リマスカラ、畫一的ニハ實ハ出來難イ關係ガゴザイマス、依ッテ此ノ點ハ本省ト致シマシテハ、是等ノ指導要目ヲ掲ガテ一般ニ示シマスルト同時ニ、學校ノ施設、督學ノ機會ニ於キマシテ各學校ニ付キマシテ教科ニ關スル教案ト共ニ、修鍊ニ關シマスレニ付テ學校毎ニ確カメ、其ノヤリ方ニ付テノ指導ヲ致スト云フヤウナ方法ヲ只今採ツテ居リマスルノト、今一ツハ、教職員ノ鍊成講習ノ機會ニ於キマシテハ、必ズ修鍊ニ關シマスル實踐のナ面ヲ捉ヘテ、サウシテテ居リマスルノト、今一ツハ、教職員ノ鍊成講習ノ機會ニ於キマシテハ、必ズ修鍊ニ付テ學校毎ニ確カメ、其ノヤリ方ニ付テノ指導ヲ致スト云フヤウナ方法ヲ只今採ツテ居リマスルノト、今一ツハ、教職員ノ鍊成講習ノ機會ニ於キマシテハ、必ズ修鍊ニ關シマスル實踐のナ面ヲ捉ヘテ、サウシテ

ウ云フ過程ヲ經テ此ノ國定教科書ヲ整備シテ行クカト云フコトヲ一表ニモシテ下サルコトヲ御願ヒ申上ゲテ置キマス、ソレカラ最後ノ修鍊ノ問題デゴザイマスガ、只今御説明ニナリマシタコトハ、本モ讀ンデ居ルシ、又招集モ受ケテ居リマスカラ、私自身トシテハ理解ハ致シテ居ルノデアリマスケレドモ、ナカニ、實行ノ衝ニ當リマス教師等ハ、此ノ修鍊ト云フモノニ對シテ新シイ行キ方デゴザイマスカラ理解シニク云フコトヲ申上ゲマシタ、若シモ参考書ト云フコトニ付テ、是ガサウ容易ニ出來ナイモノナラバ、文部省が此ノ修鍊ト云フモノヲ御定メニナッタ以上自信ガオアリニ相違ナイ、其ノ自信ノアル督學官ナドヲ方々ニオヤリ下サッテ、研修ハ斯ウヤルノダ、作業ハスウヤルノダ、鍛鍊ハスウヤルノダト云フ範ヲ各府縣每ニ御示シニナッテモ結構ト思ヒマス、文部省方來テ御説明ナサル方ハ、参考書トスルト云フヤウナコトハ、考ヘラルベキコトデアリ、又將來考ヘナケレバナラスカト思ヒマスルガ、只今ハ、今申上ゲマス、今後各學校ニ於キマスル實踐等ス十分ニ見究メマシテ、良キ據リドコロトモナリヤウナコトガ相當集リマシタ上ハ、其ノ内採ツテ以テ參考スベキコトヲ輯錄ヲ致シテアリマス、御指摘ノ参考書ヲ作ルト云フコトハ、極メテ適切ナコトハ存ジマスルガ、只今ノ所ハ、マダ經驗モ實ハ淺イノデアリマス、今後各學校ニ於キマスル實踐等ス

十人ヲ得マシテ、著々實現ヲ見テ參ツテ居リマス、最近ハ武道草ト云フモノ迄モ作ルト云フ工合ニ進ンデ參ツタノハ、本當ニ感謝ヲ致シテ居ルノデゴザイマス、然ルニ我ガ國ハ申ス迄モナク、今ヤ此ノ聖戰ニ勝チ抜クト云フコトハ、最大ノ目標デアリマス、而モ今ヤ決戦ノ最高潮ニ達シテ居ル此ノ際、青年男子ハ悉ク戦場ニ馳セ參ジナケレバナラス、斯ウ考ヘテ來タ時ニ、果シテソレニ相應シキ中等學校、青年學校、其ノ他ノ若人ニハ、此ノ武道ト云フモノハヤラレテ居ルカドウカ、固ヨリ各學校ノ當局モ青年モ理解ヲシテ居リマスカラ、戰場デ斯ウ云フコトガアッタ、斯ウ云フ武道ヲ斯ウ鍛鍊シテ置ケバ宜イト云フコトヲ知ッテ居ルカラヤッテハ居ルノデアリマスケレドモ、私ハマダ存ジ上ゲマセヌガ、文部省デハ此ノ點ニ關シテドウ云フ指令ヲ御出シナシテ居ルカ、勿論燃エ上ル自發的機ノ上ノ議論ヲサレルダケデアッテ、一ツモ實際ノ範ヲ示シテ居ナイ、是ハ誠ニ遺憾ナシテ私モナコトヲ篤ト考ヘテ見ルト、ドウコトデス、無論ソレデハオ前ハドウスルカ、コトデス、是ハドウ云フ指令ヲ御出シナシテ居ルカ、勿論燃エ上ル自發的機ノ上ノ議論ヲサレルダケデアッテ、一ツモモ、文部省トシテノ指令、指導、是ハドウ云フ工合ニナッテ居ルカ、未だ寡聞ニシテ私モナコトヲ篤ト考ヘテ見ルト、ドウコト思フノモノガナケレバナラナイノデハナカラウカ、一ツモ我ガ國ニ官立ノ武道專門學校以上ノモノハナインデアル、又今申上ゲル進歩改善ヲ企圖スル爲ニハ、研究所ト云フモノガ是非必要デアラウ、然ルニ研究所モアリマセヌ、是ハ誠ニ遺憾ナコトデハナカラウカ、又武道ハ青年期ニテ最モ著シク

シテモ官立ノ武道大學トカ専門學校トカ云フモノガナケレバナラナイノデハナカラウカ、ソレハ今農學校モ、ソレカラ工業學校モアルヤウニ武道中學校ト云フモノガアレバ、其ノ青年期ニ於テ武道ニ精進ラシ、

二ノ武道中學校ガアッテモ宜イモノデヤナカ、ソレハ今農學校モ、ソレカラ工業學校モアルヤウニ武道中學校ト云フモノガアレバ、其ノ青年期ニ於テ武道ニ精進ラシ、

ノ入レルベキヂヤナイカト思フノデアリマス、文部省ハ戰時ノ臨時措置トシテ專門學校以上ノ學徒ヲ急遽軍門ニ赴カンメ、又中

ドハ誠ニ機宜ノ處置デアリマスケレドモ、

等學校ノ上級生徒ノ三分ノ一迄モ勤勞作業ニ出ロト云ツテ生產增強ニ協力サセル、是ナ

又武道ハ是非共國民學校ノ正課ニ入レテ戴

カナケレバナラス、斯ウ云フ質問ヲ致シテ

參リマシタガ、幸ニシテ時到リ、當路ニ其ノ人ヲ得マシテ、著々實現ヲ見テ參ツテ居リマス、

ス、最近ハ武道草ト云フモノ迄モ作ルト云フ

參リマシタガ、幸ニシテ時到リ、當路ニ其ノ人ヲ得マシテ、著々實現ヲ見テ參ツテ居リマス、

ス、最近ハ武道草ト云フモノ迄モ作ルト云フ

參リマシタガ、幸ニシテ時到リ、當路ニ其ノ人ヲ得マシテ、著々實現ヲ見テ參ツテ居リマス、

ス、最近ハ武道草ト云フモノ迄モ作ルト云フ

次ニ大學、斯ウ云フ風ニ及シテ行クト云フコトハドンナモノデアルカ、之ニ對スル文部省ノ今迄ノ御研究ト、ソレカラ御所見トヲ承リタイノアリマス、次ニ、昔ハ世界ノ先達デアリマシタ「アジア」民族ガ其ノ後段ト墜落シテ、終ニ見ル影モナク白人ノ蹕躡スル所トナッテ、其ノ桎梏下ニ呻吟スルニ至ツテ居ル原因ノ最大ノモノハ何デアルカ、是ハ矢張リ何トシテモ剛健ナル精神力ノ荒廢ニ歸スルノデアル、就中武道ノ崩潰、武道ノ潰滅、斯ウ云フヤウナコトカラ斯様ニナツテ來タト云フ風ニ考ヘラレルノデアル、果シテサウデアルナラバ大東亞建設ノ爲ノ永久的方策ト致シマシテ、最モ緊要ナ一面ハ武道ヲ復興スルコトデアル、之ヲ普及徹底セシムルト共ニ武德ヲ涵養致シマシテ、サウシテ其ノ「アジア」民族ノ個人々々ガ腕ニ覺エガアリ、壯ガ据ハリ、ナアニ白人ニ負ケルコトハナイ、斯ウ云フコトニナリマシテ、大東亞全體ノ士氣ガ昂揚セラレ、自賴心モ昂マリ、自信力モ大キクナルト云フ風ニ考ヘ、所謂神武ヲ以テ此ノ大東亞ヲ指導シテ行カニケレバナラヌ、實ニ神武コソハ大東亞ノ建設、又五原則顯現ノ根幹トモ考ヘルヤウナ譯デアルカラ、此ノ目的ヲ達スル爲ニハ、大東亞ノ各地ニ武道指導者ヲ盛ニ送ツテ、現地青年ニ向シテ活動實踐セシメルト共ニ、我國ニ來ル所ノ留学生ニハ特ニ武道ヲ實修練達セシメルト云フコトガ宜イヤウニ思レドモ、此ノ問題ニハ一言モ答辯ニ於テ觸レテ居テナイノデアリマス、サウシテ之ヲ

行フニ付キマシテハ、何トシテモ先ニ申上ゲタ所ノ官立武道大學、專門學校、研究所ト云フモノガ中心トナツテ行シテ、サウシテ一方現在マダ澤山アル所ノ武道家ヲ總動員シ、且武ノ淵源デアリ、骨幹デアル所ノ軍部ノ大ナル支援ヲ仰イデ、成ルベク早く武道鍛達ノ士ヲ鍛成スルト共ニ、之ニハ相當ノ施設、資材ト云フモノガ要ルノデアリマスカラ、之ガ整備ヲ圖ラナケレバナラヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデゴザイマスガ、之ニ關スル文相ノ方針ト方策ノ要點トヲ伺ヒタイト存ズルノデアリマス  
○國務大臣(子爵岡部長景君) 御意見拝聽致シマシタガ、武道ガ非常ニ國民精神ノ昂揚ノ上ニモ、又大東亞共榮圈諸民族ノ中心ニナツテ日本ガ之ヲ推進シ、指導シテ行ク上ニモ、武道ト云フモノヲ留學生教育ノ上ニモ採上げテ行ツタラ宜カラウト云フ御意見ハ頗ル御同感デアリマシテ、御承知ノ通り國民學校ニ於キマシテハ、是ハ正科ト致シマシテ實施スルコトニナツテ居ルノデアリマス、色々具體的ノ點デ御参考ニ供シタイト存ジマスカラ、政府委員カラ申上ゲマス  
○政府委員(小笠原道生君) 只今大臣カラ御答ガゴザイマシタガ、細部ノ點ニ付キマシテ若干私カラ申述べサシテ戴キマス、淺田男爵ノ御説ノ、此ノ際武道ヲ大イニ學校教育ノ中ニ於テ振興徹底セヨウト仰セラレマス、或ハモット廣ク申シマスナラバ、有ラユル物ガ根本的精神ニ於キマシテハ、武道ト致シマシテ之ヲ行ハシメテ居ルノデゴザイマス、或ハモット廣ク申シマスナラバ、有ラユル物ガ根本的精神ニ於キマシテハ、武道トシテ之ヲ修練シテ行クコトガ望マシトイ云フ見地カラ、學校教育ノ全面ニ亘リマシテ、其ノ精神的ナ訓練ニ於キマシテハ、武道精神ノ訓練涵養ト云フコトニ常ニ留意ヲ致シテ居レマス、或ハ又劍道ニ致シマシテモ、道場内で行平坦ニ非ザル不整地ニ於テ之ヲ行ハシメタリ、或ハ又一人對一人ノ型ニ嵌ツタ試合モノノミデナク、一人對數人、或ハ持チマス武器モ異ツタ武器ヲ持ツ相手ニ對スル試合、サウ云フヤウナモノヲモ行ハシメマシテ、バカリデナク、一人對數人、或ハ持チマス武器モ異ツタ武器ヲ持ツ相手ニ對スル試合、サウ云フヤウナモノヲモ行ハシメマシテ、之ヲ實戰的ニ指導致スト云フヤウナ方針ヲ以テヤツテ居リマス、次ニ授業時間數ニ付キマシテ、今日ノ所定ノ時間デハ十分デナイ

マシテハ是ハ正科ト云フ譯デハゴザイマセスガ、學校報國團其ノ他ノ施設ヲ利用致シマシテ、武道ノ修練ニハ大イニ努メサセテ居ル次第デアリマス、今日ノ情勢ニ即應シテドウ云フ指導方針デヤツテ行クカト云フ御尋デゴザイマシタガ、今日各學校ニ對シテ採ツテ居リマス方針ハ、學校ノ程度ニ依リマシテモ異ツテ居リマスガ、國民學校ニ於キマシテハ何年齢等ノ少イ學童デゴザイマスカラ、其ノ技ヲ究メルト云フヨリモ寧ロスカラ、其ノ技ヲ究メルト云フヨリモ寧ロ其ノ精神ヲ鍛ヘル、武道ノ精神ヲ多少ナリトモ會得サセテ、其ノ初步ヲ會得サセルト云フ點ニ重點ヲ置キマシテ指導致シテ居リマス、中等學校以上ノ學校ニ於キマシテハ、是ハ正科ト致シマス、或ハモット廣ク申シテ、其ノ精神ハ固ヨリゴザイマスガ、其ノ技ニ付キマシテモ、稍進シテ居リマス、或ハモット廣ク修練サセルヤウニ指導致シテ居リマス、又武道ト申シマスト、動トモ致シマスト、從來カラ所謂剣道、柔道ト云フヤウナモノダケヲ考ヘル傾向モゴザイマシタガ、ソレバカリデハ足リマセス、ト申シテハ語弊ガアルカモ存ジマセスガ、今日ニ於テハモウ少シ廣ク行ハシメル方ガ宜シト考ヘマシテ、或ハ銃劍術、射擊ト云フヤウナモノモ、武道ト致シマシテ之ヲ行ハシメテ居ルノデゴザイマス、或ハモット廣ク申シマシテ、其ノ精神ニ於キマシテモ、今日ノ柔道ヤ剣道ノ指導ニ致シマシテモ、今日ノヤウナ意味デ、斯様ナ外郭團體ニ付キマシテモ、殊更斯様ナ組織ヲ作ツタト云フヤウナ意味デ、斯様ナ外郭團體ニ付キマシテモ、殊更ソレヲ一緒ニスル所以ハ各種ノ體育訓練ト呼バレルモノモ、總テ武道ト同ジ精神を行カナケレバナラナイ、此ノ點ヲハッキリサセ、又此ノ點ニ強ク指導致シタイト云フヤウナ意味デ、斯様ナ外郭團體ニ付キマシテモ、殊更ソレヲ堅持シテ進ンデ居リマス、又次第デゴザイマシテ、是ハ一例デゴザイマスガ、全面的ニ廣ク武道精神ヲ徹底サセルト云フ方針ヲ堅持シテ進ンデ居リマス、又柔道ヤ剣道ノ指導ニ致シマシテモ、今日ノ戰爭ノ實情等ニ鑑ミマシテ、或ハ屋外デ柔道ノ訓練ヲヤラセルコトヲ試ミマストカ、或ハ又劍道ニ致シマシテモ、道場内で行平原坦ニ非ザル不整地ニ於テ之ヲ行ハシメタリ、或ハ又一人對一人ノ型ニ嵌ツタ試合モノノミデナク、一人對數人、或ハ持チマス武器モ異ツタ武器ヲ持ツ相手ニ對スル試合、サウ云フヤウナモノヲモ行ハシメマシテ、之ヲ實戰的ニ指導致スト云フヤウナ方針ヲ以テヤツテ居リマス、次ニ授業時間數ニ付キマシテ、今日ノ所定ノ時間デハ十分デナイ

デハナイカト云フ御懸念モゴザイマスヤウ  
デゴザイマスガ、勿論此ノ點ニ付キマシテ  
ハ、現在行<sup>ツ</sup>テ居ルダケデ十分デアルトハ、  
是ハ到底申上ダラレナイト存ズルノデゴザ  
イマスガ、御承知ノヤウニ色々學校ニ於キ  
マシテハ授ケナケレバナラナイ重要ナ課目  
等モゴザイマシテ、ソレ等多數ノモノヲ考  
ヘ併セマシテ按配ヲ致シマシテ、學校ノ授  
業時數ト云フモノヲ定メマスヤウナ關係カ  
ラ、今日ノ定<sup>ツ</sup>タ時間ガ定メラレテ居リマ  
スヤウナ次第デアリマシテ、勿論モット増  
シマスナラバ尙宜シカラウト云フコトハ考  
ヘラレマスケレドモ、俄カニ是ノミヲ増ス  
ト云フ譯ニハ參ラヌ事情モゴザイマスノ  
デ、今後全體ヲ睨ミ合セマシテ、増シ得ル  
モノヲ増シテ參ル積リデゴザイマス、又現  
在ノ時間數ニ於キマシテモ、先程カラ申シ  
マスヤウニ、課外ノ時間等ノ、學校報國團  
ノ活動トカ或ハ修練ト云フ時間等モゴザイ  
マスノデ、サウ云フモノヲ極力利用致シマ  
ストカ云フヤウナ方法ヲ講ジマシタリ、或  
シタリ、左様ナコトヲ色々致シマシテ、サ  
ウシテ武道ノ訓練ニ資シテ居ル次第デゴザ  
イマス、實狀ヲ申セバ此ノ數字ニ舉ガラレ  
テ居リマス時間數ハ、時間數其ノモノニ付  
テ申シマスナラバ或ハモット多い方ガ宜イ  
ト云フ風ニ勿論考ヘラレマスガ、實ハ此處  
ニ現ハレテ居リマス時間ヨリハ今少シク多  
量ノ時間ガ現ニ既ニ武道ノ修練ニ用ヒラレ  
テ居ルト云フ實狀ニモゴザイマスコトヲ御  
了承願ヒタイト思ヒマス、勿論併シ現狀ヲ  
以テシテ十分ナリト申ス譯デハゴザイマセ

又、是等ノ點ニ付テハ今後十分ニ勘案致シ  
テ参リタイト存ジテ居リマス、又武道ノ大  
學或ハ武道ノ専門學校、或ハ武道研究所等  
ヲ作ルコトニ付テノ御示ガゴザイマシタガ、  
勿論斯様ナモノガ設立致サレマスコトハ極  
メテ必要ナコトト存ゼラレマス、又斯様  
等モゴザイマシテ、ソレ等多數ノモノヲ考  
ヘ併セマシテ按配ヲ致シマシテ、學校ノ授  
業時數ト云フモノヲ定メマスヤウナ關係カ  
ラ、今日ノ定<sup>ツ</sup>タ時間ガ定メラレテ居リマ  
スヤウナ次第デアリマシテ、勿論モット増  
シマスナラバ尙宜シカラウト云フコトハ考  
ヘラレマスケレドモ、俄カニ是ノミヲ増ス  
ト云フ譯ニハ參ラヌ事情モゴザイマスノ  
デ、今後全體ヲ睨ミ合セマシテ、増シ得ル  
モノヲ増シテ參ル積リデゴザイマス、又現  
在ノ時間數ニ於キマシテモ、先程カラ申シ  
マスヤウニ、課外ノ時間等ノ、學校報國團  
ノ活動トカ或ハ修練ト云フ時間等モゴザイ  
マスノデ、サウ云フモノヲ極力利用致シマ  
ストカ云フヤウナ方法ヲ講ジマシタリ、或  
シタリ、左様ナコトヲ色々致シマシテ、サ  
ウシテ武道ノ訓練ニ資シテ居ル次第デゴザ  
イマス、實狀ヲ申セバ此ノ數字ニ舉ガラレ  
テ居リマス時間數ハ、時間數其ノモノニ付  
テ申シマスナラバ或ハモット多い方ガ宜イ  
ト云フ風ニ勿論考ヘラレマスガ、實ハ此處  
ニ現ハレテ居リマス時間ヨリハ今少シク多  
量ノ時間ガ現ニ既ニ武道ノ修練ニ用ヒラレ  
テ居ルト云フ實狀ニモゴザイマスコトヲ御  
了承願ヒタイト思ヒマス、勿論併シ現狀ヲ  
以テシテ十分ナリト申ス譯デハゴザイマセ

云フヤウナ御示ノヤウナモノノ方ガ一層急  
ト云フヤウニ御感ジニチラウコトモ御尤  
モト存ジマスノデゴザイマシテ、決シテ此  
ノモノガ不必要、或ハ又不急ノモノデアル、  
ダト云フヤウニ御感ジニチラウコトモ御尤  
モト存ジマスノデゴザイマセス、今日迄  
メテ必要ナコトト存ゼラレマス、又斯様  
な機關ガ設ケラレマスナラバ、今後武道ノ  
振興ノ上ニ非常ナ寄與ヲ致スデアラウト云  
フコトモ全ク御同感ニ存ゼラレマスルノデ  
ゴザイマスルガ、率直ニ實ハ申上ダマスガ、  
今日ノ處マダ斯様ナモノヲ設ケヨウト云フ  
計畫ヲ致シテ居リマセヌデシタ、是ハ單ニ  
經費トカ其ノ他ノ資材トカ云フヤウナ部面  
カラ今直グニハ出來ナイト云フダケノコト  
デハゴザイマセヌデ、學校ノ今日ノ制度ノ  
全般ニ付キマシテ、色々勘案ヲ致シテ居リ  
マスノデアリマシテ、或ハ大學或ハ研究所  
ト云フヤウナモノヲ作リマスニ付キマシテ  
ヤウナモノカラ考ヘマシテ、武道専門ノ大  
マスノデアリマシタリ、或ハ又大學  
ト云フモノノ今日迄ノ建前或ハ制度ト云フ  
ヤウナモノカラ考ヘマシテ、武道専門ノ大  
マスノデアリマシタリ、或ハ又大學  
ト云フヤウナモノヲ作リマスニ付キマシテ  
ハ、モット先ニ作ラナケレバナラナイト云フ  
ヤウナモノモゴザイマシタリ、是ナクンバ現  
在ノ青年ノ向學心ヲ満たスコトハ出來ナイ  
ノデハナカラウカ、即チ私立中等學校ハ國  
家ノ爲ニ重要ナ教育機關デアツ、ナクチャ  
カラ、實ハ急ニ斯様ナモノヲ作ラウト云フ  
コトロ今日實ハ考ヘテ居ラナカッタノデゴザイ  
マシテ、是ハ實情ヲ率直ニ申上ダル次第デ  
ゴザイマス、併シナガラ是等ノコトハ固ヨ  
リ重要ナコトデゴザイマシテ、先程私ハ他  
ニモット急グモノモアルト云フ風ニ申シマシ  
タガ、或ハ此ノ言葉ニ對シテハ非常ニ御不  
滿ニ御感ジニナルカモ知レマセス、他ニ急  
グト云フヨリモ、武道ノ大學トカ研究所ト

云フヤウナ御示ノヤウナモノノ方ガ一層急  
ト云フヤウニ御感ジニチラウコトモ御尤  
モト存ジマスノデゴザイマセス、今日迄  
メテ必要ナコトト存ゼラレマス、又斯様  
な機關ガ設ケラレマスナラバ、今後武道ノ  
振興ノ上ニ非常ナ寄與ヲ致スデアラウト云  
フコトモ全ク御同感ニ存ゼラレマスルノデ  
ゴザイマスルガ、率直ニ實ハ申上ダマスガ、  
今日ノ處マダ斯様ナモノヲ設ケヨウト云フ  
計畫ヲ致シテ居リマセヌデシタ、是ハ單ニ  
經費トカ其ノ他ノ資材トカ云フヤウナ部面  
カラ今直グニハ出來ナイト云フダケノコト  
デハゴザイマセヌデ、學校ノ今日ノ制度ノ  
全般ニ付キマシテ、色々勘案ヲ致シテ居リ  
マスノデアリマシテ、或ハ大學或ハ研究所  
ト云フヤウナモノヲ作リマスニ付キマシテ  
ハ、モット先ニ作ラナケレバナラナイト云フ  
ヤウナモノモゴザイマシタリ、是ナクンバ現  
在ノ青年ノ向學心ヲ満たスコトハ出來ナイ  
ノデハナカラウカ、即チ私立中等學校ハ國  
家ノ爲ニ重要ナ教育機關デアツ、ナクチャ  
カラ、實ハ急ニ斯様ナモノヲ作ラウト云フ  
コトロ今日實ハ考ヘテ居ラナカッタノデゴザイ  
マシテ、是ハ實情ヲ率直ニ申上ダル次第デ  
ゴザイマス、併シナガラ是等ノコトハ固ヨ  
リ重要ナコトデゴザイマシテ、先程私ハ他  
ニモット急グモノモアルト云フ風ニ申シマシ  
タガ、或ハ此ノ言葉ニ對シテハ非常ニ御不  
滿ニ御感ジニナルカモ知レマセス、他ニ急  
グト云フヨリモ、武道ノ大學トカ研究所ト

ウモ大變ナ相違デアル、恩給ト云フ問題ダケデモセメテ公私立ノ別ナカラシムルナラバ、是ハ非常ニ宜イ、別ニ金ヲドウ斯ウシテ吳レト云フノデハナイ、金ヲ積立テサセルナラバ、ドウ云フヤウナ方法ヲ採ッテモ宣シイ、何トカシテ此ノ恩給問題ヲ解決シテ戴クコトガ出來ナイグラウカト痛感致シテ居ルノデゴザイマス、同時ニ又、今此ノ政府豫算ニ相當程度澤山公立中等學校ノ俸給、賞與、家族手當、戰時勤勉手當、斯ウ云フ風ニドンノト國ノ豫算ヲ取ッテ居ルトコトノ出來ナイ所ノ寶ヲ澤山持ッテ居ル、歷史、傳統等ニ富ング色々ナ良イコトガアルノデアルカラ、之ヲ活カシテ行カナケレバナラヌ、活カスト云フコトニ付テハ何トカ此ノ際方法ヲ講ズルノデナケレバイケナイノデ、尤モ是ハソンナコトハセズニ、自然ニ潰レテシマヘバ全部官學ニシテシマフト云フコトナラバ、ソレハソレデモ一ツノ趣旨デアルカラ、私共ハソレハ別ニ考ヘナケレバナラヌ問題ダケレドモ、既ニ若シ私立中等學校ト云フモノハ國家ノ主要ナ機械デアルケレドモ、私立學校ニ於テハ何等ノ恩典モナイ、併シ一方キツイ御要求ガアツテ、當然私立學校トシテハ文部省ノ仰シヤル通り先生モ備ヘナケレバナラズ、又教育上ノ缺陷モナイヤウニ施設モシテ行カナケレバナラヌト云フコトハ當然デアル、ソコデ起ツテ來ルノハ授業料ノ増額ト云フ問題、是モベキモノデナイト思フガ、逆モ家族手當ト、ソレカラ戰時勤勉手當、臨時手當ト云フヤウナモノデモ非常ニ是ハ困難デアル、ソコデ困難デアレバ其ノ學校ハ潰レテ宜イノカ、或ハ新シキ御考ニナシテ、國庫カラ出スモアルナラバ、何トカシテ私立學校ニモ之ヲヤリマシテモ宜シカラウ、ソレハ校長ガ一萬圓モ二萬圓モ取ッテ居ルヤウナ所ナラバ、ソレハドウデモ構ハスノデスケレドモ、全般ヲ睨ンデ見ルト、是ハドウシテモサウ

云フ譯ニハ行カナイ、是ハ一度内部ニ立入ッテ算盤ヲ彈イテ、文部省御自體ガ私立學校ノ經營ト云フモノヲ御考ニナシタラ能ク御分リニナルノデ、斯クノ如クスルコトニ依テ國家モ益スル、地方モ亦益スル、其ノ政府豫算ニ相當程度澤山公立中等學校ノ俸給、賞與、家族手當、戰時勤勉手當、斯ウ云フ風ニドンノト國ノ豫算ヲ取ッテ居ルトコトノ出來ナイ所ノ寶ヲ澤山持ッテ居ル、歷史、傳統等ニ富ング色々ナ良イコトガアルノデアルカラ、之ヲ活カシテ行カナケレバナラヌ、活カスト云フコトニ付テハ何トカ此ノ際方法ヲ講ズルノデナケレバイケナイノデ、尤モ是ハソンナコトハセズニ、自然ニ潰レテシマヘバ全部官學ニシテシマフト云フコトナラバ、ソレハソレデモ一ツノ趣旨デアルカラ、私共ハソレハ別ニ考ヘナケレバナラヌ問題ダケレドモ、既ニ若シ私立中等學校ト云フモノハ國家ノ主要ナ機械デアル、之ヲ活カシテ行キタイト云フナラバ、少クトモ現在ノヤウニ、足ノ下カラ鳥が飛ビ立ツヤウニ、家族手當モヤラウ、ドウ斯ウシヨウト云フ時ニ、是ハ矢張リ國家ノ重要機關デアルナラ同ジヤウニ見テ行カナケレバナラヌト思ヒマス、斯ウ云フ點ニ付テドウ云フ風ニ御考ニナシテ居リマスカ、御尋ヲ申上ゲマス

○國務大臣(子爵岡部長景君) 私立中等學校ノコトニ付テノ色々御意見御質問ヲ拜聽致シマシタガ、是ハ必ズシモア私立中等學校ニハ限ラナイノデアツテ、私立學校ハ大學カラ國民學校、或ハ更ニ言ヘバ幼稚園ニモ及ブ問題デアルト考ヘルノデアリマスガ、ドウモ今迄私立學校ト云フモノハ割合ニ政府トシテハ放任シテ居ツタト謂ツテ宜イノデハナカラウカト考ヘルノデアリマス、

私立學校ト云フモノニ對シテハ、サウ云フ得ルノデハナカラウカ、一ニモ二ニモ國家カラシテ補助ヲ受ケテヤッテ行クト云フコトナラバ、其ノ位ナライツソ官立デヤシタ方ガ宜イデヤナカラウカ、國費ニ依ツテ補助ヲシテ特色ノアル教育ヲスルト云フノハ、國家ナドノ御厄介ニナラズニ立派ニヤッテ行モノデアルカドウカト云フ所ニ、私ハ今疑問ヲ持ッテ居ルノデアリマス、私立學校トデアルト思フノデアリマス、總テ國家ノ御厄介ニナシテ行カナケレバナラナイヤウナ十分鞏固ナル基礎ヲ持ッタモノニ教育ヲヤラセルカト云フコトモ、是ハ又第二ノ問題私立學校が存在スルコトモ、果シテ私立學校ニ對シテ國家カラ補助シテ其ノ目的ヲ達スルカ、或ハ私立學校ハ私立學校トシテノ問題デハナカラウカト思フノデアリマス、サウ云フ意味ニ於キマシテ、然ラバ私立學校ニ對シテ國家カラ補助シテ其ノ目的ヲ達スルカ、或ハ私立學校ハ私立學校トシテノ問題デハナカラウカト思フノデアリマス、

立テナケレバナラスデヤナカラウカト思ツテ居ルノデアリマス、ソレデ私立學校ト云フモノハ、私ハドチラカト云ヘバ、是ハ特

於テ私立學校ニ對シテ今後ドウ云フ方針ヲ以テ之ヲ存在セシメルカドウカト云フコトニ、私ハ實ハマダ根本ニ多少ノ疑問ヲ持チ、今後ソレニ付テハ、一ツ一家全體ノ教育計畫ト云フモノヲハツキリ樹立シテ行ク必要ガアルデヤナカラウカ、サウシテ大イニ存在ノ理由ガアルトハ考ヘラレマスケレドモ、私立學校トシテハ堅實ニシテ、而モ充實シタ教育ヲヤレルヤウナ私立學校ガ欲シイ、其ノ爲ニ又或程度必要ナモノハ國庫カラ補助スル必要ガアル、國家カラモ補助スル必要ガアル、國家ダケノ力デハ教育全體ヲ逆モヤリ切レナイカラ私立學校ノ協力ニ俟タナケレバナラスト云フヤウナコトデアリマスレバ、又國家カラ相當補助ヲ致サナケレバナラスト云フコトニモナルト思フノデアリマス、實ハ今御質問ノ點ニ付テ直チニ全商的ノマダ御賛成ヲ申上ゲ兼ネマスルノハ、私立學校ト云フモノニ對スル根本ノ觀念ノ問題ニ付テマダハツキリシタモノヲ持チマセヌノデ、今日御即答致シ兼ネルノデアリマスルガ、是ハ私ハモウ現在差迫ッタ問題デアリ、又教育全體ニ付テノ徹底シタ方針ヲ立テ行カナケレバナラヌノデハナカラウカト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ私ハモウ重ね御答ヘ申上ゲマス。

○男爵淺田良逸君 只今大臣ノ御所見ハ私モ全クサウ者ヘテ居ルノデアリマス、授業料モ取リ國家カラ補助モ受ケテヤルヤウナ中等學校ナラ、ソレハナクテ宜シイ、斯ウ云フ風ニ一應考ヘラレマス、ケレドモ各學校ハ文部省ノ御趣旨ニ從ヒマシテ、財團ヲ作り、財團ニハ相當大キナ財產モ持チバ、

又人モアリ、基礎が出來テ居ル、之ヲ活用スルト云フコトハ政府トシテ非常ニ大切ナコトデアル、ソコデ是方ナクナツタ爲ニ新シ方針ヲ是カラ立テルト仰シヤルノハ御尤モニアリマスケレドモ、何トシテモ現存スルモノヲ活用シ、發達セシメテ行クト云フコトニハ、是ハ少シノ疑モナイコトデヤナイカト思フ、若シ何等ノ補助ガナイカラ潰レテシマフ學校ナラバ潰シテモ宜シイト、斯ウ云フコトニナルト、ソレモ一ツノ御見解デアリマス、併シソレニ代ルモノヲ作ルトセバ莫大ナ費用ヲ要スルト云フコトヲ考ヘテ來タ時ニ、又思ヒ直サニヤナラスト云フ風ニ考ヘマス、サウ云フ風ナ色々ナ大問題ハヌデモ結構ナノデアルガ、幸ヒ現文部大臣ガ廣ク色々ナ御考ヲ御持チニナツテ居ルノデアリマスカラシテ、ドウゾ此ノ機會ニ於テ、若シモ從來各文相ガ斯様ナコト迄モ徹底的ナ觀察ヲ下シ得ズ、計畫モ確立シテ居ナイト云フナラバ、是ハ政府トシテ當然ヲ立テ行カナケレバナラヌ、成ルベク早ク之ヲ御確定ニナリマシテ、サウシテ方針ヲ立テ御示ニナリ、又其ノ御方針ニ依シテ御決メニナラナケレバナラヌ、成ルベク早ク之ヲ御確定ニナリマシテ、サウシテ方針ヲ立テ御示ニナリ、又其ノ御方針ニ依シテ處理ヲシテ行カナケレバナラヌモノデアルト思ヒマス、而シテ私ノ補助ノコトヲ申上ゲマシタノハ實ハ速急ノ問題ナノデアリマス、ソレハ何モ今迄家族手當ト云フモノハウカト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマセヌデシタケレドモ、ドウシテモ一ノ中等學校デチマシテ家族ノ扶助ヲシナケレバナラヌ人ハ百人ハアルト見ニヤナラヌ、サウスルトソレニ對スル所ノ非常ニ深刻ナ關係ガ大分起ル、官公立ナラバ直チ

ニ政府ガ國庫カラ出スカラ幾ラデモ宜シイ、ケレドモ私立學校ハサウハ行カナイ、戰時勤勉手當ナド、斯ウ云フモノハ速急ノ問題トハ研究御觀察ニナル問題ト、速急ノ問題トハ切リ離シテ一ツ御研究ヲ願シテ、ソシテ成ルベク國家ノ爲ニナルヤウニスルナラバ、國民ニ於キマシテモ其ノ費用ヲ政府豫算カラ出スコトヲ拒ムモノデハナイ、吝カナモノデハナイ、是ハ私等ノ子供ヲ養ツテ居ルノデアル、斯ウ云フノデアリマスカラシテ、ドウカ一ツサウ云フ風ニ御取計ヒヲ願ヒタイ、併シ、若シ夫レヘ私共ノ知ラナイヤウナハヌデモ結構ナノデアルガ、幸ヒ現文部大臣ガ廣ク色々ナ御考ヲ御持チニナツテ居ルノデアリマスカラシテ、ドウゾ此ノ機會ニシテハ、商業學校ナゾハ相當多數ノモノガ工業學校ニ轉換サセマシテ、此ノ際ノ最モ必要ナル工業從事員ヲ養成スルト云フ方針ヲ採ッテ、此ノ四月カラ大分多數ノモノガ工業學校ニ轉換スルヤウニナリマスルノデ、是等ニ對シテハ十分ヤツテ參リタイ考デアリマス、教育ノ問題ハ悠久デアルト同時ニ、又不都合ナ學校ガアルナラバ、ドシヘ御整理ニナツテ、左様ナモノハ閉鎖ヲスルナリ、英斷コソ今日必要デアルト思フノデアリマスノデ、若シ御答辯ヲ下サルナラバ結構デゴザイマスケレドモ、サウデゴザイマセヌナラバ、十分ナル御勘考ヲ煩ハシテ置キタノデアリマス

○國務大臣(子爵岡部長景君) 重ネテノ御意見拜承致シマシテ、今御話ノ通り基礎モ相當鞏固デアリ、立派ナ成績ヲ擧ゲテ居ル學校等ニ對シテハ大イニヤラシタ方ガ宜カラウト云フコトハ、是ハ問題ナイト思ヒマス、サウ云フ立派ナ私立學校ナラバ、ソコニ教育ノ特色モ十分發揮シ得ルコトデアリマスシ、如何ハシイ非難ヲ受ケルヤウナコトハ決シテナイト思ヒマスガ、動モスルト私立學校等ニ於キマシテハ非常ニ營利的ナ風ニ見ラレル學校モナイデハナインデアリマスガ、ドウ云フ譯デカ教育審議會ニ御關係ガナカツタカト思ヒマスガ、今御答ヘニナツ

タ問答ノ點ハ、五箇年間ヤリマシタ教育審議會デ可ナリ其ノ場合其ノ場合ニ能ク研究ヲ凝ラシマシタ、ソレデ丁度淺田君ノ御尋ねニナルヤウナ點ガデスナ、研究ノ上ソレゾレ決議ニナツテ居リマス、ソレハ能ク御調べヲ願ヒマシテ御實行ヲ願ヒタイ、斯ウ思ツデ居ルノデアリマスガ、大體論トシテハ宜イノデアリマスガ、私一寸拜聽シテ居ル間ニ色々見テ見マシタガ、私立學校ノ起リハデスナ、丁度維新ノ頃ニマグ學校ノ出來タ時分ニハ、慶應義塾ガ起リマシタリ、或ハ昔ナガラノ塾ガアリ、其ノ塾ガ發達シテ、地方アタリニハボツヽ良イノガ出來テ來カ……アレ等ハ昔出來タノガズット發達シテマシタ、マダ其ノ外ニモゴザイマセウ、例ヘバ淺田男爵ノ御郷里ノ東奥義塾デスカ……アレ等ハ昔出來タノガズット發達シテ今日デハ中學校ニナツテ居ル、多分淺田男爵ハ深イ御關係デアラウト思フ、アレダケノコトヲ御調べニナシテ、質問ガアッタヤウニ思フノデアリマスガ、サマシタ、マダ其ノ外ニモゴザイマセウ、例ヘバ淺田男爵ノ御郷里ノ東奥義塾デスカ……アレ等ハ昔出來タノガズット發達シテ今日デハ中學校ニナツテ居ル、多分淺田男爵ハ文部大臣ガ豫テ御心配ナ金ノ要ラヌ……人ハ私立學校ニ行シテ居ル、専門學校以上ニナリマシタラ尙多イグラウト思ヒマス、ソレハ文部大臣ガ豫テ御心配ナ金ノ要ラヌ……今日ハ丁度山岡君ハ見エマセヌケレドモ、山岡君ノ大學アタリデハ法文ヲ餘計ニシテ、理科、醫科等ノ理科方面ガ少イ、ソントコトハ何處カラ起シテ居ルカト云フト、詰リ理科ノ方面ニハ金ガ非常ニ要ル、文科ナラバ、ソンナニ要ラヌデ經營ガ出來ル、私立學校シテハ監督ヲ受ケルモノデスカラ、授業料ハ認可ヲ得ナケレバナラヌ、斯ウ云達シマシテ、又官公立ト相俟テ發達シタモノモアル、ダカラ政府ノ助成等ハ要ラヌ、ノガズット維新以來官公立ヨリモ先ニ、發達シマシテ、又官公立ト相俟テ發達シタモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニソレガ特色ヲ發揮シテ居ル、斯ウ云フモノガ所謂私立學校ニ我々モ知ツテ居ルモノガ残ツテ居ツクリシテ發達シテ來タ、斯ウ云フモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニ、是ハ文部大臣モ御承知ノ通り、逆モ官公立デハ間ニ合ハス、斯ウ云フ者ノ爲ニモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニ出シマシテ、其ノ後ニ發達シタ、即チ明治ノ時代カラ今日迄數十年間興シテ來マシタ、其ノ教育機關ノ中ニハ私立學校ハ實ニ多數

學校デ學シテ體驗ハナイノデアリマスケレドモ、先程モチヨト聽キマシタガ、中等學校アタリデハ今日デハ七割、百ノ内七十ガゾレ決議ニナツテ居リマス、ソレハ能ク御調べヲ願ヒマシテ御實行ヲ願ヒタイ、斯ウ思ツデ居ルノデアリマスガ、私立學校ト云フモノハ相當ニナルヤウナ點ガデスナ、研究ノ上ソレゾレ決議ニナツテ居リマス、ソレハ能ク御調べヲ願ヒマシテ御實行ヲ願ヒタイ、斯ウ思ツデ居ルノデアリマスガ、大體論トシテハ宜イノデアリマスガ、私一寸拜聽シテ居ル間ニ色々見テ見マシタガ、私立學校ノ起リハデスナ、丁度維新ノ頃ニマグ學校ノ出來タ時分ニハ、慶應義塾ガ起リマシタリ、或ハ昔ナガラノ塾ガアリ、其ノ塾ガ發達シテ、地方アタリニハボツヽ良イノガ出來テ來カ……アレ等ハ昔出來タノガズット發達シテマシタ、マダ其ノ外ニモゴザイマセウ、例ヘバ淺田男爵ノ御郷里ノ東奥義塾デスカ……アレ等ハ昔出來タノガズット發達シテ今日デハ中學校ニナツテ居ル、多分淺田男爵ハ文部大臣ガ豫テ御心配ナ金ノ要ラヌ……人ハ私立學校ニ行シテ居ル、専門學校以上ニナリマシタラ専多イグラウト思ヒマス、ソレハ文部大臣ガ豫テ御心配ナ金ノ要ラヌ……今日ハ丁度山岡君ハ見エマセヌケレドモ、山岡君ノ大學アタリデハ法文ヲ餘計ニシテ、理科、醫科等ノ理科方面ガ少イ、ソントコトハ何處カラ起シテ居ルカト云フト、詰リ理科ノ方面ニハ金ガ非常ニ要ル、文科ナラバ、ソンナニ要ラヌデ經營ガ出來ル、私立學校シテハ監督ヲ受ケルモノデスカラ、授業料ハ認可ヲ得ナケレバナラヌ、斯ウ云達シマシテ、又官公立ト相俟テ發達シタモノモアル、ダカラ政府ノ助成等ハ要ラヌ、ノガズット維新以來官公立ヨリモ先ニ、發達シマシテ、又官公立ト相俟テ發達シタモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニソレガ特色ヲ發揮シテ居ル、斯ウ云フモノガ所謂私立學校ニ我々モ知ツテ居ルモノガ残ツテ居ツクリシテ發達シテ來タ、斯ウ云フモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニ、是ハ文部大臣モ御承知ノ通り、逆モ官公立デハ間ニ合ハス、斯ウ云フ者ノ爲ニモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニ出シマシテ、其ノ後ニ發達シタ、即チ明治ノ時代カラ今日迄數十年間興シテ來マシタ、其ノ教育機關ノ中ニハ私立學校ハ實ニ多數

興シテ參リマシテ、私ハ實ハ自分自ラハ私立學校デ學シテ體驗ハナイノデアリマスケレドモ、先程モチヨト聽キマシタガ、中等學校アタリデハ今日デハ七割、百ノ内七十ガゾレ決議ニナツテ居リマス、ソレハ能ク御調べヲ願ヒマシテ、サウシテ監督ハ文部省ガ矢張リ公立學校アタリデハ今日デハ七割、百ノ内七十ガゾレ決議ニナツテ居リマス、ソレハ能ク御調べヲ願ヒマシテ、サウシテ監督シマシテ、例ヘバ其ノ財源ノ金ニ於キマシテモ、文部大臣ノ認可ヲ受ケナケレバ一文ノ金モ取レス、授業料其ノ他ノ收入も得ラレス、斯ウ云フ監督ヲ受ケテ居リマス、サウシテ今日七割ヲ占メテ、例ヘバ中等學校ハ、一萬人居レバ七千人ハ私立學校ニ行シテ居ル、專門學校以上ニナリマシタラ専多イグラウト思ヒマス、ソレハ文部大臣ガ豫テ御心配ナ金ノ要ラヌ……今日ハ丁度山岡君ハ見エマセヌケレドモ、山岡君ノ大學アタリデハ法文ヲ餘計ニシテ、理科、醫科等ノ理科方面ガ少イ、ソントコトハ何處カラ起シテ居ルカト云フト、詰リ理科ノ方面ニハ金ガ非常ニ要ル、文科ナラバ、ソンナニ要ラヌデ經營ガ出來ル、私立學校シテハ監督ヲ受ケルモノデスカラ、授業料ハ認可ヲ得ナケレバナラヌ、斯ウ云達シマシテ、又官公立ト相俟テ發達シタモノモアル、ダカラ政府ノ助成等ハ要ラヌ、ノガズット維新以來官公立ヨリモ先ニ、發達シマシテ、又官公立ト相俟テ發達シタモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニソレガ特色ヲ發揮シテ居ル、斯ウ云フモノガ所謂私立學校ニ我々モ知ツテ居ルモノガ残ツテ居ツクリシテ發達シテ來タ、斯ウ云フモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニ、是ハ文部大臣モ御承知ノ通り、逆モ官公立デハ間ニ合ハス、斯ウ云フ者ノ爲ニモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニ出シマシテ、其ノ後ニ發達シタ、即チ明治ノ時代カラ今日迄數十年間興シテ來マシタ、其ノ教育機關ノ中ニハ私立學校ハ實ニ多數

來テ居ル、又中等教育以上ニ付テ考ヘテ見マシテモ、勉強サセスト云フ方針ヲ採ラレドモ、先程モチヨト聽キマシタガ、中等學校アタリデハ今日デハ七割、百ノ内七十ガゾレ決議ニナツテ居リマス、ソレハ能ク御調べヲ願ヒマシテ、サウシテ監督シマシテ、例ヘバ其ノ財源ノ金ニ於キマシテモ、文部大臣ノ認可ヲ受ケナケレバ一文ノ金モ取レス、授業料其ノ他ノ收入も得ラレス、斯ウ云フ監督ヲ受ケテ居リマス、サウシテ今日七割ヲ占メテ、例ヘバ中等學校ハ、一萬人居レバ七千人ハ私立學校ニ行シテ居ル、專門學校以上ニナリマシタラ専多イグラウト思ヒマス、ソレハ文部大臣ガ豫テ御心配ナ金ノ要ラヌ……今日ハ丁度山岡君ハ見エマセヌケレドモ、山岡君ノ大學アタリデハ法文ヲ餘計ニシテ、理科、醫科等ノ理科方面ガ少イ、ソントコトハ何處カラ起シテ居ルカト云フト、詰リ理科ノ方面ニハ金ガ非常ニ要ル、文科ナラバ、ソンナニ要ラヌデ經營ガ出來ル、私立學校シテハ監督ヲ受ケルモノデスカラ、授業料ハ認可ヲ得ナケレバナラヌ、斯ウ云達シマシテ、又官公立ト相俟テ發達シタモノモアル、ダカラ政府ノ助成等ハ要ラヌ、ノガズット維新以來官公立ヨリモ先ニ、發達シマシテ、又官公立ト相俟テ發達シタモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニソレガ特色ヲ發揮シテ居ル、斯ウ云フモノガ所謂私立學校ニ我々モ知ツテ居ルモノガ残ツテ居ツクリシテ發達シテ來タ、斯ウ云フモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニ、是ハ文部大臣モ御承知ノ通り、逆モ官公立デハ間ニ合ハス、斯ウ云フ者ノ爲ニモノモゴザイマス、處ガ向學心ノ發達ノ爲ニ出シマシテ、其ノ後ニ發達シタ、即チ明治ノ時代カラ今日迄數十年間興シテ來マシタ、其ノ教育機關ノ中ニハ私立學校ハ實ニ多數

マスレバ、或ハ大學ノ場合ニナリマシテハ「私立大學ノ堅實ナル發達ヲ期シ其ノ内容ヲ充實セシムルコト」、惡イ學校ハ勿論監督シテ、或ハ廢止モシナケレバナラナイガ、ソレト共ニ「適當ナル助成ノ方途ヲ講ズルコト」  
〔特ニ自然科學ニ關スル施設ニ關シテハ一層之ガ助成ニ努ムベキコト〕、先程申シマシタ理科方面ノ助成、斯ウ云フコトヲドウシテモセナケレバ非常ニ莫大ナル金ガ要ルノデアリマスカラ、今日私立學校アタリデ授業料ノ外ニカナカエライ金ヲ徴收シマシテ私立大學等ハ經營シテ居リマシテ、山岡君ナドハ自分デ經營サレテ居ラレルカラ御承知デアリマセウガ、サウ云フコトモシテデナケレバ此ノ理科ノ經營維持ト云フモノハ出來ナイ、非常ニ金ガ要ルノデアリマス、若シ國家的ニ私立學校ノ今日ノ貢獻ヲ認メラレルナラバ助成ヲスルハ當然デアル、助成スレバ即チ生徒ノ負擔ハ減ツテ來ル、斯ウ云フ場合ナド皆論及シマシテ、大學ニ付テモソンナ決議ヲシテ居リマス、各所ニ通ジマシテ、教育審議會ノ全體ヲ通ジマシテ今日デハ、文部大臣ノ御話ノ通り「パノナル・インフレンス」カラヤル、自分ノ考カラヤル、斯ウ云フコトデ起リマシタラウガ、今日デハ堂々タル教育機關開デ、是ハド法デ宜シウゴザイマセウ、百萬圓ナリ二百萬圓ノ金ガ集ツテ居レバ財團法人ヲ、タックリモ優ツテモ劣ラヌ、斯ウ云フモノニ御世話ニナラナケレバナルマイト、斯ウ云フコトニ、實ハナツテ居リマス、尙ソレハ能ク御覽ヲ願ヒマシテ、御研究ノ資ニ御供シ願ヒタノデアリマス、ソコデ私ハ淺田男爵ノ御問ガナケレバ、何故恩給法ヲ出サナカッタカ、恩給ノ金位ハセメテタタ九萬圓デ、モウ十年モヤッテ居ラレマセウ、タタタ九萬圓

立ノ中學校、例ヘバ淺田男爵ノ東奧義塾、假ニ御關係ガアルト假定シマシテ、其ノ東奥義塾アタリデドウヤッテ居ルカト云フト、恩給ヲ取ツテ居ル古イ先生ヲ集メナケレバセヌ、僅ノ授業料位デ、其ノ上借金デモ背負ツテ居ルヤウナモノデアレバ、ソレモ惡イ借金デハイケマセヌガ、學校ノ建築ノ爲ノ借金ヲ拂ツテ行カウト云フヤウナモノハ、五圓十圓ノ授業料デハイカヌノデアリマスカラ、恩給取リノ古イ先生ヲ集ヌル、サウデナケレバ新シイ先生ヲ招ンデ來ルガ、恩給ナルモノハヤレナイ、良イ者ガ來ル筈ガナノデアリマス、高等師範卒業生ヲ採ルニシテモ、ソレハ官公立ノ方へ皆行キマス、私立學校へハ一人モ來ナイ、殊ニ今日理科トカ或ハ體操ノ教育ナンカハ不足デアリマスガ、恐ラクハ東奥義塾へ行ク人ハ一人モアリマスマイ、サウ云フ實際ノ狀態デアリマスカラ、セメテ恩給デモ具體的ニ歷然ト、決議シテ居ルノデアリマスカラ、助成ノ方法デ宜シウゴザイマセウ、百萬圓ナリ二百萬圓ノ金ガ集ツテ居レバ財團法人ヲ、タックリモ優ツテモ劣ラヌ、斯ウ云フモノニ御世話ニナラナケレバナルマイト、斯ウ云フコトニ、實ハナツテ居リマス、尙ソレハ能ク御覽ヲ願ヒマシテ、御研究ノ資ニ御供シ願ヒタノデアリマス、ソコデ私ハ淺田男爵ノ御問ガナケレバ、何故恩給法ヲ出サナカッタカ、恩給ノ金位ハセメテタタ九萬圓デ、モウ十年モヤッテ居ラレマセウ、タタタ九萬圓

立ノ中學校、例ヘバ淺田男爵ノ東奥義塾、假ニ御關係ガアルト假定シマシテ、其ノ東奥義塾アタリデドウヤッテ居ルカト云フト、恩給ヲ取ツテ居ル古イ先生ヲ集メナケレバセヌ、僅ノ授業料位デ、其ノ上借金デモ背負ツテ居ルヤウナモノデアレバ、ソレモ惡イ借金デハイケマセヌガ、學校ノ建築ノ爲ノ借金ヲ拂ツテ行カウト云フヤウナモノハ、五圓十圓ノ授業料デハイカヌノデアリマスカラ、恩給取リノ古イ先生ヲ集ヌル、サウデナケレバ新シイ先生ヲ招ンデ來ルガ、恩給ナルモノハヤレナイ、良イ者ガ來ル筈ガナノデアリマス、高等師範卒業生ヲ採ルニシテモ、ソレハ官公立ノ方へ皆行キマス、私立學校へハ一人モ來ナイ、殊ニ今日理科トカ或ハ體操ノ教育ナンカハ不足デアリマスガ、恐ラクハ東奥義塾へ行ク人ハ一人モアリマスマイ、サウ云フ實際ノ狀態デアリマスカラ、セメテ恩給デモ具體的ニ歷然ト、決議シテ居ルノデアリマスカラ、助成ノ方法デ宜シウゴザイマセウ、百萬圓ナリ二百萬圓ノ金ガ集ツテ居レバ財團法人ヲ、タックリモ優ツテモ劣ラヌ、斯ウ云フモノニ御世話ニナラナケレバナルマイト、斯ウ云フコトニ、實ハナツテ居リマス、尙ソレハ能ク御覽ヲ願ヒマシテ、御研究ノ資ニ御供シ願ヒタノデアリマス、ソコデ私ハ淺田男爵ノ御問ガナケレバ、何故恩給法ヲ出サナカッタカ、恩給ノ金位ハセメテタタ九萬圓デ、モウ十年モヤッテ居ラレマセウ、タタタ九萬圓

立ノ中學校、例ヘバ淺田男爵ノ東奥義塾、假ニ御關係ガアルト假定シマシテ、其ノ東奥義塾アタリデドウヤッテ居ルカト云フト、恩給ヲ取ツテ居ル古イ先生ヲ集メナケレバセヌ、僅ノ授業料位デ、其ノ上借金デモ背負ツテ居ルヤウナモノデアレバ、ソレモ惡イ借金デハイケマセヌガ、學校ノ建築ノ爲ノ借金ヲ拂ツテ行カウト云フヤウナモノハ、五圓十圓ノ授業料デハイカヌノデアリマスカラ、恩給取リノ古イ先生ヲ集ヌル、サウデナケレバ新シイ先生ヲ招ンデ來ルガ、恩給ナルモノハヤレナイ、良イ者ガ來ル筈ガナノデアリマス、高等師範卒業生ヲ採ルニシテモ、ソレハ官公立ノ方へ皆行キマス、私立學校へハ一人モ來ナイ、殊ニ今日理科トカ或ハ體操ノ教育ナンカハ不足デアリマスガ、恐ラクハ東奥義塾へ行ク人ハ一人モアリマスマイ、サウ云フ實際ノ狀態デアリマスカラ、セメテ恩給デモ具體的ニ歷然ト、決議シテ居ルノデアリマスカラ、助成ノ方法デ宜シウゴザイマセウ、百萬圓ナリ二百萬圓ノ金ガ集ツテ居レバ財團法人ヲ、タックリモ優ツテモ劣ラヌ、斯ウ云フモノニ御世話ニナラナケレバナルマイト、斯ウ云フコトニ、實ハナツテ居リマス、尙ソレハ能ク御覽ヲ願ヒマシテ、御研究ノ資ニ御供シ願ヒタノデアリマス、ソコデ私ハ淺田男爵ノ御問ガナケレバ、何故恩給法ヲ出サナカッタカ、恩給ノ金位ハセメテタタ九萬圓デ、モウ十年モヤッテ居ラレマセウ、タタタ九萬圓

立ノ中學校、例ヘバ淺田男爵ノ東奥義塾、假ニ御關係ガアルト假定シマシテ、其ノ東奥義塾アタリデドウヤッテ居ルカト云フト、恩給ヲ取ツテ居ル古イ先生ヲ集メナケレバセヌ、僅ノ授業料位デ、其ノ上借金デモ背負ツテ居ルヤウナモノデアレバ、ソレモ惡イ借金デハイケマセヌガ、學校ノ建築ノ爲ノ借金ヲ拂ツテ行カウト云フヤウナモノハ、五圓十圓ノ授業料デハイカヌノデアリマスカラ、恩給取リノ古イ先生ヲ集ヌル、サウデナケレバ新シイ先生ヲ招ンデ來ルガ、恩給ナルモノハヤレナイ、良イ者ガ來ル筈ガナノデアリマス、高等師範卒業生ヲ採ルニシテモ、ソレハ官公立ノ方へ皆行キマス、私立學校へハ一人モ來ナイ、殊ニ今日理科トカ或ハ體操ノ教育ナンカハ不足デアリマスガ、恐ラクハ東奥義塾へ行ク人ハ一人モアリマスマイ、サウ云フ實際ノ狀態デアリマスカラ、セメテ恩給デモ具體的ニ歷然ト、決議シテ居ルノデアリマスカラ、助成ノ方法デ宜シウゴザイマセウ、百萬圓ナリ二百萬圓ノ金ガ集ツテ居レバ財團法人ヲ、タックリモ優ツテモ劣ラヌ、斯ウ云フモノニ御世話ニナラナケレバナルマイト、斯ウ云フコトニ、實ハナツテ居リマス、尙ソレハ能ク御覽ヲ願ヒマシテ、御研究ノ資ニ御供シ願ヒタノデアリマス、ソコデ私ハ淺田男爵ノ御問ガナケレバ、何故恩給法ヲ出サナカッタカ、恩給ノ金位ハセメテタタ九萬圓デ、モウ十年モヤッテ居ラレマセウ、タタタ九萬圓

ニ徵兵適齡ハ十九歳ニナリ、又勤労動員ノ關係デ數百萬ノ青年或ハ壯年ガ、徵兵ト重複シテ要請サレルノデアリマシテ、固ヨリ青年學校等ニ入ツテ、未丁年ノ者ハ仕事ニ服シナガラ學校教育ヲ受ケルト云フ形ニナリマスケレドモ、是ハ本格的ノ教育トハ申セマセヌノデ、所謂中等學校、專門學校、或ハ大學ト云フヤサナ系統ノ教育ニ付キマシテハ、是ハドウシテモ此ノ時局下將來ノ見透シヲ付ケテ、教育ノ體系ト云フモノヲ此處デ一つハッキリ立テ行カナケレバナラヌノデハナカラウカ、從來ノ形ノ儘デハ日本ノ教育ハ殆ド崩レテシマフノデハナカラウカトサヘ考ヘルノデアリマス、併シサウ云フコトニナツテハ大變チンデアリマシテ、今後ノ教育ハ益充實シタモノニシテ行カナケレバナラヌノデアリマス、私ハ豫テ日本ノ教育ハ甚ダ貧弱デアルト考ヘテ居ツタノデアリマシテ、今迄ノ程度ノ教育デハ本當ニ充實シタ張切ッタ學力ガ發揮サレルトハ考ヘラレナイノデアリマス、殊ニ學校ノ設備モ一通リハドウヤラ出來テ居リマスケレドモ、學術研究ノ設備ニ至ツテハ、全く御話ニナラナイ貧弱ナモノデアリマシテ、コソナコトデ將來世界ト太刀打ガ出來ルモノデナイト私ハ痛感シテ居ルノデアリマス、是等ハ一ツ教育、學術全面ニ亘ツテ本當ニ世界ノ一等國タルノ實ヲ備ヘルコトガ望マシイコトデアリ、サウナケレバナラヌコトト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ナ抱負ヲ以テ一ツ文教ノ大刷新ヲヤラナケレバナラヌト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、少シ言葉ハ大キ過ギマスケレドモ、實際自分ハサウ考ヘテ居リマスノデ申上ガテ置キマス

○田所美治君 文部大臣ノ御抱負ヲ承リマス、併シ何ヲシテ宜イカ分ラヌト云フコトマス、是モ教育審議會ノ最後ノ建議ニ於テ複シテ要請サレルノデアリマシテ、固ヨリ青年學校等ニ入ツテ、未丁年ノ者ハ仕事ニ服シナガラ學校教育ヲ受ケルト云フ形ニナリマスケレドモ、是ハ本格的ノ教育トハ申セマセヌノデ、所謂中等學校、專門學校、或ハ大學ト云フヤサナ系統ノ教育ニ付キマシテハ、是ハドウシテモ此ノ時局下將來ノ見透シヲ付ケテ、教育ノ體系ト云フモノヲ此處デ一つハッキリ立テ行カナケレバナラヌノデハナカラウカ、從來ノ形ノ儘デハ日本ノ教育ハ殆ド崩レテシマフノデハナカラウカトサヘ考ヘルノデアリマス、併シサウ云フコトニナツテハ大變チンデアリマシテ、今後ノ教育ハ益充實シタモノニシテ行カナケレバナラヌノデアリマス、私ハ豫テ日本ノ教育ハ甚ダ貧弱デアルト考ヘテ居ツタノデアリマシテ、今迄ノ程度ノ教育デハ本當ニ充實シタ張切ッタ學力ガ發揮サレルトハ考ヘラレナイノデアリマス、殊ニ學校ノ設備モ一通リハドウヤラ出來テ居リマスケレドモ、學術研究ノ設備ニ至ツテハ、全く御話ニナラナイ貧弱ナモノデアリマシテ、コソナコトデ將來世界ト太刀打ガ出來ルモノデナイト私ハ痛感シテ居ルノデアリマス、是等ハ一ツ教育、學術全面ニ亘ツテ本當ニ世界ノ一等國タルノ實ヲ備ヘルコトガ望マシイコトデ將來世界ト太刀打ガ出來ルモノデナイト私ハ痛感シテ居ルノデアリマス、是等ハ一ツ教育、學術全面ニ亘ツテ本當ニ世界ノ一等國タルノ實ヲ備ヘルコトガ望マシイコトデアリ、サウナケレバナラヌコトト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ナ抱負ヲ以テ一ツ文教ノ大刷新ヲヤラナケレバナラヌト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、少シ言葉ハ大キ過ギマスケレドモ、實際自分ハサウ考ヘテ居リマスノデ申上ガテ置キマス

シテ頗ル意ヲ強ウシテ御期待申上ガテ居リマス、是モ教育審議會ノ最後ノ建議ニ於テ御考ヘノヤウナコトヲ會員共カラ望ンデ居リマス、冀クバ我ガ國ノ允文允武ノ國體ノ發達ニ基イテ、殊ニ維新以來明治天皇ノ御獎勵、今日ニ及シニ居リマシテ、今上陛下ノ度々ノ戰時ニ際シテノ御詔勅モ拜シマシテ、愈々感激ヲ深ウシテ、丁度文部大臣ノ結論トシテ御話ニナツタ我ガ國ガ教育國家トシテ世界ニ垂範シナケレバナラヌ、斯ウ云フ意味ノ建議ヲ満場一致致シテ置キマシタ、全ク政府モ御同感ト存ジマスカラ、ドウド其ノ御抱負ヲ著々御實行願ヒマシテ、微々タル我々モ御協力申上ゲル、斯ウ云フ考デアリマス、淺田男爵ヨリ修鍊ノコトニ付テ御尋ガアリマシタ、修鍊ニ付テハ全ク私御同感ニ存ジマス、是モ今度ノ審議會ノ内容ヲ改善ノ主タル眼目ノ一デゴザイマス、從來劃一ノ弊ニ流レタ、生活ヲ沒却シタ、私御同感ニ存ジマス、是モ今度ノ審議會ノ内容ヲ改善ノ主タル眼目ノ一デゴザイマス、從來劃一ノ弊ニ流レタ、生活ヲ沒却シタ、一ツノ學校ニ百人モ五十人モ一緒ニ容レテ居ツタ、ア、云フコトデハイカヌ、ソコニ向ツテ匡正ヲシナケレバナラヌト云フコトデ、修鍊ヲヤリ始メマシタ、其ノ標準ヲ文部省デ御作リニナリマシタ、實ハ標準ハ御示シニナリマシタガ、現在ノ有様ハドウシテ宜イヤラ分ラヌ、斯ウ云フコトガ事實デゴザイマセウ、是ハ其ノ學校ノ校長トカ、或ハ教職員ノ勤ニ俟ツ點ガ多イノデアリマシテ、即チソコデ有良ナル教員、優秀ナル教員ヲ養成シナケレバナラヌト云フコトニナツテ參ルノデアリマスガ、一朝一夕ニハ參デアリ、サウナケレバナラヌコトト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ナ抱負ヲ以テ居ルノデアリマス、サウナケレバナラヌト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、少シ言葉ハ大キ過ギマスケレドモ、實際自分ハサウ考ヘテ居リマスノデ申上ガテ置キマス

○田所美治君 文部大臣ノ御抱負ヲ承リマス、併シ何ヲシテ宜イカ分ラヌト云フコトマス、是モ教育審議會ノ最後ノ建議ニ於テ複シテ要請サレルノデアリマシテ、固ヨリ青年學校等ニ入ツテ、未丁年ノ者ハ仕事ニ服シナガラ學校教育ヲ受ケルト云フ形ニナリマスケレドモ、是ハ本格的ノ教育トハ申セマセヌノデ、所謂中等學校、專門學校、或ハ大學ト云フヤサナ系統ノ教育ニ付キマシテハ、是ハドウシテモ此ノ時局下將來ノ見透シヲ付ケテ、教育ノ體系ト云フモノヲ此處デ一つハッキリ立テ行カナケレバナラヌノデハナカラウカ、從來ノ形ノ儘デハ日本ノ教育ハ殆ド崩レテシマフノデハナカラウカトサヘ考ヘルノデアリマス、併シサウ云フコトニナツテハ大變チンデアリマシテ、今後ノ教育ハ益充實シタモノニシテ行カナケレバナラヌノデアリマス、私ハ豫テ日本ノ教育ハ甚ダ貧弱デアルト考ヘテ居ツタノデアリマシテ、今迄ノ程度ノ教育デハ本當ニ充實シタ張切ッタ學力ガ發揮サレルトハ考ヘラレナイノデアリマス、殊ニ學校ノ設備モ一通リハドウヤラ出來テ居リマスケレドモ、學術研究ノ設備ニ至ツテハ、全く御話ニナラナイ貧弱ナモノデアリマシテ、コソナコトデ將來世界ト太刀打ガ出來ルモノデナイト私ハ痛感シテ居ルノデアリマス、是等ハ一ツ教育、學術全面ニ亘ツテ本當ニ世界ノ一等國タルノ實ヲ備ヘルコトガ望マシイコトデアリ、サウナケレバナラヌコトト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、少シ言葉ハ大キ過ギマスケレドモ、實際自分ハサウ考ヘテ居リマスノデ申上ガテ置キマス

ス、併シ何ヲシテ宜イカ分ラヌト云フコトマス、是モ教育審議會ノ最後ノ建議ニ於テ御考ヘノヤウナコトヲ會員共カラ望ンデ居リマス、冀クバ我ガ國ノ允文允武ノ國體ノ發達ニ基イテ、殊ニ維新以來明治天皇ノ御獎勵、今日ニ及シニ居リマシテ、今上陛下ノ度々ノ戰時ニ際シテノ御詔勅モ拜シマシテ、愈々感激ヲ深ウシテ、丁度文部大臣ノ結論トシテ御話ニナツタ我ガ國ガ教育國家トシテ世界ニ垂範シナケレバナラヌ、斯ウ云フ意味ノ建議ヲ満場一致致シテ置キマシタ、全ク政府モ御同感ト存ジマスカラ、ドウド其ノ御抱負ヲ著々御實行願ヒマシテ、微々タル我々モ御協力申上ゲル、斯ウ云フ考デアリマス、淺田男爵ヨリ修鍊ノコトニ付テ御尋ガアリマシタ、修鍊ニ付テハ全ク私御同感ニ存ジマス、是モ今度ノ審議會ノ内容ヲ改善ノ主タル眼目ノ一デゴザイマス、從來劃一ノ弊ニ流レタ、生活ヲ沒却シタ、私御同感ニ存ジマス、是モ今度ノ審議會の内容ヲ改善ノ主タル眼目ノ一デゴザイマス、從來劃一ノ弊ニ流レタ、生活ヲ沒却シタ、一ツノ學校ニ百人モ五十人モ一緒ニ容レテ居ツタ、ア、云フコトデハイカヌ、ソコニ向ツテ匡正ヲシナケレバナラヌト云フコトデ、修鍊ヲヤリ始メマシタ、其ノ標準ヲ文部省デ御作リニナリマシタ、實ハ標準ハ御示シニナリマシタガ、現在ノ有様ハドウシテ宜イヤラ分ラヌ、斯ウ云フコトガ事實デゴザイマセウ、是ハ其ノ學校ノ校長トカ、或ハ教職員ノ勤ニ俟ツ點ガ多イノデアリマシテ、即チソコデ有良ナル教員、優秀ナル教員ヲ養成シナケレバナラヌト云フコトニナツテ參ルノデアリマスガ、一朝一夕ニハ參デアリ、サウナケレバナラヌコトト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ナ抱負ヲ以テ居ルノデアリマス、少シ言葉ハ大キ過ギマスケレドモ、實際自分ハサウ考ヘテ居リマスノデ申上ガテ置キマス

○田所美治君 文部大臣ノ御抱負ヲ承リマス、併シ何ヲシテ宜イカ分ラヌト云フコトマス、是モ教育審議會ノ最後ノ建議ニ於テ複シテ要請サレルノデアリマシテ、固ヨリ青年學校等ニ入ツテ、未丁年ノ者ハ仕事ニ服シナガラ學校教育ヲ受ケルト云フ形ニナリマスケレドモ、是ハ本格的ノ教育トハ申セマセヌノデ、所謂中等學校、專門學校、或ハ大學ト云フヤサナ系統ノ教育ニ付キマシテハ、是ハドウシテモ此ノ時局下將來ノ見透シヲ付ケテ、教育ノ體系ト云フモノヲ此處デ一つハッキリ立テ行カナケレバナラヌノデハナカラウカ、從來ノ形ノ儘デハ日本ノ教育ハ殆ド崩レテシマフノデハナカラウカトサヘ考ヘルノデアリマス、併シサウ云フコトニナツテハ大變チンデアリマシテ、今後ノ教育ハ益充實シタモノニシテ行カナケレバナラヌノデアリマス、私ハ豫テ日本ノ教育ハ甚ダ貧弱デアルト考ヘテ居ツタノデアリマシテ、今迄ノ程度ノ教育デハ本當ニ充實シタ張切ッタ學力ガ發揮サレルトハ考ヘラレナイノデアリマス、殊ニ學校ノ設備モ一通リハドウヤラ出來テ居リマスケレドモ、學術研究ノ設備ニ至ツテハ、全く御話ニナラナイ貧弱ナモノデアリマシテ、コソナコトデ將來世界ト太刀打ガ出來ルモノデナイト私ハ痛感シテ居ルノデアリマス、是等ハ一ツ教育、學術全面ニ亘ツテ本當ニ世界ノ一等國タルノ實ヲ備ヘルコトガ望マシイコトデアリ、サウナケレバナラヌコトト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、少シ言葉ハ大キ過ギマスケレドモ、實際自分ハサウ考ヘテ居リマスノデ申上ガテ置キマス

ス、併シ何ヲシテ宜イカ分ラヌト云フコトマス、是モ教育審議會ノ最後ノ建議ニ於テ複シテ要請サレルノデアリマシテ、固ヨリ青年學校等ニ入ツテ、未丁年ノ者ハ仕事ニ服シナガラ學校教育ヲ受ケルト云フ形ニナリマスケレドモ、是ハ本格的ノ教育トハ申セマセヌノデ、所謂中等學校、專門學校、或ハ大學ト云フヤサナ系統ノ教育ニ付キマシテハ、是ハドウシテモ此ノ時局下將來ノ見透シヲ付ケテ、教育ノ體系ト云フモノヲ此處デ一つハッキリ立テ行カナケレバナラヌノデハナカラウカ、從來ノ形ノ儘デハ日本ノ教育ハ殆ド崩レテシマフノデハナカラウカトサヘ考ヘルノデアリマス、併シサウ云フコトニナツテハ大變チンデアリマシテ、今後ノ教育ハ益充實シタモノニシテ行カナケレバナラヌノデアリマス、私ハ豫テ日本ノ教育ハ甚ダ貧弱デアルト考ヘテ居ツタノデアリマシテ、今迄ノ程度ノ教育デハ本當ニ充實シタ張切ッタ學力ガ發揮サレルトハ考ヘラレナイノデアリマス、殊ニ學校ノ設備モ一通リハドウヤラ出來テ居リマスケレドモ、學術研究ノ設備ニ至ツテハ、全く御話ニナラナイ貧弱ナモノデアリマシテ、コソナコトデ將來世界ト太刀打ガ出來ルモノデナイト私ハ痛感シテ居ルノデアリマス、是等ハ一ツ教育、學術全面ニ亘ツテ本當ニ世界ノ一等國タルノ實ヲ備ヘルコトガ望マシイコトデアリ、サウナケレバナラヌコトト考ヘテ居ルノデアリマス、サウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、少シ言葉ハ大キ過ギマスケレドモ、實際自分ハサウ考ヘテ居リマスノデ申上ガテ置キマス

續イテ此ノ償還年限ガ、給與制デナクシテ  
飽ク迄貸與ガ至當トスルナラバ、返済年限  
ガ非常ニ長イノデアリマス、二十五年或ハ据  
置三十年ト云フヤウナ長イノデアリマス、人  
生ノアレヲ考ヘテ見マスノニ、既ニ二十何  
歳ニシテ大學ヲ出マスレバ、人生ノ半バニ  
近イノデアリマス、同時ニ返済ニ三十年ト  
云フ長キニ互ツタナラバ殆ド一生ヲ費スノ  
デアリマシテ、マダ次代ノ國民ヲ造ルノニ  
追ガナイ中ニ之ヲ繰返スト云フノハ非常ニ  
負擔ニ堪ヘズ、立派ナ成績ガ舉ッテ行カヌ、  
何回モソレヲ繰返サナケレバナラヌコトニ  
コトハ、非常ニ過重ナコトト思フノデアリ  
ジテ、ドウカ是ハ半分位ニシテ上ガタイト  
云フノガ私ノ考デアリマス、デスカラ此ノ  
適格者下致シマシテ、優秀ナル學徒デアリ  
マスレバ、必ズヤ此ノ返済問題ニ於テモ忠  
實ニオヤリニナルコトト思フノデアリマス、  
是ガ十年ナリ十五年ノ短期間ニ於テ完納セ  
ラレタナラバ、之ニ對スル何ト謂ヒマスカ、  
褒賞的ト謂ヒマスカ、或ハ其ノ努力ニ對シ  
テ國家ハ又感謝ノ意味ヲ以テ殘餘ノ後半期  
ノモノハ全部棒引キニシテヤルト云フヤウ  
ナ特免ヲ與ヘテモ宜シイノデヤナイカ、斯  
ウ云フヤウナ考ヲ致スノデアリマス、是等  
ニ對シマシテ、文相ノ御所見ヲ承リタイ  
ト思ヒマス

○國務大臣(子爵岡部長景君) 非常ニ同情  
ノアル御意見ヲ拜聽致シマシタ、貸與デハ  
甚ダ不徹底デナカラウカ、給與ニシタ方ガ  
宜イト云フ御說、サウ云フ意見モ多イノデ  
ニモナリマス、國家ノ給與デアリマスト、國  
家ノ負擔ハ永久ニ増シテ行ク譯デアリマス、  
飽ク迄貸與ガ至當トスルナラバ、返済年限  
ガ非常ニ長イノデアリマス、二十五年或ハ据  
置三十年ト云フヤウナ長イノデアリマス、人  
生ノアレヲ考ヘテ見マスノニ、既ニ二十何  
歳ニシテ大學ヲ出マスレバ、人生ノ半バニ  
近イノデアリマス、同時ニ返済ニ三十年ト  
云フ長キニ互ツタナラバ殆ド一生ヲ費スノ  
デアリマシテ、マダ次代ノ國民ヲ造ルノニ  
追ガナイ中ニ之ヲ繰返スト云フノハ非常ニ  
負擔ニ堪ヘズ、立派ナ成績ガ舉ッテ行カヌ、  
何回モソレヲ繰返サナケレバナラヌコトニ  
コトハ、非常ニ過重ナコトト思フノデアリ  
ジテ、ドウカ是ハ半分位ニシテ上ガタイト  
云フノガ私ノ考デアリマス、デスカラ此ノ  
適格者下致シマシテ、優秀ナル學徒デアリ  
マスレバ、必ズヤ此ノ返済問題ニ於テモ忠  
實ニオヤリニナルコトト思フノデアリマス、  
是ガ十年ナリ十五年ノ短期間ニ於テ完納セ  
ラレタナラバ、之ニ對スル何ト謂ヒマスカ、  
褒賞的ト謂ヒマスカ、或ハ其ノ努力ニ對シ  
テ國家ハ又感謝ノ意味ヲ以テ殘餘ノ後半期  
ノモノハ全部棒引キニシテヤルト云フヤウ  
ナ特免ヲ與ヘテモ宜シイノデヤナイカ、斯  
ウ云フヤウナ考ヲ致スノデアリマス、是等  
ニ對シマシテ、文相ノ御所見ヲ承リタイ  
ト思ヒマス

○國務大臣(子爵岡部長景君) 非常ニ同情  
ノアル御意見ヲ拜聽致シマシタ、貸與デハ  
甚ダ不徹底デナカラウカ、給與ニシタ方ガ  
宜イト云フ御說、サウ云フ意見モ多イノデ  
ニモナリマス、國家ノ給與デアリマスト、國  
家ノ負擔ハ永久ニ増シテ行ク譯デアリマス、  
飽ク迄貸與ガ至當トスルナラバ、返済年限  
ガ非常ニ長イノデアリマス、二十五年或ハ据  
置三十年ト云フヤウナ長イノデアリマス、人  
生ノアレヲ考ヘテ見マスノニ、既ニ二十何  
歳ニシテ大學ヲ出マスレバ、人生ノ半バニ  
近イノデアリマス、同時ニ返済ニ三十年ト  
云フ長キニ互ツタナラバ殆ド一生ヲ費スノ  
デアリマシテ、マダ次代ノ國民ヲ造ルノニ  
追ガナイ中ニ之ヲ繰返スト云フノハ非常ニ  
負擔ニ堪ヘズ、立派ナ成績ガ舉ッテ行カヌ、  
何回モソレヲ繰返サナケレバナラヌコトニ  
コトハ、非常ニ過重ナコトト思フノデアリ  
ジテ、ドウカ是ハ半分位ニシテ上ガタイト  
云フノガ私ノ考デアリマス、デスカラ此ノ  
適格者下致シマシテ、優秀ナル學徒デアリ  
マスレバ、必ズヤ此ノ返済問題ニ於テモ忠  
實ニオヤリニナルコトト思フノデアリマス、  
是ガ十年ナリ十五年ノ短期間ニ於テ完納セ  
ラレタナラバ、之ニ對スル何ト謂ヒマスカ、  
褒賞的ト謂ヒマスカ、或ハ其ノ努力ニ對シ  
テ國家ハ又感謝ノ意味ヲ以テ殘餘ノ後半期  
ノモノハ全部棒引キニシテヤルト云フヤウ  
ナ特免ヲ與ヘテモ宜シイノデヤナイカ、斯  
ウ云フヤウナ考ヲ致スノデアリマス、是等  
ニ對シマシテ、文相ノ御所見ヲ承リタイ  
ト思ヒマス

○諸橋久太郎君 此ノ上共善處セラレムコ  
トヲ希望致シマス、次ニ地方デ能クアル問  
題デアリマスガ、偉人烈士ノ顯彰ト云フ點  
ハ、此ノ時局下士氣ノ昂揚ニ非常ニ重大ナ  
ニ、文部省ガドウ云フ風ナ態度ヲ執ルカト  
ヲシテ、又貸費デアリマスカラ、外ニモ色々  
云フ所ノ實例ヲ聞キマスト、貸シタトカ借  
リタト云フ風ナ氣持デナク、還スト云フヨ  
リハ、寧ロ自分達ハ同ジ境遇ニアル者ヲ一  
人助ケテヤルノダト云フ氣持ヲ以テ此ノ金  
ヲ償還サレテ、非常ニ成績ガ良イト云フコ  
トヲ聽イテ居リマス、全ク長イ間利子ヲ附  
ケズニ還スト云フ譯デアリマスカラ、普通  
ノ意味ニ於ケル金錢ノ貸借デハナイノデア  
リマシテ、ソレニ依テ非常ニ自分が仕合セ  
テ國家ハ又感謝ノ意味ヲ以テ殘餘ノ後半期  
ノモノハ全部棒引キニシテヤルト云フヤウ  
ナ特免ヲ與ヘテモ宜シイノデヤナイカ、斯  
ウ云フヤウナ考ヲ致スノデアリマス、是等  
ニ對シマシテ、文相ノ御所見ヲ承リタイ  
ト思ヒマス

○政府委員(近藤壽治君) 御答へ致シマス、  
ノアル御意見ニ於ケル偉人烈士ノ顯彰ナドヲ行ッテ  
教育上大イニ士氣ノ昂揚ニ資シタラ如何カ  
ト云フ御意見ノヤウニ拜聽致シマシタ、是  
ハ文部省ニ於キマシテモ、是等ノ問題ニ付  
キマシテハ十分注意ヲ致シテ居ルノデアリ  
マス、ソレ等ノ中デ、是非國民教育及中等教  
育ノ他ニ於テ我々ガ模範トシテ然ルベシ  
ト思フヤウナ人ノ傳記ノ他治績ハ調査致  
シマシテ、教科書等ニモソレハ是ハ國語  
バカリデナク、歴史ノ場合、或ハ公民其ノ  
他ノ場合ニ於キマシテソレハ、適當ト思ハ  
レル箇所ヲ選ンデ掲載ヲ致シテ居リマス次  
第デアリマスシ、其ノ他尙文部省デ出版ヲ  
致シマスヤウナ教科書トカ、日本精神叢書  
書ト云フヤウナ書物が相當出マスカラ、ソ  
ニハ、ズット「メートル」法ヲ專用ブシテ居ル  
ヤウニモ思フノデスガ

○國務大臣(子爵岡部長景君) 其ノ事ニ付  
キマシテハ豫算總會デモ御質問ガアリマシ  
テ、今日ノ度量衡ノ使用ノ現状ヲ見マスト、  
軍事方面及科學技術方面デハ主トシテ「メー  
トル」法ガ使用サレテ居リマス、產業方  
面デハ「メートル」法、尺貫法、「ヤード」「ボ

「ソド」法等種々使用サレテ居リマス、又祭祀ヲ始メ國體上特殊ナ由緒ノアル各方面並ニ國民生活、特ニ家庭生活ノ方デハ主トシテ尺貫法ガ用ヒラレテ居ルノデアリマシテ、從ツテ此ノ由緒アル尺貫法ハ現行法規ノ下ニ於テモ認メラレ、今日ノ緊迫セル國民生活ニ普遍的ニ用ヒラレテ居ルノデアリマスカラ、傳統ヲ尊重スル意味カラモ又國情ニ添フト云フ點カラモ、之ヲ輕視スベキモノデナク、法令ニ示サレル所ニ依ツテ「メートル」法ト共ニ、ソレノ分野ニ於テ適當ニ使用セラレルベキモノト考ヘルノデアリマス、教科書ニ於ケル取扱ハ大正十三年ノ度量衡法改正當時ニ、小學校ノ教科書ノ改訂ガ施サレ、低學年ハ「メートル」法ニ依ツテ度量衡ニ關スル智識ヲ授ケ、第六學年ニ度量衡法改正當時ニ、一通ノノ智識ヲ與ヘルニ過ギナカッタノデアリマス、中等學校以上ハ大體「メートル」法ニ據ツテ來タノデアリマス、處ガ昭和十三年ニ度量衡制度調査會ノ答申デ、「メートル」法ヲ併用スベキモノデアルト云フ答申ガアリマシタノニ基キマシテ、昭和十四年ニ改正ノ勅令ガ發布セラレマシタ、其ノ御趣意ニ則リマシテ、漸次尺貫法ヲ強化シテ參リマシテ、今日デハ國民學校ノ初等科第四學年ニ其ノ名目ヲ教ヘ、第五學年以上ニ於テ算數ニ於テハ正シク尺貫法ヲ授ケ、高等科及中等學校デハ理科系ノ科目ハ、大體「メートル」法ニ依ツテ、將來軍隊或ハ工場等ニ入ッタ場合ニ不便ノナイヤウナ用意ラシマスル一方、國體トノ由緒ノ深イ祭祀、歴史、美術等ヲ始メトシマシテ、土地、建物ヨリ國民生活方面ニ關係ノ深イ科目ニ付テハ、主トシテ尺貫法ニ依ツテ教授ラシ、或ハ相當多分ニ之ヲ

併用シテ教授ヲスルコト致シテ居ル次第デアリマス、國情ニ親シミヲ深カラシメル立タシメル方針ヲ以チマシテ、教育ヲシテ居ルノデアリマシテ、教育ガ國情民風カラ遊離スルト云フヤウナコトノナイヤウニ飽ク迄努力メテ行カナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、今期議會デハ開會以來屢々論議サレマシタ通り、國民總力ノ發揮ハ根本ハ精神ニ在ルト云フコトデアリマスノデ、又政府ト致シマシテハ、其ノ施策ニ於テ、國民ノ實情ニ適合シタル親切ナル措置ガ必要デアルコトガ強調セラレテ居リマスノデ、是等ノ點ニ反省ヲシテ教科書等ノ扱ヒニ付テモ亦大イニ考慮ヲ要スコト考ヘテ居ルノデアリマスシ、一方又、思想方面ニ於キマシテモ種々ノ對策ヲ講ズル旨デ、豫算等ニモ思想對策ノ經費百萬圓餘ヲ御要求シテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、從來動モスルト世界的日本觀ニ墮シタ嫌ヒガアリマスルノデ、是ハドウシテモ今後一掃シテ、所謂皇國的史觀ニ立脚シタル日本の世界觀ガ確立サレナケレバナラヌノデアリマス、思想對策ニ於キマシテモ、此ノ點ハ飽ク迄モ強調シテ行ク考デアリマス、戰意昂揚、戰力增强等モ斯ウ云フ思想的ノ根柢カラ出發シナケレバナラスト考ヘテ居ルノデアリマス、度量衡問題ノ如キモ、一千年ノ歴史ニ發展シテ參ッタ所ノ、國民ノ全生活ト關係ガアル問題デアリマスシ、又思想的ニモ、更ニ前ニ申シマシタヤウナ觀念カラ之ヲ再檢討スル必要ノアルコトヲ痛感シテ居ル次第デアリマス、教科書ノ取扱ニ付キマシテモ、今後更ニ篤ト研究スル必要ガアルヤウニ感ジテ居ルノデアリマス

○男爵井田磐楠君 簡單ニ御尋ネ申上ゲマス、私ノ御尋ハ、先づ政府委員カラ御答ヲ得マシテ、要スレバ大臣ノ御答ヲ、ソレニ附加ハテ何カ仰シヤル必要ガアリマシタクバ御返事ヲ戴キタイ、此ノ育英會法ノ中ニ、寄附行爲ガ出來テ居リマスガ、此ノ寄附行為ハドウ云フ理由デ此處ニ御附ケニナックナト云フ其ノ理由、必要ヲ御伺ヲシタイ譯デアリマス、私ト致シマシテハ、度々政府委員竝ニ大臣カラ御伺ヒ致シマシテ、此ノ法案ガ頗ル國家性ヲ持ッテ居ルモノノデアリマシテ、又其ノヤウニ是ハ御組ミニナッテ居ルコトハ、法ノ出來上リノ形デ分ルノデアリマスルガ、ソレガ前提ニナッテ此ノ法律ガ出來テ居ルノデアリマス、處ガ其處ヘ此ノ木ニ竹ヲ接イデ居ルヤウナ案トシテ寄附行爲ガ出來テ居ルノデアリマス、從ツテ先般政府委員ノ御話ノヤウニ、之ガ爲ニ罰則ト云フヤウナモノ自然附隨シテ來タヤウナ形ニナリマシテ、極メテ簡單ニ出來上ルヤウナ此ノ法律ガ、ソレガ爲ニ何カ木ニ竹ヲ接イデ置イテ、ソレニ藪枯ラシガ引絡ンデ云フヤウナモノ自然附隨シテ來タヤウナノデナイカ、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ル一人デアリマス、併シ此ノ法案ヨリ今之ヲ削除スル必要ナリマス、斯ウ云フ意味ニ於ケル、又法ノ組立ノ上カラ、此ノ寄附行爲ハ寧ロ無イ方ガ宜イテ、受ケル方ノ、所謂獎學ヲサレル學生ト云フ學生モナナイデハナイノデアリマス、デシテモ、今申上ゲマシタ一例ノ如キ學生ハヤウナ、少シ曖昧模糊タルモノニナリマシテ、行爲ガ此ノ中ニ、ドレダケ入ッテ參リマスカ生ハ早クカラ持ッテ居リマシタ、遂ニサウ云ノモノガナイ爲ニ、苦學ヲシテ出テ來タ者ノナルバ受ケルト云ッタヤウナ考ヲ、其ノ學モ、勿論其ノ男ハ個人ノ學資ハ受ケナイ、又或獎學團體ノ金モ受ケナイ、國家性ノモ

○貴族院 賀川義次郎君 様ナ法律案ニ結論トシテ出テ來タモノト思フノデアリマス、私ハ藪枯ラシトカ或ハ木ニ竹ヲ接イダト言フノハ、チヨット言ヒ過ト同時ニ、直チニ戰時下國民ノ實生活ニ役立タシメル方針ヲ以チマシテ、教育ヲシテ居ルノデアリマシテ、事實トシテ斯ウ云フコトク迄努力メテ行カナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、今期議會デハ開會以來屢々論議サレマシタ通り、國民總力ノ發揮ハ根本ハ精神ニ在ルト云フコトニナリマスガ、文相ニ於カセラレマシテハ、最適ノ理想ヲ行ヒツ、オアリニナルヤウニ拜聽致シマシテ、誠ニ御親切ナル答辯デ有難ウゴザイマス

○男爵井田磐楠君 簡單ニ御尋ネ申上ゲマス、私ノ御尋ハ、先づ政府委員カラ御答ヲ得マシテ、要スレバ大臣ノ御答ヲ、ソレニ附加ハテ何カ仰シヤル必要ガアリマシタクバ御返事ヲ戴キタイ、此ノ育英會法ノ中ニ、寄附行爲ガ出來テ居リマスガ、此ノ寄附行為ハドウ云フ理由デ此處ニ御附ケニナックナト云フ其ノ理由、必要ヲ御伺ヲシタイ譯デアリマス、私ト致シマシテハ、度々政府委員竝ニ大臣カラ御伺ヒ致シマシテ、此ノ法案ガ頗ル國家性ヲ持ッテ居ルモノノデアリマシテ、又其ノヤウニ是ハ御組ミニナッテ居ルコトハ、法ノ出來上リノ形デ分ルノデアリマスルガ、ソレガ前提ニナッテ此ノ法律ガ出來テ居ルノデアリマス、處ガ其處ヘ此ノ木ニ竹ヲ接イデ居ルヤウナ案トシテ寄附行爲ガ出來テ居ルノデアリマス、從ツテ先般政府委員ノ御話ノヤウニ、之ガ爲ニ罰則ト云フヤウナモノ自然附隨シテ來タヤウナノデナイカ、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ル一人デアリマス、併シ此ノ法案ヨリ今之ヲ削除スル必要ナリマス、斯ウ云フ意味ニ於ケル、又法ノ組立ノ上カラ、此ノ寄附行爲ハ寧ロ無イ方ガ宜イテ、受ケル方ノ、所謂獎學ヲサレル學生ト云フ學生モナナイデハナイノデアリマス、デシテモ、今申上ゲマシタ一例ノ如キ學生ハヤウナ、少シ曖昧模糊タルモノニナリマシテ、行爲ガ此ノ中ニ、ドレダケ入ッテ參リマスカ生ハ早クカラ持ッテ居リマシタ、遂ニサウ云ノモノガナイ爲ニ、苦學ヲシテ出テ來タ者ノナルバ受ケルト云ッタヤウナ考ヲ、其ノ學モ、勿論其ノ男ハ個人ノ學資ハ受ケナイ、又或獎學團體ノ金モ受ケナイ、國家性ノモ

○貴族院 賀川義次郎君 様ナ法律案ニ結論トシテ出テ來タモノト思フノデアリマス、私ハ藪枯ラシトカ或ハ木ニ竹ヲ接イダト言フノハ、チヨット言ヒ過ト同時ニ、直チニ戰時下國民ノ實生活ニ役立タシメル方針ヲ以チマシテ、教育ヲシテ居ルノデアリマシテ、事實トシテ斯ウ云フコトク迄努力メテ行カナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、今期議會デハ開會以來屢々論議サレマシタ通り、國民總力ノ發揮ハ根本ハ精神ニ在ルト云フコトニナリマスガ、文相ニ於カセラレマシテハ、最適ノ理想ヲ行ヒツ、オアリニナルヤウニ拜聽致シマシテ、誠ニ御親切ナル答辯デ有難ウゴザイマス

○貴族院 賀川義次郎君 様ナ法律案ニ結論トシテ出テ來タモノト思フノデアリマス、私ハ藪枯ラシトカ或ハ木ニ竹ヲ接イダト言フノハ、チヨット言ヒ過ト同時ニ、直チニ戰時下國民ノ實生活ニ役立タシメル方針ヲ以チマシテ、教育ヲシテ居ルノデアリマシテ、事實トシテ斯ウ云フコトク迄努力メテ行カナケレバナラスト考ヘテ居ル次第デアリマス、今期議會デハ開會以來屢々論議サレマシタ通り、國民總力ノ發揮ハ根本ハ精神ニ在ルト云フコトニナリマスガ、文相ニ於カセラレマシテハ、最適ノ理想ヲ行ヒツ、オアリニナルヤウニ拜聽致シマシテ、誠ニ御親切ナル答辯デ有難ウゴザイマス

員ガアリマシテ、其ノ會長以下ガ、此ノ法案ニ依リマスレバ、抵觸ヲスル時ニハ處罰ヲ受ケルト云フヤウナコトニナリマス關係上、會長ニ依リテハ、斯ウ云フ處罰ノアルヤウナ會ハ引受ケヌト云フヤウナ會長ガ出テ來ルカモ知レマセヌ、尙私ハ會長ハ、斯ウ云フヤウナ法案ニ依リテ構成ガスウナッテ居ルカラデアリマスルガ、定款ガ何レ定ルノデアリマスガ、定款ノ上ニ於テ、總裁ト云フモノヲ會長ノ上ニ置ケルヤウナ定款ガ欲シイト思フノデアリマスルガ、斯ウ云フコトガ一體出來ルカドウカ、是ハ私法律ノ上ニ於テサウ云フ技術ヲ知ラナイ、畏多イコトデアリマスガ、會ノ性質ト致シマシテ、此ノ總裁ニハ宮様ヲ戴イテ、サウシテ此ノ會最モ崇高ナ…是ハ此ノ前田所サンモサウ云ツタヤウナ、田所サンノ御意見ヲズツト敷衍シテ行クト、サウ云フモノガ出テ來ルノデナイカト思フノデアリマスガ、崇高ナル此ノ何ニハ、餘リ斯ウ云フモノヲ土臺上善イカモ知レマセヌケレドモ、獻艦運動、マスガ、今日獻艦運動ナント云フモノガアリマスルケレドモ、是ハ或意味ニ於テ精神ニシテ、政治的ナリ或ハ社會的ノ自分ノ足場ヲ作ルト云ツタヤウナモノニハ、絕對ニ致シタクナイ、是ハドナタモサウ云フ風ニ御考ヘグラウト思フ、其ノ意味ニ於キマシテ非常ニ國家性ヲ持ツテ居ル有難イ此ノ法案ニハ宣シク總裁制ノ下ニ宮様デモ戴キマシテ是ガ出テ來ルト云フコトニナルト、一層此ノ獎學ノ下ニ入ル學徒アタリモ非常ナ感激ニ満希ハクハサウ云ツタヤウナコトニ定款ヲ御定メニナル時ニハ、出來マスルナラバサウ云

フ風ニアリタイ、今私ハ此ノ法律案ヲ改メテ總裁ヲ此處ニ入レテ、サウシテ此ノ總裁ガ處罰ヲ受ケルト云フヤウナコトノナイヤウナ風ニ組立テタイト云フ爲ニ申スノデアリマス、大體其ノ二點デアリマスルガ、唯一つ言ヒ残シマシタノハ、斯様ナ會ノ性質ト致シマシテ、出來ルダケ此ノ國家性ヲ持ツト云フ上ニ於キマシテ、ソレハ富者ノ萬燈、貧者ノ一燈、皆寄附トシテ惡イコトハアリマセスガ、サウ云フモノヲ托鉢シテ、アリマセスガ、サウ云フモノヲ托鉢シテ、コトニ付キマシテハ、井田男爵ノ御考ノヤレテ貰フト云フヨリハ、富者ノ萬燈モ此ノ場合ニハ要ラナイ、寧ロ今日ノ社會事業ハ政府ガ個人ノ事業ヲ助ケテ政府ノ方カラ補助シテ行カナケレバナラヌノガ今日ノ社會事業、政府ガ民間カラ金ヲ貰テサウシテ其ノ事業ヲ助成シテ行クト云フノハ過去ノ時代ト思フノデアリマス、話ガ横道ニ入りマスガ、今日獻艦運動ナント云フモノガアリマスルケレドモ、是ハ或意味ニ於テ精神ニシテ、政治的ナリ或ハ社會的ノ自分ノ足場ヲ作ルト云ツタヤウナモノニハ、絕對ニ致シタクナイ、是ハドナタモサウ云フ風ニ御考ヘグラウト思フ、其ノ意味ニ於キマシテ非常ニ國家性ヲ持ツテ居ル有難イ此ノ法案ニハ宣シク總裁制ノ下ニ宮様デモ戴キマシテ是ガ出テ來ルト云フコトニナルト、一層此ノ獎學ノ下ニ入ル學徒アタリモ非常ナ感激ニ満希ハクハサウ云ツタヤウナコトニ定款ヲ御定メニナル時ニハ、出來マスルナラバサウ云

フ風ニアリタイ、今私ハ此ノ法律案ヲ改メテ總裁ヲ此處ニ入レテ、サウシテ此ノ總裁ガ處罰ヲ受ケルト云フヤウナコトノナイヤウナ風ニ組立テタイト云フ爲ニ申スノデアリマス、大體其ノ二點デアリマスルガ、唯一つ言ヒ残シマシタノハ、斯様ナ會ノ性質ト致シマシテ、出來ルダケ此ノ國家性ヲ持ツト云フ上ニ於キマシテ、ソレハ富者ノ萬燈、貧者ノ一燈、皆寄附トシテ惡イコトハアリマセスガ、サウ云フモノヲ托鉢シテ、アリマセスガ、サウ云フモノヲ托鉢シテ、コトニ付キマシテハ、井田男爵ノ御考ノヤレテ貰フト云フヨリハ、富者ノ萬燈モ此ノ場合ニハ要ラナイ、寧ロ今日ノ社會事業ハ政府ガ個人ノ事業ヲ助ケテ政府ノ方カラ補助シテ行カナケレバナラヌノガ今日ノ社會事業、政府ガ民間カラ金ヲ貰テサウシテ其ノ事業ヲ助成シテ行クト云フノハ過去ノ時代ト思フノデアリマス、話ガ横道ニ入りマスガ、今日獻艦運動ナント云フモノガアリマスルケレドモ、是ハ或意味ニ於テ精神ニシテ、政治的ナリ或ハ社會的ノ自分ノ足場ヲ作ルト云ツタヤウナモノニハ、絕對ニ致シタクナイ、是ハドナタモサウ云フ風ニ御考ヘグラウト思フ、其ノ意味ニ於キマシテ非常ニ國家性ヲ持ツテ居ル有難イ此ノ法案ニハ宣シク總裁制ノ下ニ宮様デモ戴キマシテ是ガ出テ來ルト云フコトニナルト、一層此ノ獎學ノ下ニ入ル學徒アタリモ非常ナ感激ニ満希ハクハサウ云ツタヤウナコトニ定款ヲ御定メニナル時ニハ、出來マスルナラバサウ云

フ風ニアリタイ、今私ハ此ノ法律案ヲ改メテ總裁ヲ此處ニ入レテ、サウシテ此ノ總裁ガ處罰ヲ受ケルト云フヤウナコトノナイヤウナ風ニ組立テタイト云フ爲ニ申スノデアリマス、大體其ノ二點デアリマスルガ、唯一つ言ヒ残シマシタノハ、斯様ナ會ノ性質ト致シマシテ、出來ルダケ此ノ國家性ヲ持ツト云フ上ニ於キマシテ、ソレハ富者ノ萬燈、貧者ノ一燈、皆寄附トシテ惡イコトハアリマセスガ、サウ云フモノヲ托鉢シテ、アリマセスガ、サウ云フモノヲ托鉢シテ、コトニ付キマシテハ、井田男爵ノ御考ノヤレテ貰フト云フヨリハ、富者ノ萬燈モ此ノ場合ニハ要ラナイ、寧ロ今日ノ社會事業ハ政府ガ個人ノ事業ヲ助ケテ政府ノ方カラ補助シテ行カナケレバナラヌノガ今日ノ社會事業、政府ガ民間カラ金ヲ貰テサウシテ其ノ事業ヲ助成シテ行クト云フノハ過去ノ時代ト思フノデアリマス、話ガ横道ニ入りマスガ、今日獻艦運動ナント云フモノガアリマスルケレドモ、是ハ或意味ニ於テ精神ニシテ、政治的ナリ或ハ社會的ノ自分ノ足場ヲ作ルト云ツタヤウナモノニハ、絕對ニ致シタクナイ、是ハドナタモサウ云フ風ニ御考ヘグラウト思フ、其ノ意味ニ於キマシテ非常ニ國家性ヲ持ツテ居ル有難イ此ノ法案ニハ宣シク總裁制ノ下ニ宮様デモ戴キマシテ是ガ出テ來ルト云フコトニナルト、一層此ノ獎學ノ下ニ入ル學徒アタリモ非常ナ感激ニ満希ハクハサウ云ツタヤウナコトニ定款ヲ御定メニナル時ニハ、出來マスルナラバサウ云

フ風ニアリタイ、今私ハ此ノ法律案ヲ改メテ總裁ヲ此處ニ入レテ、サウシテ此ノ總裁ガ處罰ヲ受ケルト云フヤウナコトノナイヤウナ風ニ組立テタイト云フ爲ニ申スノデアリマス、大體其ノ二點デアリマスルガ、唯一つ言ヒ残シマシタノハ、斯様ナ會ノ性質ト致シマシテ、出來ルダケ此ノ國家性ヲ持ツト云フ上ニ於キマシテ、ソレハ富者ノ萬燈、貧者ノ一燈、皆寄附トシテ惡イコトハアリマセスガ、サウ云フモノヲ托鉢シテ、アリマセスガ、サウ云フモノヲ托鉢シテ、コトニ付キマシテハ、井田男爵ノ御考ノヤレテ貰フト云フヨリハ、富者ノ萬燈モ此ノ場合ニハ要ラナイ、寧ロ今日ノ社會事業ハ政府ガ個人ノ事業ヲ助ケテ政府ノ方カラ補助シテ行カナケレバナラヌノガ今日ノ社會事業、政府ガ民間カラ金ヲ貰テサウシテ其ノ事業ヲ助成シテ行クト云フノハ過去ノ時代ト思フノデアリマス、話ガ横道ニ入りマスガ、今日獻艦運動ナント云フモノガアリマスルケレドモ、是ハ或意味ニ於テ精神ニシテ、政治的ナリ或ハ社會的ノ自分ノ足場ヲ作ルト云ツタヤウナモノニハ、絕對ニ致シタクナイ、是ハドナタモサウ云フ風ニ御考ヘグラウト思フ、其ノ意味ニ於キマシテ非常ニ國家性ヲ持ツテ居ル有難イ此ノ法案ニハ宣シク總裁制ノ下ニ宮様デモ戴キマシテ是ガ出テ來ルト云フコトニナルト、一層此ノ獎學ノ下ニ入ル學徒アタリモ非常ナ感激ニ満希ハクハサウ云ツタヤウナコトニ定款ヲ御定メニナル時ニハ、出來マスルナラバサウ云

マセウカ、之ヲ一ツ御伺ヒ致シタイト思ヒ  
マス

○政府委員(藤野惠君) 只今徵用制度トノ  
關聯ニ於キマシテ、從來夜學ニ通ッテ居リマ  
スル者ノ修學ガ非常ニ困難ナ事情ニナッテ來  
タト云フ事情ハ確カニサモアラウト考ヘテ

居リマス、徵用ガ昨年ノ秋頃迄ハ左程迄ニ  
強化サレテ居リマセヌデシタ、昨年ノ暮力  
ヲ段々強化サレテ參リマシテ、只今デハ理  
工科系ノ夜學ノ教育ハ一應免ゼラレマスヤ

ウデアリマスガ、理工科系以外ノ者ハ矢張  
リ徵用ヲ受ケル實情ニアルヤウデアリマス、  
是等ニ付キマシテハ今我々ノ方デモ研究致  
シテ居リマシテ、現ニ在學スル者ニ付テ何  
等カ線上卒業ト云フヤウナ時期ニモアレバ、  
サウ云フヤウナコトヲ一ツ考ヘテ見タラド  
ウカト云フノデ、サウ云フ點ハ研究ハ致シ  
テ居リマス、唯、今井田男爵ノ御意見ハ、  
寧ロサウ云フコトヨリモモウ一步進メテ、  
斯ウ云フモノガ依然トシテ修學ガ續ケラレ  
ルヤウニ考ヘテヤル方策ハナイカトノ御意  
向デアラウカト考ヘマスガ、此ノ點ハ勞務  
動員ノ根幹ニ觸レタ問題デアリ、モット細カ  
ニ申上ダマスルト、工場、事業場ニ於キマ  
スル交替制ノ關係デゴザイマス、是ガ詰リ  
思ヒマス、處方實際ハサウ云フ僅少ナル勤  
勞時間デハ今日ノ生產増強ハ逆モ確保セラ  
修學ガ可能ダト云フコトニモ相成ラウカト  
モノデアリマセウカ、斯ウ云フヤウナ獎學  
費ヲ受ケツ、更ニソレヲモウ少シヨリ良ク  
ニ於キマシテハ、相當強キ勤勞時間ヲ當テ  
テ居リマスルカラ、此ノ點ハ只今ノ所ハ相  
當困難デハナイカト云フ風ニ考ヘザルヲ得  
ナイノデアリマスガ、只今申上ダマスル通

○國務大臣(子爵岡部長景君) 從來ハ國民  
學校ヲ卒業シテ、所謂生計上困難ナ者ハ、  
中等學校へハ入ラナカッタ、サウ云フ者ガ職  
場へ行シテ夜學ヘデモ通フト云フコトデアル  
ノデアリマスガ、今度ハ育英會ガ設立サレ  
マシテ之ニ依ッテ補助ヲ受ケルコトニナリ  
マスレバ、年々六千人内外ノ者ハ、從來夜  
間ニ通シテ居タ者ガ、今度ハ補助ヲ受ケマ  
シテ正規ノ中等學校ニ通ヘルヤウナコトニナ  
ル譯デアリマス、サウスレバ晝間働カナクテモ晝  
ノ學校へ行ケル譯デス、サウ云フヤウナ者  
ガ六千人バカリハ全國デ拾ヒ上ダラレル譯  
デアリマス

○關屋貞三郎君 條文ニ付キマシテチヨツト  
御伺ヒシタインデスガ、第八條ニ「大日本  
育英會ニ非ザル者ハ大日本育英會又ハ之ニ  
類似スル名稱ヲ用フルコトヲ得ズ」トアリ  
マスガ、類似スル名稱ト云フノハドウ云フ  
モノデアリマセウカ、是ハ大臣ガオイデデ  
アリマスカラ、御訊キ下サッテデモ、又政府  
委員カラデモ宜シウゴザイマスガ、類似ス  
ルト云フノハドウ云フコトヲ謂フノデアリ  
マスカ、ト云フノハ、モウ少シ説明シタ方ガ分  
見ガアツタヤウデアリマスルガ、今中等學校  
ノ問題ガ出マシタカラ、之ヲ例ヲ引イテ申シ  
マスレバ、中等學校デハ獎學費、ガ月二十圓、  
年額二百四十圓、是デハナカノヤッテ行ケ  
ナイ、苦學生ハソレ以上ノ報酬ヲ得テ苦學  
ヲシテ居ル譯デアリマス、ソコデ官公ノ  
中等學校等ニ於キマシテ、其ノ學校長ガ、  
是ハ勿論學校ノ收入ニモ影響スル譯デアリ  
マセウガ、優秀ナ者ニ對シテハ更ニ月謝ヲ  
免除スルト云タヤウナコトハ考ヘラレナイ  
モノデアリマセウカ、斯ウ云フヤウナ獎學  
費ヲ受ケツ、更ニソレヲモウ少シヨリ良ク  
スル爲ニ、月謝免除ト云タヤウナコトヲ、  
ト云フコトハ、非常ニ遺憾ニ思フノデス、  
接ニ影響ノアル第八條ト罰則ノ關係デ、直

リ、最近ノ勞務事情ニ鑑ミマシテ、是等ノ  
氣ノ事情ノ下ニアリマスル者ニ付テハ、  
何等カ方法ガアリマスル限度ニ於キマシテ  
ハ、十分親心ヲ以テ考ヘテ行キタイト云フ

氣持デ居リマス  
○國務大臣(子爵岡部長景君) 從來ハ國民  
學校ヲ卒業シテ、所謂生計上困難ナ者ハ、  
中等學校へハ入ラナカッタ、サウ云フ者ガ職  
場へ行シテ夜學ヘデモ通フト云フコトデアル  
ノデアリマスガ、今度ハ育英會ガ設立サレ  
マシテ之ニ依ッテ補助ヲ受ケルコトニナリ  
マスレバ、年々六千人内外ノ者ハ、從來夜  
間ニ通シテ居タ者ガ、今度ハ補助ヲ受ケマ  
シテ正規ノ中等學校ニ通ヘルヤウナコトニナ  
ル譯デアリマス、サウスレバ晝間働カナクテモ晝  
ノ學校へ行ケル譯デス、サウ云フヤウナ者  
ガ六千人バカリハ全國デ拾ヒ上ダラレル譯  
デアリマス

○關屋貞三郎君 只今政府委員ノ御説明ヲ  
聽キマシテ非常ニ安心致シマシタガ、私ノ  
申上ダマシタノハ單ニ二ツノ會ノ例デアリ  
マスガ、各藩ナリ或ハ各縣ニモ育英會ト云フ  
モノガ段々出來テ居リマスノデ、恐ラク育  
英會ト云フ文字ヲ使フノハ過去ニ於テモア  
リ、又將來ニ於テモアリ得ルト思フノデア  
リマシテ、育英會ト云フ言葉ヲ使シタライカ  
スト云フヤウナ考ハ御持チニナラヌヤウニ  
願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ御承知ノヤ  
リ宜イト思ヒマスガ、現ニ私共直接間接ニ  
關係致シテ居リマススウ云フ育英財團ガア  
リマスガ、例ヘバ靜岡縣ニハ靜岡縣育英會  
ト云フノガアリマス、ソレカラ井上侯爵ガ  
ヤッテ居ラレルノニ井上育英會ト云フノガアリ  
マスガ、是ハ類似スル名稱ノ中ニハ入ラヌノ  
リマスガ、第八條ノモナダト思フノデスガ、如何デゴ  
ソレカラ又將來モ斯ウ云フモノガ起リ得ル  
ト思フノデアリマスガ、是ハ起リマシテモ  
デナイモノモアリマセウガ、從來ノ育英會  
イノデスガ、此ノ間モ他ノ委員  
モノモ御話ガアリマシタガ、罰則ノ規定ガ  
アリマシテ、第八條ノ規定ニ違反シタ者ハ

似スル名稱ト云フ問題ガ非常ニ重大ニナッテ  
參ルノデゴザイマスガ、是ハ例ヘバドウ云  
フコトヲ類似スル名稱ト云フノデアリマス  
カ、同ヒタイ  
○政府委員(永井浩君) 例ヘテ申シマスレ  
バ、大日本育英團、又ハ日本育英會ト云フ  
ヤウナ、極メテ紛ハシキ名稱ヲ之ニ該當ス  
ルモノト考ヘマスノデ、只今御話ノ如キモノ  
ハ無論一切此ノ規定ニ抵觸セザルモノデア  
リマス

○關屋貞三郎君 無論左様デアリマ  
ス  
○政府委員(永井浩君) 無論左様デアリマ  
ス  
○關屋貞三郎君 ソレカラモウ一ツ伺ヒタ  
イノデスガ、此ノ計畫デ中等學校以上ニ貸  
費ヲナサル、此ノ貸費ヲ受ケル中ニハ、朝  
鮮人即チ半島人、ソレカラ臺灣人、是ハ本  
島人ト法律語デハ言ウテ居リマスガ、朝鮮  
人モ臺灣人モ無論入ルト云フ風ニ解釋シテ

宜シイト思フノデスガ、ソレデ宜シウゴザ  
イマスカ

○政府委員（永井浩君）朝鮮人、臺灣人モ  
無論此ノ育英會貸費ノ對象ニナルモノデゴ  
ザイマス

○關屋貞三郎君 ソレデ分リマシタ、其ノ  
點ハッキリシテ置キタイト思フノデス、先刻  
疑ヲ起シタノハ、女子ハ餘り考ヘテ居ラナ  
カットト云フヤウナ御話モアリマシタガ、實  
際ニ於テハ女子モ御入レニナルト云フコト  
デアルヤウデアリマス、私ハ初メカラ女子  
モ無論此ノ對象ニ入レテ御計算ニナッテ然  
ベキモノデアツカラウカト思フノデアリマ  
ス、ソレカラ此ノ間材料ヲ戴キマシタガ、  
私ノ御願ヒシタ材料ハ、大學、高等専門學  
校教授俸給待遇ノ問題デス、是ハ精神的  
ノ方面ノ待遇ノコトデハナイノデ、唯俸給  
ガドウデアルカト云フコトノ調ヲ御願シタノ  
デス、此ノ中ニハ大學總長トカ或ハ専門學  
校長ノ俸給ノ調ガナイヤウデアリマスルガ、  
之ヲ見マシテモ、平均給ト云フモノガ、一  
般官吏ノ俸給、勅任モ奏任モアリマスルガ、  
算致シマスレバ、私ハ行政官ヨリモ非常ニ  
大學教授等、専門學校以上ノ人達ノ待遇ガ  
菲薄デアルト思フノデアリマシテ、此ノ事  
ハ、教育者優遇ト云フ點ニ於テ非常ニ遺憾  
デアルト云フコトヲ申上ゲタノデアリマス  
ルガ、此ノ表ヲ見ルニ及ビマシテ、益々其ノ感  
ヲ深クスルノデアリマス、是ハドウシテモ、  
此ノ間モ大臣ニモ特ニ御願ヒ致シマシタガ、  
是非英斷ヲ以チマシテ相當ナ待遇ニシテ戴  
ク必要ガアルト云フコトヲ信ズルノデアリ

マス、何ダカ本案ト直接ニ關係ノナイヤウ  
ナ風ニモ見エマスルガ、私ノハサウデナク  
シテ、有用ナ人材ヲ作ルト云フコトハ、教  
育者ノ力ニ依ツテ出來ルノデアルカラシテ、  
此ノ教育者ニ優秀ナ人ヲ迎ヘタイ、サウ云  
育尊重デアツテ、是ガ文部省ノ方針デナケレ  
バナラヌシ、又實際問題トシテ、教育者其  
ノモノヲ精神的ニモ物質的ニモ優遇シナ  
ケレバナラスト云フコトヲ申上ゲタノデア  
リマス、大臣ニ於カレマシテモ、大體御同  
感ノヤウニ承リマシタノデアリマスルガ、  
ドウカ是ハ大臣ハ先刻モ、現在ノ此ノ文  
教ノ行政ニ付テハ、マダノ非常ニ足ラヌ  
所ガアルト云フヤウナコトヲ御考ニナッテオ  
イデアルヤウデアリマシテ、ソレヒダケノ  
御注意ガアリマスレバ、各般ノ方面ニ於テ、  
必ズヤ改善ガ行ハレルト思ヒマスルガ、此  
ノ事モ其ノ中ノ一つデアラウト思フノデア  
リマス、ドウカ一ツ十分ニ御考慮ヲ願ヒタ  
イト思ヒマス、ソレカラ尙此ノ間モ私ハ司  
法官ノ例ヲ舉ゲテ置キマシタガ、司法官モ  
數年ニ亘リマシテ段々ニ増俸ナドガ出來マ  
シテ、今デハ行政官トノ開キガ少クナッタサ  
ウデアリマス、ソレハ極ク最近ニ私ハ司法  
省カラ承リマシタガ、非常ニ司法官ノ方々  
モ喜ンデ居ル、從ツテ優秀ナ人ガ段々入ルヤ  
ウニナリツ、アルト云フコトヲ言ハレマシ  
タガ、ドウゾ文部省ニ於カレマシテモ上ハ  
大學、下ハ國民學校迄總テ優秀ナ教育者ヲ  
網羅スルヤウニシタイト云フコトヲ切望ス  
ルノデアリマシテ、之ニ依ツテ初メテ大日本  
育英會ト云フモノノ效果ヲ全クスルコトガ  
出來ル、斯ウ云フ風ニ考ヘルノデアリマス

學モ今日ノ場合ニ輕視スルコトハ宜クナイ  
ト云フコトヲ特ニ外ノ機會ニ於テ述ベラレ  
テ居タヤウデアリマスガ、私モサウデナケ  
レバナラスト思フノデアリマス、唯何サマ  
生徒ガ少クナリマスカラサウ云フ人達ノ手  
ガ空クノデアリマシテ、ソレニ付テハ田所  
委員ノ御話モアリ、又衆議院ノ速記録等ヲ  
拜見致シマシテモ、之ヲ適當ニ利用スルト  
云フコト、活用スルト謂ヒマスカ、サウ致  
シマシテ既ニ文部省デ御考ニナッテ居ル研  
究ト云フコトヲ致シ、外ニモ色々社會的ニ  
非常ニ役ニ立ツヤウニスルコトガ出來ルト  
云フコトヲ仰セラレテ居リマスガ、私ハ  
大變結構ナコトデアラウト思ヒマス、ソコ  
デ是等モ既ニ文部當局ノ方デハ御考ヘニナッ  
テ居ルコトデアリマシテ、餘計ナ事カモ知  
レマセヌガ、私ハ此ノ機會ニ於キマシテ矢  
張リ中等教員、ソレカラ國民學校青年學  
校教員ノ再教育ト云フヤウナ意味ニ斯ウ云  
フ人ヲ御活用ニナッタラドウガラウカト思  
ヒマス、是ハ社會教育ト謂ヘバ社會教育デ  
アリマスガ、社會教育トモ多少違フカモ知  
方面モアリマセウガ、其ノ外ニモ人文科學  
ノ方面ニ於テ色々學力ヲ附ケテ戴クコトニ  
ヤル、殊ニ今日ノ非常時局ニ沿ウテ必要ナ  
モノ、產業經營或ハ生產增強ト云フヤウナ  
面ニ從事シテ居ル人ノ學力ガ低下スル虞ガ  
アルノデアリマスカラ、此ノ機會ニ於テサ  
ウ云フ法文科系ノ教育家ガ銀行會社其ノ他  
實業方面ニ從事シテ居ル人ノ學力ヲ附ケテ  
ガアルデアラウト思ヒマス、要スルニ斯ウ  
語ノ專門家モ澤山居リマセウガ、斯ウ云  
人達ハ研究ノ外ニ翻譯トカ何トカ云フコトニ  
ナリマスレバ大變結構デアリマス、又外國  
デモ政府ガオヤラセニナレバ幾ラデモ仕事  
ガアルデアラウト思ヒマス、要スルニ斯ウ  
云フ變態ノ時期ニ於キマシテハ忙シイ人ト  
比較的暇ナ人ガ出來ルノハ已ムヲ得マセヌ  
ケレドモ、其ノ人ノ暇ガアルガ爲ニ將來ノ  
人文科學ガ非常ニ衰ヘルト云フヤウナコト  
ガアツテハ相成ラヌノデアリマスカラ、此處  
ハツ文部省ニ於キマシテ十分ニ御注意ヲ  
下サイマシテ、斯ウ云フ人達ノ力ヲ満度ニ  
利用スルヤウニ御願ヒシタイト云フコトヲ

ノ學力ノ低下ヲ非常ニ惧レテオイデニナル  
ノデアリマスカラ、サウ云フ場合ニ、其ノ  
法文科系ノ少シ暇ノアル教授助教授ノ諸  
君ナドヲ、大學ナリ高等專門學校ノ人達ガ  
サウ云フ方面ニ迄御動キニナッタナラバ、是  
ハ矢張リ再教育ガ出來テ、文部省ノ御方針  
ニモ適フモノデアラウカト思ヒマス、又法  
科經濟ト云フヤウナ方面ノ方々ハ銀行會社  
ノ社員、是ハモウ忙シイ人ニハ違ヒアリマ  
セスケレドモ、サウ云フ方面、是ハ商業  
學校ナドモ段々ナクナリマシテ、女子ガ其  
ノ方ニ餘計ニ勤務シナケレバナラヌヤウナ  
コトニナリマシテ、勤モスルトサウ云フ方  
面ニ從事シテ居ル人ノ學力ガ低下スル虞ガ  
アルノデアリマスカラ、此ノ機會ニ於テサ  
ウ云フ法文科系ノ教育家ガ銀行會社其ノ他  
實業方面ニ從事シテ居ル人ノ學力ヲ附ケテ  
ガアルデアラウト思ヒマス、要スルニ斯ウ  
語ノ專門家モ澤山居リマセウガ、斯ウ云  
人達ハ研究ノ外ニ翻譯トカ何トカ云フコトニ  
ナリマスレバ大變結構デアリマス、又外國  
デモ政府ガオヤラセニナレバ幾ラデモ仕事  
ガアルデアラウト思ヒマス、要スルニ斯ウ  
云フ變態ノ時期ニ於キマシテハ忙シイ人ト  
比較的暇ナ人ガ出來ルノハ已ムヲ得マセヌ  
ケレドモ、其ノ人ノ暇ガアルガ爲ニ將來ノ  
人文科學ガ非常ニ衰ヘルト云フヤウナコト  
ガアツテハ相成ラヌノデアリマスカラ、此處  
ハツ文部省ニ於キマシテ十分ニ御注意ヲ  
下サイマシテ、斯ウ云フ人達ノ力ヲ満度ニ  
利用スルヤウニ御願ヒシタイト云フコトヲ

ハ終リマス

○政府委員(永井浩君) 先程朝鮮人、臺灣人ノ學生ハ内地人ト無論同様ニ貸費ノ目標ニ致シテ居ルト云フコトヲ申上ダマシタノ

ニアリマスガ、ソレハ無論其ノ通リデゴザ付テノ育英ニ付キマシテハ、只今ノ所ハ今

イマスガ、是ハ内地ノ學校ニ入りマスル朝鮮人臺灣人ノコトヲ申上ダタノモ、臺灣及

朝鮮ニアリマスル學校ニ入りマスルモノニ付テノ育英ニ付キマシテハ、只今ノ所ハ今

回ノ貸費ノ計算ノ中ニハ入レテ居リマセヌケレドモ、本會ノ目標ト致シマス所ハ必ズ

シモソレ除外致シテ居ル譯デハゴザイマセヌケレドモ、只今ノ所ハ其ノ計畫デゴザ

イマセヌ旨ヲ、先程少シク言ヒ落シタカト思ヒマスノデ、蛇足デハゴザイマスガ、申添ヘテ置キマス

○關屋貞三郎君 是ハ外地ノ當局、殊ニ外務省トモ御相談下スル、適當ニ措置サレムコトヲ希望致シテ止マナインデアリマス、

チヨツト速記ヲ止メテ下サイ

○委員長(子爵野村益三君) 速記中止  
〔速記中止〕

○委員長(子爵野村益三君) 速記ヲ始メテ

○國務大臣(子爵岡部長景君) 待遇改善ノコトニ付テノ御質問デアリマシタガ、是

ハモウ我々シテハ大イニヤラナケレバナ

ラスコト痛感シテ居ルノデアリマス、併シ先程申シマシタヤウナ譯デ、教育ト云フコトニ付テ、或ハ學術問ト云フコトニ付

テ、深イ認識ヲ矢張リ持テ貰ヒマセヌト、唯現在ノ一割上ゲルトカ、二割上ゲルトカ云フ程度デヤルノデハ、ナカノ是ハ解決ガ附カナイヤウニ思ヒマス、ソレモ無論必要デアリマスルガ、マア一方ハ教育ト云フ

コトニ付テノ更ニ深イ認識ヲ持タセルコトニ努力シテ行カナケレバナラスト考ヘテ居ニマス、再教育ノコトニ付テハ寶況ヲ政府委員カラ…

○政府委員(藤野憲吉) 只今法文系ノ教職員ノ中ニハ或ハ國民學校ノ教員ノ再教育ニ使ヘル者ガアルダラウ、此ノ再教育ヲヤッタラドウカト云フ誠ニ御尤モナ御意見ト存ジマスガ、實ハ此ノ委員會テモ御話ガアリマシタヤウニ、法文系ノ教授、助教授等ニ付キマシテハ、今後精神文化方面ノ振作ノ爲ニ、或ハ大學ノ精神文化研究所等ノ研究施設等ニ於テ、研究ヲ繼續シテ戴ク方モゴザイマセウシ、其ノ外オハ專門高等ノ教育ニ當ッテ戴クト云フ部面モアラウト思ヒマス、直接國民學校ノ教員等ニハ、實ハ廻ツテ戴ケル餘裕ガアルカドウカト云フコトヲ、少シク考へテ見ナケレバナラスト思ツテ居リマス、是等ノ方々ハ極メテ高キ程度ノ學問研究ニ從事セラレタ方々デアリマスカラ、其ノ御力ヲ出來得ル限リ高度ニ活用シテ戴ク意味ニ於テ、實ハ政府ハ十分考ヘテ居ル積リデアリマス、併シナガラ關屋サンノ御指摘ノヤウニ、今日ハ國民學校教職員モ相當ニ不足ヲ告ガテ居リマスル時デアリマスルカラ、サウ云フ方面ニ勵イテ戴キマスルコトヲ必要トスル場合ニ於キマシテハ、國民學校教育ノ本旨ニ鑑ミマシテ、相當再教育等ノ處置ヲ講ジナケレバナラスト思ツテ居リマスガ、之ニハ文部省ニ於テ教員ノ再教育等ニ關シマスル概括的ナ豫算ガ取シゴザイマスノ

度ニ付キマシテハ、未ダニ世間デ相當喧シテ居ル譯デゴザイマスカラ、ドウゾ其ノ御積リデ教育尊重ト云フ、是ハ當然ノコトデアリマスケレドモ、大方針ノ下ニ此ノ問題ヲ解決シテ戴ケバ宜イノゴザイマス、唯實際問題ト致シマシテハ矢張リ豫算ヲ伴フコトデアリ、又經費ヲ伴フコトデアリマシテ、例ヘバ財政當局ノ如キハ相當ニ難色ガアルト思フノデアリマス、殊ニ人数方非常ニ多イコトデアリマスカラ、文部省トシテハ非常ニ御骨ガ折レルコト思フノデアリマスルガ、是ハドウシテモ文部大臣ノ御力ニ依ルノ外ナインデアリマス、我々ガ平素尊敬シテ居ル岡部文相ハ、一旦決定シタコトハナカノ後ヘ下ラヌヤウナ風ニ私共ハ平素カラ考ヘテ居リマスカラ、御決心ニナリサヘスレバ必ス私ハ出來ルコトダト思フノデアリマス、來年度ニ於テ、今年度ハマスガ、私ハ來年度ニ於テ岡部文相ノ英斷ヲ深ク期待致シマス

○委員長(子爵野村益三君) 御異議ガナケルト云フコトニ御了承願ヒマス

○岩元達一君 私ハ中等學校ノ入學試驗ノ方法ノ問題ニ付テ御尋ねシタイト思フノデ、是ハ實施上其ノ必要ニ應ジテ考ヘテ参考迄ニ申上ダタダガ、中等學校へ進學期ノ子供ヲ持ツテ居ル親ノ最モ頭ヲ惱マシテ居ルコトニ付キマシテ、制度ト致シマシテハ現ニ努力シテ行カナケレバナラスト考ヘテ居ニマス、再教育ノコトニ付テハ寶況ヲ政府委員カラ…

○政府委員(阿原謙藏君) 只今中等學校ノ入學考查制度ニ付キマシテノ御尋デゴザイマス、仰セノヤウニ中等學校ノ入學考查制度ノ問題ハ、中等學校ニ入學シマスル兒童ニ取りマシテ、又其ノ父兄ニ取りマシテハ、非常ニ關心ノ深イコトデアリ、從ヒマシテ兒童ニ與ヘマス所ノ影響モ極メテ甚大ナルモノガアルト云フコトヲ考ヘテ居リマシテ、從來ニ於キマシテモ文部省ニ於キマシテハ非常ニ此ノ制度ノ取扱ニ付キマシテハ慎重ニ研究ヲ重ねテ來タ次第アリマス、本年迄執リマシタ大體ノ入學考查ノ方法ニ付キマシテハ、御承知ノヤウニ人物考查、身體検査、内申書、此ノ三ツノモノヲ綜合判定致シマシテ、其ノ結果ニ依リマシテ入學ヲ決定スルト云フ方針ヲ執ツテ居ル次第デゴザイマス、我々致シマシテハ現在ノ此ノ制度ニ付キマシテ、制度ト致シマシテハ現在ノ制度ガ最モ善イモノデアル、斯様ニマシテハ、御承知ノヤウニ人物考查、身體検査、内申書、此ノ三ツノモノヲ綜合判定致シマシテ、其ノ結果ニ依リマシテ入學ヲ決定スルト云フ方針ヲ執ツテ居ル次第デゴザイマス、我々致シマシテハ現在ノ此ノ制度ニ付キマシテ、制度ト致シマシテハ現在ノ制度ガ最モ善イモノデアル、斯様ニマシテハ、御承知ノヤウニ人物考查、身體

色々又缺陷が出て参りマシテ、又非常ニ嫌な事件モ御承知ノヤウニ世上ニ發表サレルト云フヤウナコトガアリマシテ、更ニ現表致シマシタヤウニ、從來ノ方針ノ足ラナルヲ補フ、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ來年度實施致シマスル制度、詰リ此ノ春實施致シマスル所ノ制度ノ内容ニ付キマシテ是正スル、更ニヨリ良クスル、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ多少ノ修正ヲ加ヘタ程度デアリマシテ、根本精神ニ於テハ何等變ッテ居テ此ノ制度ニ賴り得ルト云フ方向ニ持ッテ行ク爲ニ、今後共努力致シタイト思ツテ居ルノデアリマスルガ、今回變ヘマシタ點ハコトニ依リマシテ、十分ニ人物考査ノ適否ガ確メラレナイト云ツタヤウナ特殊ノ場合ノ時ニ限リマシテ、口頭口問ト同ジ趣旨ニ依リマスル筆問筆答ヲ加へ得ルト云フ餘地ヲ與ヘタノデゴザイマス、是ハ極ク特殊ナ場合ヲ豫想致シマシテ、サウ云フ餘地ヲ與ヘダノアリマシテ、此ノ點ハ從來ノ根本趣旨トハ何等變ッテ居ラナイノデアリマス、例ヘ大都會デゴザイマシテ、非常ニ入學者ノ多クテ、其ノ入否ノ判定ニ非常ニ因難致スト云フヤウナ特殊ノ事情ガアル場合ニ限

リマシテ、サウ云ツタヤウナ事例ヲ認メルト云フコトニ致シタノデアリマス、併シナガラ之ニ付キマシテモ其ノ地方デ勝手ニ判在ノ制度ヲモット完璧ナモノニ致シタイ、サウシテ出來ルダケ缺陷ヲ是正致シタイト云フ考ノ下ニ、先般御承知ノヤウニ新聞ニ發表致シマシタヤウニ、從來ノ方針ノ足ラナルヲ補フ、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ來年度實施致シマスル制度、詰リ此ノ春實施致シマスル所ノ制度ノ内容ニ付キマシテ是正スル、更ニヨリ良クスル、斯ウ云フ意味ニ於キマシテ多少ノ修正ヲ加ヘタ程度デアリマシテ、根本精神ニ於テハ何等變ッテ居テ此ノ制度ニ賴り得ルト云フコトヲ具體的ニ御相談致シマシテ、斯ウ云フ内容デアル、斯ウ云フ方法デアルト云フコトヲ具體的ニ御相談願ヒマシテ、御相談ノ結果我々ガ認メマシテ差支ナイト云フ特殊ノ府縣ダケニ、サウ云フヤウナ事例ヲ認メルト云フコトニ致シタイ、斯ウ云フ考ノ下ニ現在メテ居リマス、其ノ他或ハ國民學校長ノ内申書ト云フモノハ、是ハ勿論學校ノ先生ガヤラルノデアリマスカラ、我々ト致シマシテハ全幅ノ信賴ヲ持ツベキデアリ、又持タナケレバナラヌト考ヘ居ルノデアリマスルガ、併シナガラ世上ニ現ハレマシタ事例ニ依リマスルト、動モスレバソレハ擔任ノ先生ガ主ニナツテヤルト云フ所カラ、ソコニ極ク少數ナ場合デアリマスルケレドモ、手加減ヲスルト云ツタヤウナコトモゴザイマシテ、問題ガ起ツテ來タト云フヤウナ點ニ鑑ミマシテ、サウ云フ點ヲ是正スル意味ニ於キマシテ萬全ヲ期サネバナラヌ、又我々モ其ノ意味ニ於キマシテ十分ノ指導監督ヲシナケレバナラヌト云フ責任ヲ感ズルノデアリマスガ、同時ニ又一般ノ父兄ガ現在ノ制度ニ對シマシテ十分心カラノ御理解ヲ御持チ願ヒマシテ、其ノ理解ノ下ニ子供ノ進學ヲシテ戴ク、サウ云フ意味ニ於キマシテ或ハ受持ノ先生、其ノ他ノ方々ト十分ニ其ノ方面ニ付テ懇談ヲ致サレマシテ、本當ニ自分ノ子供ノ能力ニ應ジマシテ學校ニヤル、自分ノ子供ノ勤キニ依ッテ學校ヲ選ブト云フ風ニ父兄ノ方ノ心カラナル御理解ヲ俟タネバ組織致シマシテ、是ハ各學年別ニ一學年カ六學年ニ至ル迄各學年毎ニサウ云ツタヤウナ委員會ヲ作ラセマシテ、學籍簿ノ記入ヲ平時カラ當時之ヲ續ケテ行ク、而モ之ニ對シマシテハ他ノ先生方モ始終其ノ兒童ノナラヌト私ハ考ヘルノデアリマシテ、サウ云フ點ニ對シマシテ私共機會アル毎ニ父兄ノノデアリマシテ、此ノ點ハ從來ノ根本趣旨トハ何等變ッテ居ラナイノデアリマス、例ヘ大都會デゴザイマシテ、非常ニ入學者ノ多クテ、其ノ入否ノ判定ニ非常ニ因難致スト云フヤウナ特殊ノ事情ガアル場合ニ限

ノ内申書ニ基ク從來ノ非難ヲ少クシヨウト云フヤウナ考ノ下ニ、サウ云ツタヤウナ制度ヲ更ニ完備スルト云フ意味ニ於キマシテ設定シテ、自分ノ方ハサウ云フ場合ニ該當スル府縣デアルトカ云フコトデ、勝手ニヤラレルコトハ矢張リ我々ト致シマシテモ非常ニ遺憾デアルト云フ風ニ考ヘマシテ、之ヲ實施スル場合ニ於キマシテハ、本省ト十分協議致シマシテ、斯ウ云フ内容デアル、斯ウ云フ方法デアルト云フコトヲ具體的ニ御相談願ヒマシテ、御相談ノ結果我々ガ認メマシテ差支ナイト云フ特殊ノ府縣ダケニ、サウ云フヤウナ事例ヲ認メルト云フコトニ致シタイ、斯ウ云フ考ノ下ニ現在メテ居リマス、其ノ他或ハ國民學校長ノ内申書ト云フモノハ、是ハ勿論學校ノ先生ガヤラルノデアリマスカラ、我々ト致シマシテハ全幅ノ信賴ヲ持ツベキデアリ、又持タナケレバナラヌト考ヘ居ルノデアリマスルガ、併シナガラ世上ニ現ハレマシタ事例ニ依リマスルト、動モスレバソレハ擔任ノ先生ガ主ニナツテヤルト云フ所カラ、ソコニ極ク少數ナ場合デアリマスルケレドモ、手加減ヲスルト云ツタヤウナコトモゴザイマシテ、問題ガ起ツテ來タト云フヤウナ點ニ鑑ミマシテ、サウ云フ點ヲ是正スル意味ニ於キマシテ萬全ヲ期サネバナラヌ、又我々モ其ノ意味ニ於キマシテ十分ノ指導監督ヲシナケレバナラヌト云フ責任ヲ感ズルノデアリマスガ、同時ニ又一般ノ父兄ガ現在ノ制度ニ對シマシテ十分心カラノ御理解ヲ御持チ願ヒマシテ、其ノ理解ノ下ニ子供ノ進學ヲシテ戴ク、サウ云フ意味ニ於キマシテ或ハ受持ノ先生、其ノ他ノ方々ト十分ニ其ノ方面ニ付テ懇談ヲ致サレマシテ、本當ニ自分ノ子供ノ能力ニ應ジマシテ學校ニヤル、自分ノ子供ノ勤キニ依ッテ學校ヲ選ブト云フ風ニ父兄ノ方ノ心カラナル御理解ヲ俟タネバ組織致シマシテ、是ハ各學年別ニ一學年カ六學年ニ至ル迄各學年毎ニサウ云ツタヤウナ委員會ヲ作ラセマシテ、學籍簿ノ記入ヲ平時カラ當時之ヲ續ケテ行ク、而モ之ニ對シマシテハ他ノ先生方モ始終其ノ兒童ノナラヌト私ハ考ヘルノデアリマシテ、サウ云フ點ニ對シマシテ私共機會アル毎ニ父兄ノノデアリマシテ、此ノ點ハ從來ノ根本趣旨トハ何等變ッテ居ラナイノデアリマス、例ヘ大都會デゴザイマシテ、非常ニ入學者ノ多クテ、其ノ入否ノ判定ニ非常ニ因難致スト云フヤウナ特殊ノ事情ガアル場合ニ限

○委員長(子爵野村益三君) 御諮詢致シテ、サウ云ツタヤウナ事例ヲ認メルト云フコトニ致シタノデアリマス、併シナガラ之ニ付キマシテモ其ノ地方デ勝手ニ判断シテ、自分ノ方ハサウ云フ場合ニ該當スル府縣デアルトカ云フコトデ、勝手ニヤラレルコトハ矢張リ我々ト致シマシテモ非常ニ遺憾デアルト云フ風ニ考ヘマシテ、之ヲ實施スル場合ニ於キマシテハ、本省ト十分協議致シマシテ、斯ウ云フ内容デアル、斯ウ云フ方法デアルト云フコトヲ具體的ニ御相談願ヒマシテ、御相談ノ結果我々ガ認メマシテ差支ナイト云フ特殊ノ府縣ダケニ、サウ云フヤウナ事例ヲ認メルト云フコトニ致シタイ、斯ウ云フ考ノ下ニ現在メテ居リマス、其ノ他或ハ國民學校長ノ内申書ト云フモノハ、是ハ勿論學校ノ先生ガヤラルノデアリマスカラ、我々ト致シマシテハ全幅ノ信賴ヲ持ツベキデアリ、又持タナケレバナラヌト考ヘ居ルノデアリマスルガ、併シナガラ世上ニ現ハレマシタ事例ニ依リマスルト、動モスレバソレハ擔任ノ先生ガ主ニナツテヤルト云フ所カラ、ソコニ極ク少數ナ場合デアリマスルケレドモ、手加減ヲスルト云ツタヤウナコトモゴザイマシテ、問題ガ起ツテ來タト云フヤウナ點ニ鑑ミマシテ、サウ云フ點ヲ是正スル意味ニ於キマシテ萬全ヲ期サネバナラヌ、又我々モ其ノ意味ニ於キマシテ十分ノ指導監督ヲシナケレバナラヌト云フ責任ヲ感ズルノデアリマスガ、同時ニ又一般ノ父兄ガ現在ノ制度ニ對シマシテ十分心カラノ御理解ヲ御持チ願ヒマシテ、其ノ理解ノ下ニ子供ノ進學ヲシテ戴ク、サウ云フ意味ニ於キマシテ或ハ受持ノ先生、其ノ他ノ方々ト十分ニ其ノ方面ニ付テ懇談ヲ致サレマシテ、本當ニ自分ノ子供ノ能力ニ應ジマシテ學校ニヤル、自分ノ子供ノ勤キニ依ッテ學校ヲ選ブト云フ風ニ父兄ノ方ノ心カラナル御理解ヲ俟タネバ組織致シマシテ、是ハ各學年別ニ一學年カ六學年ニ至ル迄各學年毎ニサウ云ツタヤウナ委員會ヲ作ラセマシテ、學籍簿ノ記入ヲ平時カラ當時之ヲ續ケテ行ク、而モ之ニ對シマシテハ他ノ先生方モ始終其ノ兒童ノナラヌト私ハ考ヘルノデアリマシテ、サウ云フ點ニ對シマシテ私共機會アル毎ニ父兄ノノデアリマシテ、此ノ點ハ從來ノ根本趣旨トハ何等變ッテ居ラナイノデアリマス、例ヘ大都會デゴザイマシテ、非常ニ入學者ノ多クテ、其ノ入否ノ判定ニ非常ニ因難致スト云フヤウナ特殊ノ事情ガアル場合ニ限

○委員長(子爵野村益三君) 只今ノ政府委員ノ御話ノ通リデ御異議ガゴザイマセヌケレバ、サウ致シマス

○委員長(子爵野村益三君) デハ左様ニ取計ラヒマス

○政府委員(藤野惠君) 次ニ青年學校教員數デゴザイマス、教員ノ數ハ専任ノ教員ガ四萬三千四百六十九人、其ノ他ノ教員ト申

ガ率直ニ學籍簿ニ現レル、而モソレヲ本ニ付キマシテ十分ノ御理解ヲシテ戴クナラ

ガ、ソレガ十八萬一千九十八人デゴザイマス、次ニ青年學校經費ノ總額デゴザイマス

ガ、公私立ヲ合計致シマシテ一億一千一百

バ仕合セニ存ズル次第デゴザイマス

二十一萬八千八百四十九圓デアリマス、次

ニ青年學校ニ對スル國庫ノ補助額ニアリマスガ、昭和十九年度、只今提案ヲ致シテ居リマス補助額ハ三千二十三萬二千九百十三圓ト云フコトニ相成テ居リマス、御参考ノ爲ニ、十八年ノ補助額ハ一千八百五十七萬五千五百二十七圓ト云フコトデゴザイマス、次ニ青年學校教員ノ養成所トシテ從來アリマシタモノニアリマスガ、其ノ青年學校教員養成所ノ數ガ五十三校ゴザイマス、ソレカラ青年學校教員養成所ノ生徒ノ數ハ五千八百七八名、其ノ内男子ガ四千四百九十八人、女子ガ一千三百八十人ト云フコトニ相成シテ居リマス、之ニ對シマシテ今回ノ青年師範學校制度、新設サルベキ青年師範學校ニ於キマシテハ、學校ノ數ガ四十七校ニ相成リマス、ソレカラ生徒數ガ一萬一千八十八人、女子ガ一千三百二十名ト云フコトゴザイマス、ソレカラ教員ノ數ハ六百五十六人デゴザイマス、ソレカラ教員ノ數ハ八千七百六十名、女子ガ二千三百二十名ト云フコトゴザイマス、ソレカラ教員ノ數ハ六百五十六人デゴザイマス、ソレカラ教員ノ數ハ八千七百六十名、女子ガ二千三百二十名ト云フコトニ相成シテ居リマスガ、成ルベク簡單ニ御尋ネ致シタイト思フノデアリマスガ、只今上ゲタイト思フノデゴザイマス、サウ云フヤウニ御承知ヲ願ヒマス

○委員長(子爵野村金三君) ソレデハ田澤君、御質疑願ヒマス  
○田澤義鋪君 大分遅クナッテ御疲レノ處、失禮デスガ、成ルベク簡單ニ御尋ネ致シタイト思ヒマス、青年學校ニ付テ質問ヲ申上ゲタイト思フノデアリマスガ、只今青年學校ニ關スル數字ヲ拜聽致シテ見マスルト、我々素人ニハ、マダ大體サウ云フコトニナッテ居ルノカナト云フ漠然タル感ジシカ受ケ得ナイヤウデアルノデアリマス、

處デ、今日ノ青年學校ノ實質ヲ眺メテ見マスルト、非常ナ勢ヒデ、何ト謂ヒマスカ、形ガ變リツ、アル、性質ガ變ジツ、アル、是ハ驚クベキ、青年學校教育ト云フ立場カラ見レバ重大ナ時期ニ遭遇シテ居ルト思フノデアリマス、何トナレバ、私ノ數字ハ、是ハチヨット間違テ居ルカモ知レマセヌガ、一年前一箇年ニ東京都ノ區域デ青年學校方閉鎖サレテ居ルノガ六百幾十、是ハ商業關係ノ青年學校ノ閉鎖デアリマス、小サナ店迄、商業關係ノ青年學校ヲヤッテ居ッタノガ徵用其ノ他ノ企業整備、色々ナ意味デヤレナクナッタ、六百幾ツノ閉鎖、同時ニソレニ伴ウテ工業方面ノ青年學校ノ増設、是亦非常ナモノニアラウト思ヒマス、學校ノ數ト言ハヌデ、更ニ生徒數ヲ比較シテ見マスレバ、只今同ヒマシタノハ公立私立ノ對照デアリマスガ、工場關係ト商業關係ト、サウデナリデゴザイマス、以上申上ゲマシタ青年師範學校ノ學校數ヲ除キマシタ部分、即チ生徒數、教員數、經費等ハ、是ハ完成ヲ致シマシタ時ノ數字デゴザイマス、サウ云フヤウニ御承知ヲ願ヒマス

○委員長(子爵野村金三君) ソレデハ田澤君、御質疑願ヒマス  
○政府委員(藤野惠君) 只今大臣ノ御答辯ニナリマシタ大方針ニ基キマシテ、曩ニ田澤サンノ御指摘ノゴザイマシタ工場事業場度ヲ御執リニナッテ居ルカ、ドウ云フヤリ方デ之ニ對處サレツ、アルカ、段々同ヒタイノデアリマスガ、先づ此ノ第一點ヲ總論的ニ伺ツテ見タイト思ヒマス  
○國務大臣(子爵岡部長景君) 御尋ノ通り青年學校ノ實情ト云フモノガ此ノ兩三年ノ間ニ非常ナ變化ヲ來タシ、又來タシツ、アル、變革シツ、アルト云フコトハ其ノ通りデアリマス、併シ是ハ今日ノ時局ノ非常ナ大急變轉ノ實情ニ即シテ、矢張リ斯ウ云フ變轉ハ青年學校トシテ已ムヲ得ナイ變化デアリマス、殊ニ此ノ際勤勞方面ニ非常ナ青少年ガ要請サレマスノデ、青年學校ト申シマシテモ、內容的ニ見マスレバ、從來ノ座學ヲ極度ニ縮減シテ職場即教育場、教室トシテ居ルト謂ハナケレバナラヌノデアリマス、形ノ上カラ見マシテモ斯クノ如ク商業激增、而シテ農村ハ、學校ハ違ヒアリマスマイガ、變化アリマスマイケレドモ、生徒數ニ於テ是亦非常ナ變化ヲ來シテ居ル、斯ウ云フ時期ニ此ノ青年學校ノ教育ガ如何ナル方針デ其ノ豫定ヲ達成スルカ、是ハ實ニ重大ナル問題デアルト存ズルノデア

リマス、サウシテ尙其ノ内容ニ付テ申シマスレバ、今日安井委員カラ御話ガアリマシタヤウニ工業工場部門ニ於キマシテハ、青年學生工ノ「パーセンテージ」が非常ナ勢ヒデタマシテ居ルト思フノデアリマス、斯ウ云フ見レバ重大ナ時期ニ遭遇シテ居ルト思フノデアリマス、何トナレバ、私ノ數字ハ、是ハチヨット間違テ居ルカモ知レマセヌガ、一年前一箇年ニ東京都ノ區域デ青年學校方閉鎖サレテ居ルノガ六百幾十、是ハ商業關係ノ青年學校ノ閉鎖デアリマス、小サナ店迄、商業關係ノ青年學校ヲヤッテ居ッタノガ徵用其ノ他ノ企業整備、色々ナ意味デヤレナクナッタ、六百幾ツノ閉鎖、同時ニソレニ伴ウテ工業方面ノ青年學校ノ増設、是亦非常ナモノニアラウト思ヒマス、學校ノ數ト言ハヌデ、更ニ生徒數ヲ比較シテ見マスレバ、只今同ヒマシタノハ公立私立ノ對照デアリマスガ、工場關係ト商業關係ト、サウデナリデゴザイマス、以上申上ゲマシタ青年師範學校ノ學校數ヲ除キマシタ部分、即チ生徒數、教員數、經費等ハ、是ハ完成ヲ致シマシタ時ノ數字デゴザイマス、サウ云フヤウニ御承知ヲ願ヒマス

○政府委員(藤野惠君) 只今大臣ノ御答辯ニナリマシタ大方針ニ基キマシテ、曩ニ田澤サンノ御指摘ノゴザイマシタ工場事業場度ヲ御執リニナッテ居ルカ、ドウ云フヤリ方デ之ニ對處サレツ、アルカ、段々同ヒタイノデアリマスガ、先づ此ノ第一點ヲ總論的ニ伺ツテ見タイト思ヒマス  
○田澤義鋪君 尚政府委員カラ御答ヘゴザガ、サウ云フコトニ對シテ文部省ハ此ノ青年學校ノ教育ノ根本方針ニ於テ如何ナル態度ヲ御執リニナッテ居ルカ、ドウ云フヤリ方デ之ニ對處サレツ、アルカ、段々同ヒタイノデアリマスガ、先づ此ノ第一點ヲ總論的ニ伺ツテ見タイト思ヒマス  
○國務大臣(子爵岡部長景君) 御尋ノ通り青年學校ノ實情ト云フモノガ此ノ兩三年ノ間ニ非常ナ變化ヲ來タシ、又來タシツ、アル、變革シツ、アルト云フコトハ其ノ通りデアリマス、併シ是ハ今日ノ時局ノ非常ナ大急變轉ノ實情ニ即シテ、矢張リ斯ウ云フ變轉ハ青年學校トシテ已ムヲ得ナイ變化デアリマス、殊ニ此ノ際勤勞方面ニ非常ナ青少年ガ要請サレマスノデ、青年學校ト申シマシテモ、內容的ニ見マスレバ、從來ノ座學ヲ極度ニ縮減シテ職場即教育場、教室トシテ居ルト謂ハナケレバナラヌノデアリマス、形ノ上カラ見マシテモ斯クノ如ク商業激增、而シテ農村ハ、學校ハ違ヒアリマスマイガ、變化アリマスマイケレドモ、生徒數ニ於テ是亦非常ナ變化ヲ來シテ居ル、斯ウ云フ時期ニ此ノ青年學校ノ教育ガ如何ナル方針デ其ノ豫定ヲ達成スルカ、是ハ實ニ重大ナル問題デアルト存ズルノデア

リマス、サウシテ尙其ノ内容ニ付テ申シマスレバ、今日安井委員カラ御話ガアリマシタヤウニ工業工場部門ニ於キマシテハ、青年學生工ノ「パーセンテージ」が非常ナ勢ヒデタマシテ居ルト思フノデアリマス、斯ウ云フ見レバ重大ナ時期ニ遭遇シテ居ルト思フノデアリマス、何トナレバ、私ノ數字ハ、是ハチヨット間違テ居ルカモ知レマセヌガ、一年前一箇年ニ東京都ノ區域デ青年學校方閉鎖サレテ居ルノガ六百幾十、是ハ商業關係ノ青年學校ノ閉鎖デアリマス、小サナ店迄、商業關係ノ青年學校ヲヤッテ居ッタノガ徵用其ノ他ノ企業整備、色々ナ意味デヤレナクナッタ、六百幾ツノ閉鎖、同時ニソレニ伴ウテ工業方面ノ青年學校ノ増設、是亦非常ナモノニアラウト思ヒマス、學校ノ數ト言ハヌデ、更ニ生徒數ヲ比較シテ見マスレバ、只今同ヒマシタノハ公立私立ノ對照デアリマスガ、工場關係ト商業關係ト、サウデナリデゴザイマス、以上申上ゲマシタ青年師範學校ノ學校數ヲ除キマシタ部分、即チ生徒數、教員數、經費等ハ、是ハ完成ヲ致シマシタ時ノ數字デゴザイマス、サウ云フヤウニ御承知ヲ願ヒマス

○政府委員(藤野惠君) 只今大臣ノ御答辯ニナリマシタ大方針ニ基キマシテ、曩ニ田澤サンノ御指摘ノゴザイマシタ工場事業場度ヲ御執リニナッテ居ルカ、ドウ云フヤリ方デ之ニ對處サレツ、アルカ、段々同ヒタイノデアリマスガ、先づ此ノ第一點ヲ總論的ニ伺ツテ見タイト思ヒマス  
○田澤義鋪君 尚政府委員カラ御答ヘゴザガ、サウ云フコトニ對シテ文部省ハ此ノ青年學校ノ教育ノ根本方針ニ於テ如何ナル態度ヲ御執リニナッテ居ルカ、ドウ云フヤリ方デ之ニ對處サレツ、アルカ、段々同ヒタイノデアリマスガ、先づ此ノ第一點ヲ總論的ニ伺ツテ見タイト思ヒマス  
○國務大臣(子爵岡部長景君) 御尋ノ通り青年學校ノ實情ト云フモノガ此ノ兩三年ノ間ニ非常ナ變化ヲ來タシ、又來タシツ、アル、變革シツ、アルト云フコトハ其ノ通りデアリマス、併シ是ハ今日ノ時局ノ非常ナ大急變轉ノ實情ニ即シテ、矢張リ斯ウ云フ變轉ハ青年學校トシテ已ムヲ得ナイ變化デアリマス、殊ニ此ノ際勤勞方面ニ非常ナ青少年ガ要請サレマスノデ、青年學校ト申シマシテモ、內容的ニ見マスレバ、從來ノ座學ヲ極度ニ縮減シテ職場即教育場、教室トシテ居ルト謂ハナケレバナラヌノデアリマス、形ノ上カラ見マシテモ斯クノ如ク商業激增、而シテ農村ハ、學校ハ違ヒアリマスマイガ、變化アリマスマイケレドモ、生徒數ニ於テ是亦非常ナ變化ヲ來シテ居ル、斯ウ云フ時期ニ此ノ青年學校ノ教育ガ如何ナル方針デ其ノ豫定ヲ達成スルカ、是ハ實ニ重大ナル問題デアルト存ズルノデア



マス、女子ハ主トシテ家政科ヲ中心ニシテ  
ヤル考デゴザイマス

○田澤義鋪君 普通學科ノ方ハナイノデゴ  
ザイマスネ

○政府委員(阿原謙藏君) 普通學科ノ方ハ

今ノ所ハ考ヘテ居リマセヌ

○田澤義鋪君 段々疑ヒガ解ケテ參ルノデ

アリマスガ、農業科ノ先生等ハ、新タナ見

地デ教育ナサレバ無論立派ナ先生ガ得ラレ

ルト思ヒマスケレドモ、何カ昔風ノ傳統ガ

幾ラカ邪魔ヲシテ、今日ノ本當ニ戰ヒ抜ク

農村青年ノ指導ト云フコトニ適當シテ居ラ

ナイ、一種ノ或昔風ノ農業技術者ト云フヤ

ウナ立場ノ人ヲ以前ハ養成シテ居ラレタヤ

ウデアリマスガ、近頃ハサウ云フ心配ハナ

員養成所ニ於キマシテハ、例ヘバ教授要綱  
ト云フヤウナ別ニ定メハナカタノデゴザ  
イマスガ、サウ云フモノヲ新シク今度ハ制  
定致シマシテ、現在近ク先生方ノ講習モヤ  
ラウト考ヘテ居リマス、又教科書ニ付キマ  
シテモ、原則ト致シマシテ國定デ編纂シテ  
行キタイト云フヤウナ方針ヲ取リマシテ、  
斯ウ云フコトニ依リマシテ從來ノ足リナイ  
所ヲ補テ行キタイト思ッテ居リマス、尙其  
ノ篤農家ニ付キマシテハ色々現在研究致シ  
テ居リマスルガ、マダ具體的ニ茲ニ申上ゲ  
ルダケノ段取りニナツテ居リマセヌコトヲ御  
了承願ヒタイト思ヒマス

○田澤義鋪君 其ノ教授法ヲ制定シテ戴ク  
トカ、何カ講習ヲヤルトカ仰シヤルコトガ、  
文部省ノ御當局トシテハ確カニ立派ナ目標  
ヲ以テオヤリ下サルノデアラウト思ヒマス  
ガ、地方ノ實際カラ言フト、サウ云フコトデ  
先生ガ青年ト離レテシマフ、本當ノ村ノ實  
際カラ遊離シテシマフ、サウシテ教授法ガ  
ドウダ、技術ガドウダ、定義ハ、應用ハ、  
ト云フ風ニナツテ來ルノデアリマシテ、我々  
ガ今日ノ此ノ實戰ニ何トシテモ食糧増產  
ト云フヤウナ場合ノ青年學校ノ先生トシテ  
イカト云フヤウナ心配ヲ致スノデアリマス  
ガ、是ハモウは以上申上ゲテモ或ハ見解  
デゴザイマシテ、サウ云フ點モ私ハアッタラ  
ウト存ズルノデアリマス、唯今回制定サレ  
マスル師範學校ニ於キマシテハ、矢張リ現  
下ノ時局ニ即應致シマシテ、且又地方ノ實  
際、又職業ノ實際ニ即應スルヤウナ指導ヲ  
致シマシテ、サウシテ本當ニ現下ノ要求致  
シテ居リマスル師範學校ノ先生ニ相應ハシ  
イ人ヲ作リタイト云フ考ノ下ニ進メタイ  
ト思ッテ居リマシテ、從來ハ別ニ師範學校教  
育

リスママイガ、程度ヲ少クスル、サウシテ  
行學一如、實際ノ仕事ノ上ニ學問スル、是  
ハモウ文部省ノ御方針トシテ最モ有難イコ  
トデ、一體青年學校ト云フモノハ初メカラ  
ト離レチヤイカス、是ガモウ當初カラノ精  
神デアリマス、其ノ點カラ言ハバ、斯ウ云  
フ時局ニナツテ愈ソレガヤレルヤウニナツ  
タ、斯ウ云フ氣持デアラウカトモ思ヒマス、  
併シ此ノ點ハモウ一段突込ンデ考ヘテ見マ  
スト、一面ハ非常ニ喜ブベキ現象デ、兎ニ  
角行學一如ノヤリ方ガヤレル、講義スルダ  
ケデハナイ、實際仕事ヲスル、其ノ仕事ノ  
中ニ研究ナリ工夫ナリ創意ナリ學問ガアル  
ノダ、是デ以テ青年學校ノ初メカラノ理想  
ヲ實現シナケレバナラヌノダ、斯ウ云フ氣持  
持テ御當リ下サルコトハ非常ニ結構ダト思  
ヒマスガ、同時ニ一面憂フベキ點モナイデ  
モナイノデヤナイト思フノデアリマス、  
ソレハドウ云フコトヲ申シマスカト云フト、  
行學一如ニナレバ實ニ結構デスケレドモ、  
行學分離ト云ツタヤウナ實際ヲ現シテ居ル  
所モナイト思フノデアリマス、工場ノ仕  
事ノ方ハ工場ノ技師ガ擔任スル、青年學校  
ノ教育ト云フコトハ今迄餘り頭ヲ使ツタコ  
トモナイ、老ヘタコトモナイ、純然タル工  
場ノ技術家ト云フ人達ガ擔任スル、サウシ  
テ修身國民科トカ、或ハ其ノ他ノ、是ハ極  
ク簡素化サレテ居ルデアリマセウガ、普通學科  
ガ非常ニ少クナツテ居リマセウガ、普通學科  
ナドハ從來ノ青年學校ナリ、國民學校ナリノ  
先生ノ經驗ヲ持ツタヤウナ人達ガ之ニ當ル、  
此ノ修身學科ナリ普通學科ナリヲ教ヘル人、  
或ハ青年學校ノ生徒ノ指導ヲ自己ノ教育的

ノ責任ト考ヘテヤラナケレバナラス人ガ、技  
師ノ職員ガ當ツテ居ル實際ノ仕事ヲ教育ト云  
フコトヲ、アレハ俺達ハ自分で仕事ノ方ヲ一生  
クナル、ソレカラ又技師ノ諸君ハ、ナニ、  
斯ウ云フ時ニ青年學校デ何カヤツタツテ仕様  
ハモウ文部省ノ御方針トシテ最モ有難イコ  
トデ、一體青年學校ト云フモノハ初メカラ  
ト離レチヤイカス、是ガモウ當初カラノ精  
神デアリマス、其ノ點カラ言ハバ、斯ウ云  
フ時局ニナツテ愈ソレガヤレルヤウニナツ  
タ、斯ウ云フ氣持デアラウカトモ思ヒマス、  
併シ此ノ點ハモウ一段突込ンデ考ヘテ見マ  
スト、一面ハ非常ニ喜ブベキ現象デ、兎ニ  
角行學一如ノヤリ方ガヤレル、講義スルダ  
ケデハナイ、實際仕事ヲスル、其ノ仕事ノ  
中ニ研究ナリ工夫ナリ創意ナリ學問ガアル  
ノダ、是デ以テ青年學校ノ初メカラノ理想  
ヲ實現シナケレバナラヌノダ、斯ウ云フ氣持  
持テ御當リ下サルコトハ非常ニ結構ダト思  
ヒマスガ、同時ニ一面憂フベキ點モナイデ  
モナイノデヤナイト思フノデアリマス、  
ソレハドウ云フコトヲ申シマスカト云フト、  
行學一如ニナレバ實ニ結構デスケレドモ、  
行學分離ト云ツタヤウナ實際ヲ現シテ居ル  
所モナイト思フノデアリマス、工場ノ仕  
事ノ方ハ工場ノ技師ガ擔任スル、青年學校  
ノ教育ト云フコトハ今迄餘り頭ヲ使ツタコ  
トモナイ、老ヘタコトモナイ、純然タル工  
場ノ技術家ト云フ人達ガ擔任スル、サウシ  
テ修身國民科トカ、或ハ其ノ他ノ、是ハ極  
ク簡素化サレテ居ルデアリマセウガ、普通學科  
ガ非常ニ少クナツテ居リマセウガ、普通學科  
ナドハ從來ノ青年學校ナリ、國民學校ナリノ  
先生ノ經驗ヲ持ツタヤウナ人達ガ之ニ當ル、  
此ノ修身學科ナリ普通學科ナリヲ教ヘル人、  
或ハ青年學校ノ生徒ノ指導ヲ自己ノ教育的

聽イテモ、ソンナノガアリマスカト言ツタ受  
ケ答ヘガ大部分デアッタノデアリマス、斯ウ  
云フコトカラ考ヘルト行學一如ヲ狙ッタコト  
ガ行學分離ニナリハセヌカト云フヤウナ心  
配ガ多分ニアルノデアリマス、要スルニモ  
ウ餘計ナコトハ申シマセヌガ、今日ノ國情  
ニ於テ青少年ト云フモノガ工場ニ於テ如何  
ニ重大ナ立場ニ居ルカト云フコトハ、是ハ  
モウ申上ゲル迄モナク安井委員ノ御話ニモ  
十分出テ居リマス、獨リ工場バカリデナク、  
學生ニ於テモ、農村ニ於テモ若い者ガ正面  
ニ國家ノ要請ヲ受ケテ奮起シテ居ルト云フ  
狀況ヲ見マス時ニ、教育ヲスルナラ今ダ、  
今教育ヲスルナラバ普段ハ到底擧グルコト  
ノ出來ナイ大效果ヲ擧グルコトガ出來ルノ  
ダ、教育ト云フモノハ環境、時世ニ非常ニ  
影響サレル、青少年ノ教育ハ今ダ、今此處デ  
奮起シテヤラナケレバナラヌ、サウ云フ氣  
持テ徹底的ニ工場ト言ハズ、或ハ農村ト言  
ハズ、此ノ青年學校ノ教育ニ當シテ戴キタイ  
ト思フノデアリマスガ、是程ノ内容ノ變化、  
學校ノ教育ハ是デ行クノダト、寧ロ大聲叱呼  
變質ニ對應スル教育方針ト云フヤウナモノ  
ヲ、此處デハッキリト御持ヘニナッテ、青年  
シテ青年ノ士氣ヲ鼓舞シテ戴キタイヤウニ  
思フノデアリマス、是ハ此處ニ御意見ヲ伺  
テ御議論ヲ申上ゲルヤウナ氣持デハアリマ  
セヌ、ドウカサウ云フコトデモシテ戴ケバ  
有難イコトダト思フノデアリマス、私ノ質  
問ハ是デ終リマス

○委員長(子爵野村益三君) 御質疑ヲ願ヒ

タイノデアリマスガ、如何デアリマスカ、御

質疑モナイヤウデアリマスカラ討論ニ移リ

マス、三案束ネテ議題ト致シマス

○田所美治君 意見ヲ申上ゲテ宜シウゴザ

イマスカ

○委員長(子爵野村益三君) ドウゾ

マセウガ、私ハ三案共異議ナシ、御趣意頗

ル贊成デアリマスカラ、ドウゾ此ノ效果ヲ

適切ニ御舉ゲニナルヤウニ御願ヒスル、斯

ウ云フ意味ニ於テ三案共贊成ヲ致シマス、

此ノ十九名ノ委員ハ實ニ皆熱心ナ同僚諸君

デアリマシテ、私ガ多少教育ニ關係シテ居

ルコトカラ考ヘルト、短期ノ僅カ三回カノ

委員會デアリマシタガ、殆ド皆様平素御體

驗ノコト、或ハ御懷抱ノ意見ヲ忌憚ナク各

ナケレバナラヌ、斯ウ云フコトガドウモ一

番ノ第一義グラウト思フノデアリマス、ソ

レニハ優良教員モ入レナクチヤナラヌシ、

文部省ハ無論ノコト、各學校當局ハ此ノ機

逸スペカラズト云フ御話ガアリマシタガ、

此ノ時局ニ依シテ教育ヲ學行一致ト謂フカ、

國ト教育ノ一致ト申シマスカ、サウ云フ意

味ニ於テ一層ノ效果ヲ漏ゲルニ絶好ノ時機

ノ時局ノ困難な際ニ一大抱負ヲ以テ教育ノ

供セラレタ點モ澤山アリマス、又之ニ對シ

事柄デアリマスカラ、外ノ場合モ同様デア

モ承リマシテ、私ハ有益ナル審議ノ經過ダッ

タラウト思ヒマス、是等ノ意見ハドウゾ政

府委員諸君モ皆熱心ニ御聽キニナッテ居ッタ

革新ヲ圖ル、刷新ヲ圖ル、斯ウ云フ御意見

モ承リマシテ、私ハ有益ナル審議ノ經過ダッ

タラウト思ヒマス、民間ニ居リマシテ

チヤイカヌ、其ノ方法ハ文部大臣トシテハ

豫算ヲ御取リニナリ、御者究ヲ顧フト云フ

譯デアラウト思ヒマス、民間ニ居リマシテ

此ノ複雜ナル時局ヲ見マシテモ、又教育モ

益、複雜ニナッテ行ク、或ハ又時局ノ變遷ニ

依シテ思ヒ掛ケモナイ事柄ヲ御施設ニナラ

ナクチヤナラヌ、昨日迄五年デアッタモノヲ

ヤラナクチヤナラヌ、三年ノモノヲ二年デ

ヤリ上げナクチヤナラヌト云フヤウナコト

ガ急激ニ來マシテ、餘程其ノ間ニ其ノ效果

ヲ減退シナイヤウニシナクチヤナラヌ、斯

ウ云フヤウナコトガマダノ、續イテ起ツテ

ニ志操ノ不健全者ガアリマシタナラバ、

ソレヨソ其ノ自家撞著ノミナラズ、根本ノ

方針ニ背ク譯デアリマスカラ、私ソレ故ニ

國家ガ御自身オヤリニナルノガ一番誤リガ

少イモノデアル、ソレデモナカノ心配デ

アリマス、學術ノ優秀ナル者ガ研究が深イ、

研究が深イト云フ、トンデモナイ所ニ行

クト云フノガ過去ノ例デアリマシタ、將來

モ亦サウデアラウト存ジマスカラ、此ノ育

英ノ資格ノ學術優秀ナ者ハ、殊更ニ此ノ志操

ノ堅實ナリト云フ者ヲ御選ビニナラストイ

ケナイコト、是方若シサウデナカッタナラバ、ソレコソ模範ノ國民ガサウデナイト云フコトニナリマスカラ、其ノ邊ノ所ハ、私ハ本案ヲ實施スルニ付テ、一番ノ一つノ御注意ヲ願ハナケレバナラヌ、ソレニハ餘程而倒デゴザイマセウケレドモ、文部大臣ノ監督ヲ以チ、極メテ周到ナ御注意ヲ願ッテ置キタイト思フ、尙將來ニ於キマシテ、色々ノ事務ノ執リ方ニ於テ御觀察ニナリマシテ、若シ國家ガヤル方ガ適當ナリト云フヤウナ、私ノ考ヘマスヤウナ考ニ近付イタ場合ニ於キマシテハ、何モ御遠慮モ要リマセスカラ、趣意ハ擴充スルコトニナルダラウ、改善スルコトニナルダラウト存ジマスカラ、此ノ法人施設ヲ國家ノ直接經營ニ御移シニアルト云フコトモ何時デモ出來ル話ト存ジマスカラ、法ヲ以チマシテ、要ハ即チ此ノ折角良イ案ガ出来マシタカラ、之ヲドウゾヒシテ置キマス、希望ヲ述ベマシテ私ハ大賛成致シマス。

## ○山岡萬之助君 只今田所委員ヨリ廣イ意味ニ於テ、詳細ニ賛成ノ意ヲ御述ベニナリマシテ、別ニ私附加ヘルコトモナイヤウデアリマスガ、極メテ重大ナル案件デアリマスカラ、一言茲ニ申述べテ賛成ノ理由ヲ明カニシタイト思フノデアリマス、育英ノ事ハモウ既ニ長イコト各方面ニ於テ貸費給費等ヲ以テ行ハレテ來タノデアリマスガ、是ハ大體此ノ慈善的ナ社會事業ノ氣分デ進ンデ來タノデアリマスガ、今日國家ガ總力ノ動キヲスルヤウニナリマシテ、教育モ官公私別ナク、一切ノ國家最高目的ニ合致シナケレバナラヌ、而シテ今日申ス迄モナク科學戰トナリマシテ、學問ト云フコトガ國家ノ

人材ヲ剥スコトナク、廣ク全體カラ見出フコトニナリマスカラ、其ノ邊ノ所ハ、私ハ本案ヲ實施スルニ付テ、一番ノ一つノ御注意ヲ願ハナケレバナラヌ、ソレニハ餘程而倒デゴザイマセウケレドモ、文部大臣ノ監督ヲ以チ、極メテ周到ナ御注意ヲ願ッテ置キタイト思フ、尙將來ニ於キマシテ、色々ノ事務ノ執リ方ニ於テ御觀察ニナリマシテ、若シ國家ガヤル方ガ適當ナリト云フヤウナ、私ノ考ヘマスヤウナ考ニ近付イタ場合ニ於キマシテハ、何モ御遠慮モ要リマセスカラ、趣意ハ擴充スルコトニナルダラウ、改善スルコトニナルダラウト存ジマスカラ、此ノ法人施設ヲ國家ノ直接經營ニ御移シニアルト云フコトモ何時デモ出來ル話ト存ジマスカラ、法ヲ以チマシテ、要ハ即チ此ノ折角良イ案ガ出来マシタカラ、之ヲドウゾヒシテ置キマス、希望ヲ述ベマシテ私ハ大賛成致シマス。

トニ合致スルノデアリマシテ、此ノ際此ノ案ヲ御提出ニナッタ云フコトハ誠ニ時機ノ宜シキヲ得タモノト思フノデアリマス、唯法案ノ組織其ノ他ニ付テハ多少ノ論議スペキモノナキニアラズト致シマシテモ、政府ノ段々ノ御説明ニ依リマシテ貸費ト云フモノ、物的面ト云フモノハ、ソレハ無論此ノ案ノ重要ナ點デアリマスガ、所謂精神的ノ輔導、之に十分ナ力ヲ致スト云フ御説明ガゴザイマシテ、私ハ過去ノ育英ノヤリ方ハ金ヲ貸シテナルノダ、金ノアル人ガ慈善的ニヤルノダト云フコトガ相當アッタト思フガ、是ハサウデナイ、何處迄モ立派ナ人間ヲ造り上ゲル、物心一如ノ人間ヲ造ルヤウニ指道誘掖シテ國家ノ目的ニ適フヤウニスル、御説明ノ中テモ伺ダノデアリマスガ、兎モ角是等ノ人ガ國家ノ目的ニ、自分ハ御世話ニナッタカラ本當ニ努力スルト云フコトニナッタラ、非常ニ國家ニ貢獻スルコトガ、御説明ノ中デモ伺ダノデアリマス、尙定款ガキイト思ヒマス、其ノ意味ニ於テ此ノ案ガ從前ヨリ特色ノアル所デアリマス、唯之方支拂ヲ爲サナカッタ時ニ對スル行キ方ニ、何カ足ラナイン所ガナインモナイヤウデアリマスガ、政府ノ御説明ニアリマシタヤウニ、人格ノ點ニ、精神的ニ御指導ニナッタナラバ、ソレガ強制力デモ用ヒナケレバ拂ハナイ

ト云フヤウナコトハ萬ナカラウト思フ、又人形田所委員ノ御意見如何ニ依テ、先程田所委員ノ討論ノ御意見出來、又茲ニ法律ガ生レテ參リマスガ、畢竟ノ如クニ、却テ是ガ國家ニ對シテハ有害ナニシタイト思フノデアリマス、育英ノ事ハモウ既ニ長イコト各方面ニ於テ貸費給費等ヲ以テ行ハレテ來タノデアリマスガ、是ハ大體此ノ慈善的ナ社會事業ノ氣分デ進ンデ來タノデアリマスガ、今日國家ガ總力ノ動キヲスルヤウニナリマシテ、教育モ官公私別ナク、一切ノ國家最高目的ニ合致シナケレバナラヌ、而シテ今日申ス迄モナク科學戰トナリマシテ、學問ト云フコトガ國家ノ

非常ナ重大ナ仕事ニナッテ來タ所カラ、所謂人材ヲ剥スコトナク、廣ク全體カラ見出シテ教育スルト云フ必要カラ此ノ案ガ自然ニ出來テ來タコト私ハ信ズルノデアリマス、即チ本案ハ今日ノ世ノ中ノ要求セラレルコトニ合致スルノデアリマシテ、此ノ際此ノ案ヲ御提出ニナッタ云フコトハ誠ニ時機ノ宜シキヲ得タモノト思フノデアリマス、唯法案ノ組織其ノ他ニ付テハ多少ノ論議スペキモノナキニアラズト致シマシテモ、政府ノ段々ノ御説明ニ依リマシテ貸費ト云フモノ、物的面ト云フモノハ、ソレハ無論此ノ案ノ重要ナ點デアリマスガ、所謂精神的ノ輔導、之に十分ナ力ヲ致スト云フ御説明ガゴザイマシテ、私ハ過去ノ育英ノヤリ方ハ金ヲ貸シテナルノダ、金ノアル人ガ慈善的ニヤルノダト云フコトガ相當アッタト思フガ、是ハサウデナイ、何處迄モ立派ナ人間ヲ造り上ゲル、物心一如ノ人間ヲ造ルヤウニ指道誘掖シテ國家ノ目的ニ適フヤウニスル、御説明ノ中テモ伺ダノデアリマスガ、兎モ角是等ノ人ガ國家ノ目的ニ、自分ハ御世話ニナッタカラ本當ニ努力スルト云フコトニナッタラ、非常ニ國家ニ貢獻スルコトガ、御説明ノ中デモ伺ダノデアリマス、尙定款ガキイト思ヒマス、其ノ意味ニ於テ此ノ案ガ從前ヨリ特色ノアル所デアリマス、唯之方支拂ヲ爲サナカッタ時ニ對スル行キ方ニ、何カ足ラナイン所ガナインモナイヤウデアリマスガ、政府ノ御説明ニアリマシタヤウニ、人格の點ニ、精神的ニ御指導ニナッタナラバ、ソレガ強制力デモ用ヒナケレバ拂ハナイ

ト云フヤウナコトハ萬ナカラウト思フ、又人形田所委員ノ御意見如何ニ依テ、先程田所委員ノ討論ノ御意見出來、又茲ニ法律ガ生レテ參リマスガ、畢竟ノ如クニ、却テ是ガ國家ニ對シテハ有害ナニシタイト思フノデアリマス、育英ノ事ハモウ既ニ長イコト各方面ニ於テ貸費給費等ヲ以テ行ハレテ來タノデアリマスガ、是ハ大體此ノ慈善的ナ社會事業ノ氣分デ進ンデ來タノデアリマスガ、今日國家ガ總力ノ動キヲスルヤウニナリマシテ、教育モ官公私別ナク、一切ノ國家最高目的ニ合致シナケレバナラヌ、而シテ今日申ス迄モナク科學戰トナリマシテ、學問ト云フコトガ國家ノ

是等ノ點ニ付テハ相當ノ方法ヲ講ゼラレムコトヲ望ム次第ニアリマス、私ハ文教當局ヲ深ク信頼スルモノニアリマシテ、其ノ運營ニ付テハ違算ナカラムコトヲ信ジマシテ、本案ニ總テ贊成致スモノニアリマス。

○男爵井田磐楠君 私ハ此ノ三案一括シテ贊成ヲ致スモノニアリマス、委員會中專ラ問題ニナリマシタ、質疑應答ノ一番多クアリマシタ育英會ノ件ニ付キマシテ、一言愚見ヲ述ベテ御贊成申上ゲタイト思ヒマス、此ノ法案ヲ施行サレマス時ニハ定款ガ出來ルコトニナル譯デアリマスカラ、此ノ定款ヲ御作リニナリマス時ニ、能クノ如クノ如クニ申シマシテ、全面的ニ此ノ三案ニハノ委員會ノ空氣等ヲ御參照願ヒマシテ、法案ヲ御作リニナリマシタ觀念ニ即シテ、更ニ又非常ナ勢ヲ以テ流レテ居リマス時局、何處迄轉ガッテ行クカ分ラヌヤウナ、此ノ時局ノ見透シモ隨分困難ナ問題ニアリマスガ、畢竟ヲ能クノ如クノ如クニ申シマシテ、此ノ法ヲ運營ナサル上ニ付テノ定款ヲ、尙能

御説明ノ中テモ伺ダノデアリマスガ、兎モ角是等ノ人ガ國家ノ目的ニ、自分ハ御世話ニナッタカラ本當ニ努力スルト云フコトニナッタラ、非常ニ國家ニ貢獻スルコトガ、御説明ノ中デモ伺ダノデアリマス、尙定款ガキイト思ヒマス、其ノ意味ニ於テ此ノ案ガ從前ヨリ特色ノアル所デアリマス、唯之方支拂ヲ爲サナカッタ時ニ對スル行キ方ニ、何カ足ラナイン所ガナインモナイヤウデアリマスガ、政府ノ御説明ニアリマシタヤウニ、人格ノ點ニ、精神的ニ御指導ニナッタナラバ、ソレガ強制力デモ用ヒナケレバ拂ハナイ

ト云フヤウナコトハ萬ナカラウト思フ、又人形田所委員ノ御意見如何ニ依テ、先程田所委員ノ討論ノ御意見出來、又茲ニ法律ガ生レテ參リマスガ、畢竟ノ如クニ、却テ是ガ國家ニ對シテハ有害ナニシタイト思フノデアリマス、育英ノ事ハモウ既ニ長イコト各方面ニ於テ貸費給費等ヲ以テ行ハレテ來タノデアリマスガ、是ハ大體此ノ慈善的ナ社會事業ノ氣分デ進ンデ來タノデアリマスガ、今日國家ガ總力ノ動キヲスルヤウニナリマシテ、教育モ官公私別ナク、一切ノ國家最高目的ニ合致シナケレバナラヌ、而シテ今日申ス迄モナク科學戰トナリマシテ、學問ト云フコトガ國家ノ

○委員長(子爵野村益三君) 御發言モナイヤウデアリマスカラ採決ニ移リマス、本三案ヲ可決スペキモノナリト御考ヘニナル方ノ舉手ヲ願ヒマス

(總員舉手)

○委員長(子爵野村益三君) 全會一致ト認メマス、仍テ本三案ハ可決確定致シマシタ、連日ニ瓦リマシテ非常ニ御熱心ナル御審議ヲ戴キマシテ、誠ニ御同慶ノ至リデアリマス、尙本案採決ニ際シテ熱烈ナル御希望ノ御陳述ガアリマシタ、政府ニ於カレテモ十分ニ傾聽サレテ、各諸君ノ御意見ニ副づク善處サレルコトニ存ジマス、茲ニ連日ノ御審議ニ對シマシテ謝意ヲ表シ、茲ニ本案ノ成立ニ御同慶ノ意ヲ表シマス、デハ是デ散會致シマス

午後五時二十二分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵野村 益三君

副委員長 男爵浅田 良逸君

委員

公爵鷹司 信輔君

侯爵筑波

藤麿君

伯爵酒井

忠正君

子爵松平 關屋貞三郎君

康春君

子爵伊集院兼高君

松井 入江 貫一君

男爵井田 安井 謙藏君

男爵加藤 諸橋久太郎君

山岡萬之助君

田所 美治君

田澤 義鋪君

岩元 達一君

野田六左衛門君

藤野 惠君

子爵岡部 長景君

國務大臣

文部大臣

文部省總務局長

文部省專門教育局長

文部省國民教育局長

文部省教育學局長

文部書記官 伊藤日出登君

政府委員

文部大臣

文部省總務局長

文部省專門教育局長

文部省國民教育局長

文部省教育學局長

文部書記官 伊藤日出登君

昭和十九年二月四日印刷

昭和十九年二月五日發行

貴族院事務局

印刷者 印刷局